

平成26年度

事業実績報告書

社会福祉法人 富士厚生会

社会福祉法人富士厚生会本部・平成26年度事業実績報告書

1 26年度報告の概要

社会福祉法人改革が進むなか、社会福祉事業の一環として地域のニーズを踏まえ、「特別養護老人ホーム」を新設し、新たな福祉サービスとしての地域貢献を図った。

また、中長期計画においては、在宅障害福祉サービスに向け「第4期富士宮市障害福祉計画」に基づき、基本計画に沿った事業推進の取組みをすることができた。

27年度よりの介護保険・障害福祉サービス費の減額改定に備え、法人として情報の収集を行い、各施設の状況を把握し、各種加算の取得をすることで安定した収入の確保への取組みを行った。

2 役員会の運営等

(1) 理事会・評議員会の開催

次のとおり理事会・評議員会を開催し、議題について審議を行い、可決された。
(審議過程及び審議結果は議事録のとおり)

○第1回 平成26年 5月27日(火)：フォレストヒルズ会議室にて開催

議題 (1) 平成25年度事業実績報告並びに決算報告監事監査報告について

(2) 土地取得について

(3) 規定改定(旅費)について

(4) ソレイユ甲府施設整備経過報告

(5) 居宅介護支援事業所の設置について

(6) 理事長の日常軽易な専決事項報告について

○第2回 平成26年 9月12日(金)：コラボ会議室にて開催

議題 (1) 平成26年度第1次補正予算について

(2) ソレイユ甲府建設追加工事について

(3) ソレイユ甲府初度調弁購入等について

(4) ソレイユ甲府施設整備借入金について

(5) ソレイユ甲府施設長人事について

(6) ソレイユ甲府施設整備経過報告

(7) 三和荘移行時積立金取り崩しについて

(8) 富士宮荘施設増築完了報告について

(9) 定款変更について

(10) 規定改定について

(11) 借入金借換について

○第3回 平成26年12月 5日(金)：三和荘多目的ホールにて開催

議題 (1) シャローム富士川施設長人事について

(2) ソレイユ甲府施設整備完了報告について

(3) ソレイユ甲府借入金について

(4) 竣工式について

(5) 指導監査結果に係る是正・改善計画について

○第4回 平成27年 3月17日(火)：フォレストヒルズ会議室にて開催

議題 (1) 平成26年度最終補正予算について

(2) 平成27年度事業計画並びに予算について

- (3) 理事・評議員辞職に伴う選任について
- (4) 施設長人事について
- (5) 定款変更について
- (6) 規定改定について
- (7) 指導監査報告について
- (8) 理事長の日常軽易な専決事項報告について

3 定款変更

富士宮荘増築に伴う基本財産増加について（平成26年10月10日届出）

4 登記

- (1) 障害者支援施設整備予定地に伴う土地登記（平成26年 5月12日登記日）
- (2) 平成25年度決算による資産総額変更登記（平成26年 5月28日登記日）
- (3) 富士宮荘増築完了に伴う建物面積追加登記（平成26年 6月30日登記日）
- (4) ソレイユ甲府施設建設完了に伴う建物登記（平成26年11月29日登記日）

5 監査の実施

(1) 監事による監査の実施

下記のとおり監事による監査を受け、監査結果について、平成26年5月27日開催の理事会、評議員会において、監事から報告された。

平成26年 5月21日（水）本部にて次のとおり監査を受けた。

内容＝「平成25年度業務の執行状況」につき、業務監査。

「平成25年度事業決算の状況」につき、会計監査。

(2) 行政等による指導監査

下記のとおり、施設・事業所においては監査を受け、是正改善すべき指導事項及び指導に基づく是正改善計画については、担当行政機関へ提出した。

	日時	所轄機関	対 象 施 設
社会福祉法	26.12.25	山梨県	認知症対応型通所介護 菜の花の里
	27. 1.19	山梨県	特養草塩おんせん
	27. 1.29	山梨県	特養ネオライフとみざわ
介護保険法	26. 8.20	静岡県	特別養護老人ホーム 富士宮荘
	26. 9.30	富士市	特別養護老人ホーム 松野の里
	27. 1.29	富士市	特養ネオライフとみざわ
生活保護法	27. 1.29	山梨県	特養ネオライフとみざわ
障害者総合支援法	26.11. 5	静岡県	障害者支援施設 きぼうの里
	26.12.8	静岡県	障害者支援施設 三和荘
	27. 1. 9	静岡県	生活介護事業所 きぼうの里通所

(3) 内部監査の自主実施

監事による定期監査の中間時点において、法人本部職員による自主監査を実施した。

平成26年 6月16日～平成26年 7月8日

対象施設＝全11施設

監査担当＝統括本部長・副本部長、事務部長等。

内 容＝介護・支援処遇関係、経理関係、預り金、栄養士関係
 防災の執行状況及び処理状況

6 富士厚生会危機管理対策

地震・津波・台風等による自然災害及びそれらに伴う2次災害等を想定し、富士厚生会防災部会を中心に、法人の非常災害時基本計画の見直し、各施設における防火防災対策、職員及び利用者の防災意識高揚を図った。

7 施設整備に係る事業実績

施設整備にかかる事業

(1) 甲府市「特別養護老人ホームソレイユ甲府」施設整備完了報告

平成26年度山梨県特別養護老人ホーム施設整備計画事業として、山梨県甲府市へ「特別養護老人ホームソレイユ甲府」の整備事業を行ってきたが、平成26年11月29日に完工し、山梨県の特別養護老人ホームの設置認可を平成26年12月25日、山梨県介護保険事業者指定を平成26年12月25日に受け、特別養護老人ホームとして平成27年1月1日より運営を開始する。

1) 土地

ア 所在地＝山梨県甲府市西高橋町277番
 イ 面積＝4,323.11㎡(1,310坪)

2) 建物

ア 構造＝鉄骨造・地上3階建
 イ 延床面積＝5,746.08㎡

3) 運営事業

ア 特別養護老人ホーム(入所8ユニット、定員80人)
 イ 短期入所生活介護(ショート1ユニット、定員10人)
 ウ 通所介護(定員30人) ⇔ 現況＝定員20人、3月1日より変更
 エ 居宅介護支援
 オ 子育て支援スペース

4) 竣工式の開催

ア 日時＝平成26年12月22日
 イ 出席者＝山梨県知事、甲府市長、早川町長、南部町長、山梨県議会議員
 西高橋町自治会会長、富士厚生会役員など 合計128名

5) 整備事業経過

日	時	内 容
25.	7. 26	山梨県広域型特養施設整備事業者内定
25.	8. 26	開発申請等業務委託契約締結
25.	8. 30	設計業務委託契約締結
25.	8. 30	管理業務委託契約締結
25.	9. 18	地質調査業務委託契約締結
25.	9. 25	甲府税務署より租税特別措置法に該当する通知
25.	9. 27	山梨県より平成25年度施設整備費補助金内示
25.	10. 9	土地売買契約締結(山田様分)
25.	10. 16	土地売買契約締結((株)山梨ボーリング様分)
25.	12. 20	一般競争入札執行

25. 12. 26	建築確認済証・確認申請書の交付
26. 1. 6	建設工事請負契約締結
26. 1. 9	起工式
26. 1. 10	山梨県より平成25年度施設整備費補助金交付決定を受ける
26. 3. 12	平成25年度山梨県施設整備補助金の出来高検査
26. 4. 1	山梨県より平成26年度施設整備費補助金交付決定を受ける
26. 7. 1	山梨県より平成26年度開設準備経費等助成特別対策事業費補助金決定
26. 8. 19	甲府市消防本部の第1回中間検査
26. 9. 17	甲府市消防本部の第2回中間検査
26. 9. 18	建設工事追加工事契約締結
26. 9. 26	甲府市消防本部の第3回中間検査
26. 11. 13	建築確認完了検査
26. 11. 14	甲府市消防本部の完了検査
26. 11. 19	施主工事完了検査
26. 11. 29	建設業者より建物引渡
26. 12. 1	平成26年度山梨県老人福祉施設等施設整備補助金の完了検査
26. 12. 22	特別養護老人ホームソレイユ甲府竣工式
27. 1. 1	特別養護老人ホームソレイユ甲府開設

6) 整備事業会計決算書 (妙本)

(円)

	費 目	金 額	備 考
歳 入	山梨県補助金	208,000,000	
	自己財源	1,619,051,000	
	内: 自己資金	(269,051,000)	
	訳: 借入金	(1,350,000,000)	市中銀行
	歳入合計 (A)	1,827,051,000	
歳 出	建設工事費	1,579,824,000	(株)早野組
	内: 請負契約	(1,569,024,000)	
	訳: 追加工事契約	(10,800,000)	
	業務委託費	40,806,000	
	内: 設計業務費	(27,090,000)	(株)佐野建築研究所
	内: 設計変更確認申請	(378,000)	〃
	内: 管理業務費	(9,324,000)	周建築設計事務所
	訳: 開発申請業務等	(2,014,000)	(有)アルファ測量
	内: 地質調査業務	(2,000,000)	(株)山梨ボーリング
	備品購入費	92,188,000	
	事務費	12,155,000	
土地取得費	102,078,000		
歳出合計 (B)	1,827,051,000		
収支差額 (A) - (B)		0	

(2) 富士宮荘増築工事完了報告

富士宮荘施設増築の事業を行ってきたが、平成26年6月26日に工事が完了し、平成26年7月1日より使用を開始する。

1) 対象

ア 施設名=特別養護老人ホーム富士宮荘

イ 所在地=富士宮市上井出2029-1

2) 建物

ア 増築構造=鉄筋コンクリート造

イ 増築床面=49.95㎡

3) 整備事業経過

日	時	内 容
25.	7. 1	設計管理業務委託契約締結
25.	9. 26	富士健康福祉センターより増築・改修の承認を得る
26.	2. 5	建築確認申請審査
26.	2. 15	増築工事請負契約締結・着工
26.	2. 28	建築確認申請許可
26.	3. 31	節系管理業務委託変更契約締結
26.	6. 24	富士宮市消防本部の検査を行い検査合格
	〃	富士宮市建築確認の検査を行い検査合格
26.	6. 27	完成検査実施し合格
26.	6. 30	建設業者より建物引渡
26.	7. 2	静岡県介護指導課確認
26.	7. 4	静岡県介護保険課へ老人福祉法変更届出書提出受理
	〃	静岡県介護保険課へ介護保険法変更届出書提出受理

4) 整備事業会計決算書 (妙本)

(円)

	費 目	金 額	備 考
歳入	自己財源	25,488,000	自己資金
	歳入合計 (A)	25,488,000	
歳出	建設工事費	24,516,000	五光建設(株)
	設計管理費	972,000	周建築設計事務所
	歳出合計 (B)	25,488,000	
	収支差額 (A) - (B)	0	

8 障害福祉サービス施設整備予定用地買収

平成27年度からの第4期富士宮市障害福祉計画において富士宮市内へ障害福祉サービス事業所開設を目指し、平成26年2月28日土地の売買契約を結び、平成26年5月12日最終決済を行い、法人の登記を完了した。

1) 不動産表示

住 所	地 番	地 目	面 積
富士宮市小泉字向原	1854番1	宅地	179.05㎡
	1854番3	宅地	1,844.31㎡
	1855番1	山林	599㎡
	1855番2	宅地	467.11㎡
合 計			3,089.47㎡
			約934.56坪

2) 会計決算書 (妙本)

(円)

	費 目	金 額	備 考
歳入	自己財源	91,763,852	
	歳入合計 (A)	91,763,852	
歳出	土地購入費	90,400,000	
	固定資産税	780,652	法人負担分
	仲介手数料	583,200	ワイスいか
	歳出合計 (B)	91,763,852	
収支差額 (A) - (B)		0	

9 経営会議の開催

各施設毎に経営努力を行っているが、法人全体として均衡ある経営を確保する観点から、毎月、「経営会議」を開催し、必要な情報の交換、指導、確認を行った。

出席者＝本部・全12施設 (平成27年1月よりソレイユ甲府追加)

施設長・施設経理担当者等

開催場所＝富士厚生会本部

10 財務経理の重点

公認会計士による、各施設の経理処理及び財務管理状況を調査・監査した。

なお、指摘事項については、改善措置を講じた。

往 査 実 績			
日 時	施設名	日 時	施設名
26. 7. 4	三和荘	26. 7. 29	富士宮荘
26. 9. 3	草塩おんせん	26. 10. 15	なかざと
26. 10. 31	シャローム富士川	26. 11. 5	松野の里
26. 12. 3	くぬぎの里	27. 1. 22	本部
27. 2. 16	ネオライフとみざわ	27. 2. 26	きぼうの里
27. 3. 18	長生園		

11 研修会の開催

(1) 法人内部職員による研修

(イ) 理事長による研修会

全職員を対象に、富士厚生会の事業理念及び事業発展の心構え等について、理事長から直接に学ぶことができた。

月 日＝平成26年6月10日～12月10日

テーマ＝富士厚生会の事業理念及び事業展開の心構え

講 師＝仲 亀 透 理事長

会 場＝富士宮荘、三和荘、くぬぎの里、きぼうの里、ネオライフとみざわ
シャローム富士川、長生園、なかざと、松野の里、草塩おんせん
西部包括、ソレイユ甲府

(ロ) 新規採用職員・中途正規職員

開催月日	内容(会場)	受講者
平成26年 4月1日 }	オリエンテーション・法令 実務・実技研修・施設見学 (三和荘・シャローム富士川)	新規採用職員：18名 中途正規職員：4名
平成26年 4月7日		
平成26年10月 3日	施設見学	中途正規職員：13名 (26年度上半期職員)
平成26年10月 9日	実務研修	

(ハ) 施設長訪問研修

富士厚生会各施設長がそれぞれの施設を訪問し合い、施設長同士の交流を深めると共に、出席職員への教育指導や情報交換を通じて、富士厚生会全体の繋がりや、より良い施設運営の構築を図ることを目標に実施した。

訪問期間＝平成26年7月11日～平成26年8月21日

(2) 外部講師による研修

(イ) 職員接遇マナー研修会

豊かな人間関係構築の基本として「温かなおもいやりの心を伝えるマナーの実践」をテーマにコミュニケーションマナー研修会を開催した。

また、この研修会については全職員の参加を目標に実施した。

講師＝Jプレゼンス ACADEMY 森田素子 氏

開催月日	会場	受講者
平成26年 9月29日	富士宮市民文化会館	女性職員対象 138名
平成27年 3月23日	富士宮市民文化会館	男性職員対象 120名
(平成27年度 新規採用職員 11名含)		

(ロ) 産業医研修会

労働安全衛生法に基づき職員の安全と健康を確保するため、昨年に引き続き産業医研修会を開催した。

講師＝医療法人喜生会 矢田貝 凱 医師

1) 第1回 テーマ＝「食中毒」について

開催月日	会場	受講者
平成26年 6月24日	富士ロゼシアター	54名
6月25日	富士ロゼシアター	56名
6月27日	富士ロゼシアター	58名

2) 第2回 テーマ＝「インフルエンザの落とし穴」について

開催月日	会場	受講者
平成26年10月27日	富士ロゼシアター	63人
10月28日	富士ロゼシアター	55人
10月29日	富士ロゼシアター	59人

(ハ) リスクマネジメント研修会

施設利用者の安全・安心の場の確保のため、各施設における事例を基に予想されるリスクやリスクの分析方法・対策の立案等の検証をテーマに研修会を開催した。

講師＝アイドリーム静岡 店長 芦澤政弘 氏

開催月日	会場	受講者
平成26年 9月 1日	三和荘多目的ホール	73人

(二) 富士厚生会防災研修会(東海地震に備えて)

施設利用者が安心して日常生活を送るため各施設の防火管理者を中心に、全職員の防災意識高揚を計ることをテーマに研修会を開催した。

講師=富士宮市防災監 秋山和彦氏

開催月日	会場	受講者
平成26年11月12日	三和荘多目的ホール	85人

1.2 人材の確保と育成

福祉関係の就業は、依然厳しい状況が続いている。

このような状況の中、平成27年度に向けた新卒者を11名確保した。

また、中途退職者の補充については施設運営に支障をきたさないよう早期に対応し、必要な人員を確保し、人材定着促進のため定期的に面接・面談を通し、コミュニケーションを図った。

(イ) 主な人材確保対策

- 1) 学校訪問と求人票の提出=大学、短大、専門学校、高校等。
- 2) 各種就職面接会への参加=山梨・静岡県社会福祉協議会、地方労働局
看護協会、大学、ハローワーク等
- 3) インターネット・新聞広告の活用等求人誌

(ロ) 平成27年度職員採用試験の実施 (11名の受入)

- 第1回=平成26年 6月20日(金)
- 第2回=平成26年 7月 9日(水)
- 第3回=平成26年 8月20日(水)
- 第4回=平成26年 9月19日(金)
- 第5回=平成26年11月26日(水)
- 第6回=平成27年 1月30日(金)

(ハ) ソレイユ甲府職員採用試験の実施 (70名の受入)

- 第1回=平成26年 6月13日(金)
- 第2回=平成26年 8月22日(金)
- 第3回=平成26年 9月25日(木)
- 第4回=平成26年10月31日(金)
- 第5回=平成26年11月14日(金)
- 第6回=平成26年11月28日(金)
- 第7回=平成26年12月 8日(月)
- 第8回=平成26年12月 9日(火)
- 第9回=平成26年12月12日(金)
- 第10回=平成26年12月30日(火)

(二) 介護職員処遇改善加算金

平成26年度、特別賞与として実績12ヶ月分を年2回(12月・6月)に支給。

1.3 ホームページの運営

現代の情報化社会に対応するため、富士厚生会の理念、事業、活動等を広く一般に周知するとともに人材確保等に活用するため、各施設の代表委員が協同して、常に「富士厚生会ホームページ」の刷新を図った。

また、平成27年1月1日に開所した、特別養護老人ホームソレイユ甲府を追加した。

内 容 = 富士厚生会の概要・施設の紹介・事業の最新情報等

アドレス = <http://www.fujikoseikai.or.jp> (「富士厚生会」で開ける)

1.4

内部連絡会議の運営

各職場毎に関係職員による「内部会議」を開催し、法人全体の横の協調体制を確保した。

富士厚生会内部連絡会議実績一覧

会 議 名	開催回	内 容
全 体 会	3	仕事始め・人事発令及び法人、施設の事業計画、予算の周知等。
定 例 会	9	法人理念に沿った事業展開を図る職務連絡、職員啓発、情報伝達等。
施 設 長 会	24	本部と施設間との事務、事業にかかる連絡、調整及び情報交換等。
代 表 者 部 会	6	各部会長による部会活動にかかる横の連絡・調整等。 今年度は法人危機管理マニュアルの見直しに着手。
事 務 部 会	11	平成26年度よりの新会計基準移行に向けての研修、各施設間のスキル統一を図った。
指 導 部 会	12	相談員として実践の中で学んだ事、皆に聞いてみたい事を年間テーマとし、報酬改定に向けた準備をおこなった。
看 護 部 会	6	介護施設における感染症マニュアルの見直し、災害対策、感染症対策、新人研修・中途採用職員研修打ち合わせ
栄 養 士 部 会	6	監査報告、災害時7日間献立作成、行事に関する情報交換、研修会参加等。
介 護 部 会	12	新人職員・中堅職員研修とその打ち合わせ。各施設の現況や課題等を情報交換。
ア・バ・イ-部会	12	施設間の情報連携。新施設開設に伴う支援活動。
在宅部会	6	在宅部会・ケアマネ部会統合及び、稼働率、各制度について等。
在宅委員会 ケアマネ委員会	6	在宅部会との統合、グループ別による企画研修、他事業所による講演等。ケアマネとしての必要な内容研修を行った。
防 災 部 会	10	防火管理日常点検表の周知、防火ポスターの作成と配布、社会福祉施設防災訓練視察研修、法人防災研修実施・
特 養 部 会	6	平成26年度実地指導・監査報告、各施設の現況、介護保険制度研修、報酬改定準備。新人職員への対応。
障 害 部 会	4	報酬改定準備。体制届打合せ、事業所説明会等。
法令遵守委員会	3	法令遵守についての研修会等開催。



1. 指定介護老人福祉施設 富士宮荘

1. 事業報告

平成26年度は、静岡県福祉指導課による介護保険施設への実施指導がありました。指摘事項及び助言事項は特になく指導を終えることができました。これは日頃より法令を遵守した施設運営をしてきた結果であります。

また、サービス管理に向けての各種マニュアルの充実と見直しを図り、特に主任クラスの職員が統一した見解の中で、職員指導を行うことにより、施設全体のサービス向上に努めました。

さらに1年を通して、職員が、一人ひとりの行事に関わりが持てるよう、各種委員会に参加し、職員全員で富士宮荘を築き上げるという意識改革を行うことができました。

防災については、月に1度の訓練と夜間訓練は基より、女性職員の防災意識を高めるため、富士宮市防火安全協会による消火技術競技大会にも4名の職員が参加しました。

2. 利用率等

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	2,096	2,164	2,096	2,163	2,167	2,085	2,169	2,097	2,157	2,169	1,958	2,170
稼働率	99.8%	99.7%	99.8%	99.6%	99.8%	99.2%	99.9%	99.8%	99.4%	99.9%	99.8%	100%

平成26年度 延べ人数 25,491人 平均稼働率 99.7%
(平成25年度 延べ人数 25,524人 平均稼働率 99.8%)

3. 利用者要介護度 (平成27年3月31日現在)

要介護度	1	2	3	4	5	計
男性	0人	1人	8人	5人	8人	22人
女性	0人	1人	4人	20人	23人	48人

平均介護度 4.21

平均年齢 男性 74.0歳 女性 85.6歳 総数 82歳

平均入所期間 男性 26.1ヶ月 女性 32.5ヶ月 総数 30.5ヶ月

平成26年度 新規入所者数 41名 退所者数 41名

4. 6人部屋解消の改修工事について

今年度は、年度当初より、4人部屋の増築工事を行い、6人部屋の解消を図りました。

この工事に伴い、富士宮荘の居室は4人部屋が15室、3人部屋が3室、1人部屋が1室となりました。

5. 月別の主な事業実施状況

月 日	内 容	月 日	内 容
4月1日 4月8日 4月8日 4月10日 4月16日 4月24日	全体朝礼 防災訓練 桜花見 ショッピング 誕生会 ショッピング	10月1日 10月7日 10月9日 10月16日 10月19日 10月23日 10月27日 10月28日 10月29日	全体朝礼 防災訓練 ショッピング 誕生会 秋祭り ショッピング 産業医研修 産業医研修 産業医研修
5月2日 5月2日 5月8日 5月11日 5月12日 5月13日 5月20日 5月21日 5月22日	定例会 藤の花見 ショッピング フェリーチェの会 バラの花見 防災訓練 入居者懇談会 誕生会 ショッピング	11月4日 11月5日 11月11日 11月13日 11月16日 11月19日 11月27日 11月28日	定例会 バケツプリン作り 入居者懇談会 ショッピング フェリーチェの会 誕生会 ショッピング 花王による勉強会
6月2日 6月12日 6月17日 6月18日 6月19日 6月24日 6月25日 6月26日 6月27日 6月29日	定例会 ショッピング 防災訓練 誕生会 内部監査 産業医研修 産業医研修 ショッピング 産業医研修 家族会	12月1日 12月2日 12月7日 12月9日 12月17日 12月24日 12月26日	定例会 防災訓練 マグロの解体ショー 不在者投票 クリスマス会 門松づくり もちつき大会
7月1日 7月1日 7月10日 7月16日 7月23日 7月24日 7月27日	定例会 夜間召集訓練 ショッピング 誕生会 ハーネス慰問 ショッピング フェリーチェの会	1月1日 1月6日 1月7日 1月8日 1月21日 1月25日	お屠蘇 仕事始め式 防災訓練 どんど焼き 誕生会 節分祭

8月1日	定例会	2月2日	定例会
8月5日	防災訓練	2月3日	食品衛生監視指導
8月7日	施餓鬼供養	2月13日	健康診断
8月12日	入居者懇談会		
8月12日	消防署立入り検査		
8月14日	ショッピング		
8月20日	静岡県介護保険施設等の実施指導		
8月25日	B級グルメ		
8月26日	健康診断		
8月27日	誕生会		
8月28日	ショッピング		
9月1日	定例会	3月3日	定例会
9月2日	防災訓練	3月3日	防災訓練
9月7日	富士宮荘敬老会	3月3日	ひな祭り
9月11日	ショッピング	3月10日	入居者懇談会
9月15日	上井出地区敬老会	3月23日	JAL 研修
9月15日	シャローム作品展(30日まで)	3月29日	介護保険改定による家族説明会
9月17日	誕生会		
9月25日	消火技術競技大会		
9月29日	JAL 研修		

2. 短期入所生活介護 萩の里

1. 事業報告

平成26年度も、効率的な経営を行うため、今まで以上にきめ細やかに営業活動をした結果、39名の新規利用者を確保することができました。

さらに、以前は平日の利用者が少なかったことから、利用者やその家族及び居宅介護支援事業所と緊密に連携を図り、利用増に繋げた結果稼働率81.6%となり、前年度対比4.8ポイント増と大きな成果を上げることができました。

来年度も、法令遵守を基本とした施設経営に努める中で、職員全員が介護知識や技術の向上を図る研修に積極的に参加し、信頼される質の高いサービス提供に努め、稼働率の向上を図って参ります。

2. 利用率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延人数	479	446	523	484	530	452	502	535	523	496	475	515	5960
利用率	79.8	71.9	87.1	78.0	85.4	75.3	80.9	89.1	84.3	80.0	84.8	83.0	81.6

※25年度 利用率 76.8%

3. 平均介護度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
男性	3.4	3.4	3.6	3.4	3.8	3.3	3.7	3.4	2.7	1.9	2.5	2.4	3.2
女性	3.0	3.1	3.0	2.9	2.9	2.8	2.8	2.7	2.8	2.6	2.8	2.9	2.9
平均	3.1	3.1	3.1	3.0	3.0	2.9	3.0	2.8	2.8	2.6	2.7	2.8	2.9

4. 月別事業実施状況

	行 事
4月	花見・誕生会・防災訓練
5月	ピアノボランティア・誕生会・防災訓練
6月	誕生会・防災訓練
7月	盲導犬交流・誕生会・防災訓練
8月	誕生会・防災訓練
9月	誕生会・防災訓練
10月	秋祭り・誕生会・防災訓練
11月	ショート運動会・誕生会・防災訓練
12月	リーチェル幼稚園慰問・クリスマス会・誕生会・防災訓練
1月	どんど焼き・誕生会・防災訓練
2月	節分祭・誕生会・防災訓練
3月	ひな祭り・誕生会・防災訓練

※上記の行事以外はレクリエーション時間に実施。内容は以下の通り。

運動系：風船バレー・輪投げ・はつらつ体操

創作系：おやつ作り・壁面制作・ちぎり絵・折り紙・塗り絵

頭脳系：将棋・パズル その他：カラオケ

3. 通所介護 みどりの里

1 事業報告

平成26年度も、介護保険法及び老人福祉法等関係法令を遵守し、当法人の規程に準拠し事業を進めてきました。

その結果、平成26年度の静岡県介護保険課支援審査班による実施指導において、指摘事項及び助言事項もなく適正な運営をしていると評価を受けました。

今年度も、「稼働率の向上」を最大の目標に定め、職員一人一人が利用者が楽しく過ごすことを考え、行事にも工夫をし、活動内容の充実化に努めましたが、入院やショートへの移行により、稼働率は77.2%（前年度対比0.6ポイント減）となりました。

来年度も、より居宅介護支援事業所を訪問し、広報活動に力を入れ、新規利用者の確保やスポット利用者など、利用者及び事業所に選ばれる施設として「稼働率の向上」を目指します。

2 事業内容

①日常生活の援助

ア、排泄介助 イ、移乗介助 ウ、移動介助 エ、その他必要とされる介助 オ、養護（休養）

②健康状態の確認把握 ③レクリエーション（アクティビティ・サービス）

④趣味活動 ⑤送迎サービス ⑥入浴サービス ⑦食事サービス

⑧相談・助言等 ⑨昼食時服薬管理 ⑩介護サービス ⑪日常生活動作

3 教養余暇事業

自主性と自発性を尊重し、個別対応で自分に適した内容を娯楽的要素を取り入れて実施しました。

① 踊り教室（喜繪の会 毎月2回、リズム安寿 毎月1回）

② 書道教室、絵手紙、水墨画 ③クラブ音楽 ④手芸教室

⑤ レクリエーション ⑥誕生会（誕生カード作成し、手渡し）

⑦ 健康講座（季節にあった内容〔新型インフルエンザ、ノロウイルス〕等を簡単にまとめ利用者様の前で講義を行いました。）

⑧ デイサービスセンターみどりの里 健康体操

4 広報活動

機関紙“かがやき”を毎月発行しました。

5 実施事業

4月	頭の体操 健康体操 カラオケ 紙芝居 鯉のぼり作り 塗り絵 おやつレク (プリンアラモード)
5月	頭の体操 健康体操 カラオケ 紙芝居 カブト作り 方言クイズ おやつレク (コロッケ) 風船バレー 巾着作り カルタ
6月	頭の体操 健康体操 カラオケ 紙芝居 キーホルダー作り おやつレク (ところてん) オリスチカセラピー
7月	頭の体操 健康体操 カラオケ 紙芝居 七夕祭り 短冊作り カルタ 漢字クイズ 盲導犬見学
8月	頭の体操 健康体操 カラオケ 紙芝居 昔話朗読 しりとりクイズ おやつレク (もんじゃ焼き) コースター作り カルタ 塗り絵
9月	頭の体操 健康体操 カラオケ 紙芝居 パズル 箸入れ作り おやつレク (フルーツポンチ) 風船バレー 折り紙 京花作り
10月	頭の体操 健康体操 カラオケ 昔話朗読 折り紙 カルタ クイズ おやつレク (スイートポテト) 映画鑑賞
11月	頭の体操 健康体操 カラオケ 紙芝居 折り紙 カルタ 塗り絵 おやつレク (お汁粉)
12月	頭の体操 健康体操 カラオケ クリスマス会 マグロの解体ショー おやつレク (年越し蕎麦) クリスマス飾り 書写
1月	頭の体操 健康体操 カラオケ 羊の飾り作り 映画鑑賞 書き初め おやつレク (すいとん) トランプ カルタ
2月	頭の体操 健康体操 カラオケ お面作り コースター作り クイズ おやつレク (チョコフォンデュ) 折り紙
3月	頭の体操 健康体操 カラオケ おひな様作り トランプ 言葉遊び おやつレク (あんみつ) 折り紙 カルタ クイズ

※ 毎月、防災訓練、健康講座、変わり風呂を行いました。

要介護度別利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計及び平均
要支援1													
男													
女	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	2	2	21
要支援2													0
男													
女	6	6	6	4	6	6	6	7	6	5	4	4	66
要介護1													
男	3	3	4	4	4	4	5	7	7	5	2	2	50
女	16	16	18	19	18	18	17	17	13	12	13	15	192
要介護2													
男	1	1	1	1	1	1	1	1		1	2	2	13
女	15	15	13	12	14	12	11	10	11	12	10	10	145
要介護3													1
男	1												
女	7	7	8	8	8	8	9	9	10	8	10	10	102
要介護4													4
男		1	1	1		1							
女	5	5	4	3	3	3	3	2	2	2	2	2	36
要介護5													0
男													
女	1	2	2	2	1	2	1	1	1				13
平均要介護度	1.6	1.8	1.7	1.7	1.2	1.7	1.2	1.1	1	1.2	1.5	1.5	1.4
	1.8	1.9	1.8	1.8	1.7	1.8	1.8	1.7	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8
平均	1.8	1.9	1.8	1.8	1.7	1.8	1.7	1.6	1.7	1.7	1.8	1.7	1.7

年間利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計及び平均
稼働日数	26日	27日	25日	28日	26日	26日	27日	25日	26日	24日	24日	26日	310日
延べ人数	516	531	505	583	511	552	491	464	503	425	421	484	5,980
稼働率	79.3%	78.6%	80.8%	83.2%	78.6%	84.9%	72.7%	74.2%	77.3%	70.8%	70.1%	74.4%	77.2%
前年稼働率	80.9%	80.8%	77.9%	77.9%	77.0%	80.9%	77.6%	79.2%	79.0%	78.3%	67.0%	76.4%	77.8%

4. 居宅介護支援事業所 のぞみ

平成26年度は、介護予防給付管理件数は106件で、前年度と比べ87%と16件減少しましたが、全体の給付管理者数は1,052名で、前年度と比べ108%と77名増加しました。その結果、介護サービス費は増収となりました。

引き続き来年度も、地域包括支援センター、在宅介護支援センター及び各病院等と積極的に連携を図り、新規利用者の確保に努めてまいります。

本年度も、利用者にはきめ細やかなケアマネジメントを行い、利用者や家族の要望に迅速に訪問対応し、サービスの調整に努力した結果、より良い信頼関係を築くことが出来ました。

またケアマネジャーとしての資質向上を図るため、外部研修に積極的に参加し、利用者へのより良いケアプランの提供に努めました。

1. 利用者のケアマネジメント

ケアプランは、利用者とその家族が、より良いサービスを利用できるようアセスメントを行い、担当者会議を実施し各事業所が目的を共有できるようにして、利用者と家族の同意を得て交付しました。

また、利用者の自立支援が円滑に行われるよう利用者宅を訪問し利用者や家族の意向を確認しました。

さらに必要に応じて担当医からカンファレンスを受けサービス提供事業所などと連携し、利用者本位のサービスの提供に努めました。

2. 研修参加

研修に参加することで介護支援技術、知識、人間性の向上を図りました。

- ・富士宮市居宅介護支援部会 居宅介護支援部会研修会

- ・『県に聞きたい！ケアプランあれこれ！！』

期 日：平成 26年 11月 11日

場 所：富士宮市総合福祉会館第1・2会議室

内 容：居宅からよせられたアンケートをもとに静岡県介護指導第1班に質問、その回答を元によりよいケアプランを作るため意見交換会。

- ・「居宅部会と主任介護支援専門員との合同研修」

期 日：平成 26年 12月 3日

場 所：富士宮市総合福祉会館第1・2会議室
内 容：①主任介護支援専門員連絡会の活動についての説明
②各グループの各同内容
③グループワークによる意見交換会
④意見交換の発表

平成26年度 第4回認定調査員新任研修
期 日：平成 27年 1月 9日
午前10時～午後4時
場 所：静岡県葵区鷹匠3-6-1.1
もくせい会館 2階第1会議室
内 容：要介護認定等に関する基本的な考え方
認定調査の実施方法
特記事項、調査結果の記載の仕方

・神経難病ネットワーク会議

期 日：平成 27年 2月27日
内 容：神経難病と排痰補助装置
講 師：主任理学療法士 高橋寿伸
PHILIPS 船山浩二氏

・富士厚生会ケアマネ部会

期 日：年間4回（平成26年5月8月11月平成27年2月開催）
場 所：シャローム富士川会議室
内 容：介護保険制度の改正について・事例検討等

3. 受託事業

・要支援者のケアマネジメントの受託

富士宮市地域包括支援センター
富士市西部地域包括支援センター

・認定調査の受託

富士宮市
富士吉田市

4. 医療機関・介護保険施設・市町村等との連携

- ・富士宮市地域医療連携室やその他病院の医療連携室と連携をとり、入退院時における利用者の情報交換、介護保険施設の紹介、申込の代行等を行い、円滑に在宅復帰が出来るよう支援しました。
- ・地域包括支援センターや行政と連携をとり、介護保険サービスの調整及び介護保険施設の紹介、高齢者サービスの紹介申込の代行等を行い、利用者がより良いサービスを利用できるよう努めました。
- ・各種減免制度や障害者自立支援法、精神保健法等に基づく福祉サービスの提案、申請代行を行いました。

給付管理票提出状況調べ

(平成26年4月～平成27年3月)

	居宅給付管理										介護予防給付管理																			
	男					女					計					男					女					計				
	26年度	25年度	対比	26年度	25年度	対比	26年度	25年度	対比	26年度	25年度	対比	26年度	25年度	対比	26年度	25年度	対比	26年度	25年度	対比	26年度	25年度	対比	26年度	25年度	対比			
4月	17	20	85.0%	60	52	115.4%	77	72	106.9%	1	1	100%	11	10	110%	12	11	109%												
5月	17	17	100.0%	61	52	117.3%	78	69	113.0%	1	0	200%	12	9	133%	13	9	144%												
6月	19	19	100.0%	63	49	128.6%	82	68	120.6%	2	1	200%	11	10	110%	13	11	118%												
7月	21	20	105.0%	70	48	145.8%	91	68	133.8%	1	0	200%	13	9	144%	14	9	156%												
8月	20	22	90.9%	68	51	133.3%	88	73	120.5%	1	0	200%	11	9	122%	12	9	133%												
9月	21	19	110.5%	61	47	129.8%	82	66	124.2%	0	0	0%	6	9	67%	6	9	67%												
10月	19	18	105.6%	60	54	111.1%	79	72	109.7%	0	0	0%	5	12	42%	5	12	42%												
11月	17	17	100.0%	56	54	103.7%	73	71	102.8%	0	0	0%	5	11	45%	5	11	45%												
12月	16	18	88.9%	55	59	93.2%	71	77	92.2%	0	0	0%	5	9	56%	5	9	56%												
1月	18	16	112.5%	53	61	86.9%	71	77	92.2%	1	0	200%	7	9	78%	8	9	89%												
2月	17	15	113.3%	56	56	100.0%	73	71	102.8%	1	0	200%	6	12	50%	7	12	58%												
3月	20	17	117.6%	61	52	117.3%	81	69	117.4%	0	2	0%	6	9	67%	6	11	55%												
合計	222	218	101.8%	724	635	114.0%	946	853	110.9%	8	4	200%	98	118	83%	106	122	87%	要介護者及び要支援者全体の前年度比					1052	975	108%				

5. 在宅介護支援センター のぞみ

①事業報告

平成26年度は、前年度より担当エリアが縮小したことで、全体の相談件数は減少しました。しかし、これまで十分に時間を費やせなかった地域で問題となったゴミ屋敷やその他の困難ケースに対し、家族や行政と共に片付け作業を行ったり、事業所に働きかけるなど、細やかな支援が出来たことで解決につながったことは大きな成果となりました。

一方、介護に従事している家族を対象とした「家族介護教室」は、新たな試みとして、介護者のリフレッシュを目的とした一日外出イベントを企画しました。その結果、その他の講座への参加者増加に繋がり、大変喜ばれる内容で実施することができました。

さらに、65歳以上の方を対象とした「介護予防教室」では、生活相談員や介護支援専門員、看護師や管理栄養士などの専門職を講師とし、専門性の高い充実した内容で実施することができました。

来年度も、総合相談を始め、各事業の効果的な推進に努めてまいります。

②月別事業実施状況

総合相談支援業務件数

(単位/件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来所	3	5	2	0	1	4	3	1	3	2	0	4	28
訪問	43	31	40	39	50	37	41	35	38	38	38	36	466
電話	30	36	40	34	33	36	52	34	79	61	36	57	528
メール FAX	2	1	0	0	5	0	4	1	1	0	0	0	14
ネットワ ーク活動	9	19	9	21	16	13	6	6	3	4	14	6	126
包括への 連絡・相談	1	2	12	5	8	6	4	4	4	2	2	7	57

会議、研修等参加状況

開催日	内 容
4/5	東部地区民生委員協議会に参加
4/17	ふじさんシニアクラブ総会、民生・児童委員協議会総会に参加
4/23	地域型支援センター連絡会（各種情報提供）
4/26	富士根北地区社会福祉協議会総会
5/28	地域型支援センター連絡会（災害時対応マニュアルについて）
5/30	認知症疾患医療センター研修会に参加
6/15	地域ケア会議研修会に参加
6/25	地域型支援センター連絡会（災害時対応マニュアルについて）
7/15	富士根北地区社会福祉協議会主催：住民のつどいに参加
7/23	地域型支援センター連絡会（災害時対応マニュアルについて）
7/30	富士・富士宮物忘れ検討会に参加
8/27	地域型支援センター連絡会（事例検討：見え検）
9/6	東部地区民生委員協議会に参加
9/9	認知症家族の会「さくら会」に参加
9/24	地域型支援センター連絡会（精神保健福祉士との情報交換）
10/3	RUN 伴に参加
10/22	地域型支援センター連絡会（事例検討）
10/24	宮崎県からの視察に対応
11/26	地域型支援センター連絡会（CSW 研修）
12/24	地域型支援センター連絡会（事例検討：野中方式）
1/7	ケアマネジメント研修に参加
1/16	キャラバンメイトのつどい in 16 市
1/23	高齢者虐待シンポジウムに参加
1/28	地域型支援センター連絡会（事例検討）
2/18	権利擁護研修会に参加
2/20	見え検まつりに参加
2/21	認知症サポーター養成講座実施
2/25	地域型支援センター連絡会（H27年度事業説明）

平成26年度 介護予防教室実施回数

	開催日	開催場所	内 容	時間	参加者		
					男性	女性	合計
第1回	5月13日	ふたまた寄り合い処	デュアルタスクとは？脳トレ体操	90分	0人	11人	11人
第2回	6月3日	杉田6区寄り合い処	デュアルタスクとは？脳トレ体操	90分	5人	6人	11人
第3回	8月8日	粟倉南区民館	脱水症とその予防	90分	5人	5人	10人
第4回	8月22日	粟倉3区区民館	認知症とその予防	90分	2人	9人	11人
第5回	8月25日	木伐山区民館	脱水症とその予防	90分	4人	8人	12人
第6回	9月2日	ふたまた寄り合い処	脳と身体を鍛えよう、転倒予防体操	90分	5人	11人	16人
第7回	9月18日	横沢区民館	認知症とその予防	90分	5人	8人	13人
第8回	9月18日	社領寄り合い処	デュアルタスクとは？脳トレ体操	90分	0人	12人	12人
第9回	11月19日	舟久保公会堂	口腔ケア、歯磨きの目的	90分	3人	14人	17人
第10回	3月18日	粟倉南区民館	口腔ケア、歯磨きの目的	90分	5人	1人	6人
第11回	3月25日	木伐山区民館	楽しく食事をしましょう	90分	3人	15人	18人
合 計					37人	100人	137人

平成26年度 家族介護者教室実施回数

	開催日	開催場所	内 容	時間	参加者
第1回	9月10日	富士根北公民館	配食サービスのお弁当 試食会 ～高齢者福祉サービスを知ろう～ <small>明日香、望月給食、加ハ・ガ・デン不二さん店、まごころ弁当</small>	120分	15人
第2回	9月25日	富士根北公民館	楽しく♪福祉用具体験 (株)ヤマシタコーポレーション 酒井 直人氏	120分	17人
第3回	10月9日	富士宮市立病院	富士宮市立病院の地域包括ケア病棟の見学会	120分	31人
第4回	10月28日	富士根北公民館	理学療法士が教える予防ケア ～褥瘡・拘縮予防について学ぼう～	120分	13人
第5回	11月7日	富士根北公民館	薬の正しい飲み方・使い方 マルキチ薬局 薬剤師 高橋泉氏	120分	17人
第6回	11月18日	ソレイユ甲府	リフレッシュ企画 ソレイユ甲府の施設見学&桔梗信玄餅工場 テーマパークへ行こう	120分	17人
第7回	12月5日	富士根北公民館	健康の扉を開く2つのキーワード ～乳酸菌のパワーと効果～ 中央静岡ヤクルト販売 (株) 西山 公代氏	120分	12人
第8回	12月16日	富士根北公民館	現役看護師80歳!看護師歴64年の歩み 特別養護老人ホーム富士宮荘 主任看護師 板垣富美子	120分	17人
合 計					139人

1. 指定介護老人福祉施設 ネオライフとみざわ

1, 事業報告

平成26年度も、介護保険法及び老人福祉法等関係法令を遵守し、当法人の規程に準拠し事業を進めて参りました。稼働率は、96.8パーセントで前年対比で0.3ポイント増となりました。平均介護度の上昇により、ご家族の希望で入院に至ったケースが多く発生しました。

入院に至ったケースは、医師・家族・施設で話し合いを行い、入院期間が短くなる様、退院に向けて検討を行っております。

今年度の感染症については、在宅サービスよりノロウイルスに罹った利用者があり、職員2名がノロウイルスに感染しました。入居者についてはインフルエンザ・ノロウイルスに感染された方が出なかったことは、感染症対策に対する取り組みにより、最小限に抑えた結果だったと思います。

防災に関しても、地域の消防署と合同で防災訓練を実施し、一人ひとりが意識を高めて取り組むことができたと思います。

2, 入居者の状況

(1) 定員 50名

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入 所	5	0	1	2	0	1	0	1	0	2	2	1	15
退 所	4	0	1	2	0	1	0	1	0	2	3	0	14
現 員	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	49	50	

入所	待機者リスト～	15名	計	15名
退所	死亡	～ 7名		
	入院中死亡	～ 5名		
	長期入院	～ 2名		
			計	14名

(2) 市町村別利用状況 (平成27年3月末日)

市町村	男	女	合 計
南部町	10	32	42
身延町	2	5	7
甲斐市	1	0	1
計	13	37	50

定 員	在 所 者 数	年 齢 階 級 別								在 所 期 間					
		64歳以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95以上	1年未満	1～3	3～5	5～10	10年以上	
	計49	2	1	0	2	4	4	0	0	3	4	1	1	4	
性 別	男	13	2	1	0	2	4	4	0	0	3	4	1	1	4
	女	37	0	0	1	1	8	12	9	6	10	15	4	4	4

平成27年3月31日現在

(3) 平均年齢

平均	85.5歳		
男性	77.9歳	男性最高齢者	88歳
女性	88.2歳	女性最高齢者	106歳

在所期間

男性	63.0ヶ月	全体	47.0ヶ月
女性	41.4ヶ月		

(4) 要介護度別

要介護度	男	女	計
要介護 1	1	1	2
要介護 2	0	1	1
要介護 3	4	5	9
要介護 4	4	6	10
要介護 5	4	24	28
合計	13	37	50

平均介護度 4.2

平成26年度ネオライフとみざわ日課表

日勤業務		早出業務		遅出業務		夜勤業務	
8:30	出勤 朝礼 ミーティング 見守り(ひげそり・整容) オムツ交換	7:30	出勤 朝食準備 お茶用意・朝食介助 口腔ケア 片付け トイレ介助 ミーティング おむつ交換	11:00	出勤 昼食準備 お茶用意・昼食介助 口腔ケア	20:30	出勤 各居室見廻り コール対応 おむつ交換 体位交換
9:15	ベットメイキング 入浴介助 体操・レク・水分補給 見守り	9:30	トイレ介助 入浴介助 水分補給	13:30	見守り ショート荷物チェック等	7:30	朝食準備 お茶用意 朝食介助 口腔ケア 洗面介助 食堂片付け 見守り
10:00	10:45 トイレ誘導 11:15 昼食準備 11:30 昼食介助 口腔ケア おむつ交換	10:00	シーツ交換 清掃 おむつ補充 入浴衣類支度 ショート荷物チェック	15:00	おやつ 16:00 トイレ誘導 16:35 申し送り 17:00 夕食配膳 夕食介助	8:30	退勤
13:30	入浴介助 ショート荷物チェック シーツ交換・清掃 おむつ補充 入浴衣類支度 おやつ	12:30	おむつ交換	18:00	片付け 口腔ケア トイレ介助 おむつ交換		
15:00	記録記入	13:30	入浴介助 ショート荷物チェック シーツ交換・清掃 おむつ補充 入浴衣類支度 おやつ	19:30	パソコン入力 時間薬投与 バイタルチェック 体位交換		
15:30	夕食配膳	15:00	トイレ誘導	20:30	退勤		
17:00	夕食介助 片付け・オムツ交換	16:00	見守り 退勤				
18:00	口腔ケア トイレ介助	17:00					
18:00	退勤						

平成26年度事業実施状況

月	日	行 事	施 設 内 容	施設会議
四 月	1	全体朝礼	三和荘	給食会議
	8	花祭り	交流スペース	主任会議
	11	入所判定委員会	会議室にて	衛生会議
		施設内清掃		感染症会議
	14	床屋		施設内研修
	15	誕生会		職員会議
	16	施設長会議	本部	身体拘束廃止委員会
	21	利用者健診	新富士病院	リスク会議
五 月	22	利用者健診	新富士病院	運営会議
	28	防災訓練		リーダー会議
				処遇会議
	1	全体朝礼	三和荘	給食会議
	9	施設内清掃		主任会議
	13	外出	「バラの花見」富士市中央公園	衛生会議
	19	特養部会	シャローム富士川	感染症会議
	20	誕生会		施設内研修
六 月	21	監事監査	本部	職員会議
	23	施設長会議	本部	身体拘束廃止委員会
	26	防災訓練		リスク会議
	27	理事会	フォレストヒルズ	運営会議
	30	消防査察		リーダー会議
		バラ風呂	入浴時に一般浴にて	処遇会議
	2	定例会		給食会議
	5	衣類販売	トラヤ	主任会議
9	プランター寄贈	富河小学校	衛生会議	
七 月	11	職員健康診断	新富士病院	感染症会議
	13	職員健康診断	新富士病院	施設内研修
	16	外出	「あじさい見学」	職員会議
	17	誕生会	チョコレートパフェ	身体拘束廃止委員会
	20	ボランティア	南部中学校体験	リスク会議
	23	防災訓練		運営会議
	24	産業医研修	「食中毒について」ロゼシアター	リーダー会議
	25	産業医研修	「食中毒について」ロゼシアター	処遇会議
	27	産業医研修	「食中毒について」ロゼシアター	
		慰問	南部小学校6年生	
30	総会	安全運転管理協会 南部警察署		
八 月	1	定例会	三和荘	給食会議
	4	内部監査	本部より	主任会議
	11	施設内清掃		衛生会議
	14	床屋		感染症会議
	15	誕生会		施設内研修
		特養部会	富士宮荘	職員会議
	17	施設長会議	本部	身体拘束廃止委員会
	18	おやつレク	すいか割り フルーツポンチ	リスク会議
	23	防災訓練		運営会議
	29	施設見学	身延高校	リーダー会議
31	夜間招集訓練		処遇会議	
八 月	1	定例会	三和荘	給食会議
	5	講習	安全運転管理者講習	主任会議
	7	夕涼み会	花火大会	衛生会議
		七夕	七夕飾り	感染症会議
	8	施設内清掃		施設内研修
	11	床屋		職員会議
	12	施餓鬼供養	地域交流スペース	身体拘束廃止委員会
	19	誕生会		リスク会議
20	おやつレク	かき氷	運営会議	

	25	防災訓練		リーダー会議
	28	経営会議		処遇会議
九 月	1	定例会	三和荘 リスク研修	給食会議
	4	プリンター寄贈	富河小学校	主任会議
	8	床屋		衛生会議
	9	特養部会	シャローム富士川	感染症会議
	12	施設内清掃		施設内研修
		理事会	コラボ	職員会議
	15	秋祭り	敬老会	身体拘束廃止委員会
	16	入札	清掃業者	リスク会議
	17	施設長会議	本部	運営会議
	19	おやつレク	小豆すいとん	リーダー会議
	22	防災訓練		処遇会議
	25	研修	中堅職員研修	
	26	研修	シャロームにて「ユニットケア研修」	
	27	接遇研修（女性）	富士宮市民文化会館小ホール	
十 月	1	全体朝礼	三和荘	給食会議
	3	施設見学	中途正規職員施設見学	主任会議
	9	研修	中途正規職員施設研修	衛生会議
		外出	南部町福祉健康まつり	感染症会議
	10	おやつレク	肉まん	施設内研修
	14	施設長会議	本部	職員会議
	20	床屋		身体拘束廃止委員会
	21	誕生会	運動会・富河保育園合同	リスク会議
		研修	福祉サービス苦情解決事業研修会	運営会議
	24	衣類販売	トラヤ	リーダー会議
27	産業医研修	「インフルエンザ」ロゼシアター	処遇会議	
28	産業医研修	「インフルエンザ」ロゼシアター		
29	産業医研修	「インフルエンザ」ロゼシアター		
30	防災訓練			
十一 月	4	定例会	三和荘	給食会議
	5	プリンター寄贈	富河小学校	主任会議
	7	南部町文化祭	活性化センターにて9日まで	衛生会議
	10	研修	食事介助について（しもべ病院より）	感染症会議
	11	特養部会	シャローム富士川	施設内研修
	12	慰問	日蓮宗山梨県第一部社会教化事業協会	職員会議
	16	作品展	シャローム富士川ギャラリー	身体拘束廃止委員会
	17	施設長会	本部	リスク会議
	18	誕生会		運営会議
	21	おやつレク	マグロ解体ショー	リーダー会議
25	防災訓練		処遇会議	
十二 月	1	定例会	三和荘	給食会議
	5	理事会	三和荘	主任会議
	8	床屋		衛生会議
	11	期日前投票	活性化センター	感染症会議
	16	クリスマス会		施設内研修
	19	おやつレク	クリスマスケーキ作り	職員会議
	22	ソレイユ甲府竣工式		身体拘束廃止委員会
		大掃除		リスク会議
	25	お餅つき		運営会議
		山梨県指導監査	デイサービス菜の花の里	リーダー会議
26	仕事納め		処遇会議	
	5	仕事始め		給食会議

一 月	6	仕事始め式	ホテルグランド富士	主任会議
	9	あいさつまわり	各関係機関15件	衛生会議
	14	どんど焼き		感染症会議
	19	床屋		施設内研修
	20	誕生会		職員会議
	21	施設長会		身体拘束廃止委員会
	24	南部町駅伝試走		リスク会議
	26	防災訓練		運営会議
	29	山梨県指導監査	社会福祉法・介護保険法・生活保護法	リーダー会議
	30	経営会議		処遇会議
二 月	1	南部町駅伝	三和荘	給食会議
	2	定例会		主任会議
	3	節分		衛生会議
	5	ペッパー		感染症会議
	9	床屋		施設内研修
	13	施設内清掃	渡邊文様100歳のお祝い	職員会議
	16	お祝い		身体拘束廃止委員会
	18	施設長会		リスク会議
	23	防災訓練 特養部会		運営会議
	25	建築設備点検		リーダー会議
		ネオライフとみざわ	処遇会議	
三 月	2	定例会	三和荘	給食会議
	9	研修	相談員研修 横浜 10日まで	主任会議
	13	研修	事業者説明会 山梨県自治会館	衛生会議
	16	施設長会		感染症会議
	17	理事会	フォレストヒルズ	施設内研修
		防災設備点検	サンコー防災	職員会議
	20	おやつレク		身体拘束廃止委員会
	23	接遇研修(男性)	富士宮市民文化会館小ホール	リスク会議
		防災訓練		運営会議
	29	家族会	介護保険改定説明会	リーダー会議
31	防災設備点検	サンコー防災	処遇会議	

2. 指定通所介護事業所 デイサービスセンター・菜の花の里 事業報告

平成26年度は、介護保険法及び老人福祉法等関係法令を遵守し、法人の規程に基づき事業を進めてまいりました。

ご家族や各関係機関、居宅事業所への働きかけや情報を得ることにより、現在利用されている方達への継続利用に努めてきました。しかし、ご利用者の要介護度が高くなっていること、ご利用者が高齢のため体調不良による長期入院や老健などへの入所、お亡くなりになるなど利用減少がありました。

これにより、稼働率は60%（前年度58.0%）となりました。

感染症（インフルエンザ、ノロウイルス）にかかったご利用者が発生しましたが、最小限にとどめ、デイサービスは通常通り営業する事により、ご家族や居宅事業所との連携もスムーズに行うことができました。

送迎時の防災や交通安全に関しては、防災訓練や道路状況の把握の実施により、一人ひとりが意識を高め職員同士連携をとりながら取り組むことができました。

今後も特養の行事など連携を取りながら協力していける体制をとりご利用者、ご家族様をはじめ各居宅事業所から菜の花の里を選んでもらえるよう努めていきます。

指定通所介護事業所「デイサービスセンター・菜の花の里」
平成26年度事業実績報告書

1. 月別利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日数	26	27	25	27	26	26	27	25	27	25	24	26	311
要介護1	25	40	30	29	30	34	22	8	6	6	8	9	247
要介護2	57	45	42	27	25	24	25	37	31	28	38	41	420
要介護3	20	39	38	60	59	71	74	63	66	64	66	71	691
要介護4	65	64	59	54	52	36	33	27	36	24	24	23	497
要介護5	26	27	24	27	25	24	26	50	46	35	37	35	382
計	193	215	193	197	191	189	180	185	185	157	173	179	2237
1日あたり平均利用者数	7.4	8	7.7	7.3	7.3	7.3	6.7	7.4	6.9	6.3	7.2	6.9	7.2
稼働率(%)	61.7	66.7	64.2	60.8	60.8	60.8	55.8	61.7	57.5	52.5	60	57.5	60

2. 要介護度別利用者状況

(単位:人)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護1	男	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	3	3	3	3	3	3	2	1	1	1	1	1
要介護2	男	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	女	3	3	3	2	1	1	1	2	2	2	2	2
要介護3	男	1	2	2	2	3	3	2	2	1	2	2	2
	女	1	1	1	2	2	3	4	4	4	4	3	4
要介護4	男	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	女	6	6	6	6	6	4	5	4	4	3	3	4
要介護5	男	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1
	女	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2
合計		20	20	19	18	18	18	17	17	16	16	15	17

3. 要介護度別利用延べ人数

(単位:人)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護1	男	4	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	21	31	30	29	30	34	22	8	6	6	8	9
要介護2	男	28	13	12	16	17	15	16	18	19	16	16	17
	女	29	32	30	11	8	9	9	19	12	12	22	24
要介護3	男	9	27	26	32	29	33	23	18	18	22	32	37
	女	11	12	12	28	30	38	51	45	48	42	34	34
要介護4	男	1	2	5	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	女	64	62	54	54	52	35	33	27	36	24	24	23
要介護5	男	0	0	0	0	0	0	9	12	10	10	11	10
	女	26	27	24	27	25	24	17	38	36	25	26	25
合計		193	215	193	197	191	189	180	185	185	157	173	179

4. 平成26年度行事実施状況

月	行 事
4月	お花見 お花祭り
5月	前期体力測定
6月	あじさい公園散策
7月	七夕飾り 七夕まつり
8月	デイサービス夏まつり
9月	敬老会
10月	運動会
11月	後期体力測定
12月	クリスマス会
平成27年 1月	新年会
2月	節分豆まき
3月	ひな祭り会

※随時誕生会、クッキング参加等あり。

3. 指定短期入所生活介護 ネオライフとみざわ

1) 平成26年度は、介護保険法及び老人福祉法等関係法令を遵守し、法人の規程に基づき事業を進めてまいりました。

年度末にノロウイルスが発生し、ご利用者様やご家族様に多大なご心配をおかけ致しましたが、感染症対策により感染被害は最小限で抑えることができました。

稼働率は、年間の利用延べ人数が2,962名となり、前年比382名減で稼働率も83.1%で前年比、8.4%減となりました。

稼働率減の反省をし、これまで以上に、御家族様や関係事業所と連携を図り、利用しやすい施設を目指してまいります。

ショートステイの状況

2) 平成26年度利用実績

利用者定員10名(予防ショート含む)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用人員	39	41	33	39	42	38	41	38	33	31	32	33	440
利用延日数	269	234	225	250	275	257	300	282	261	218	207	184	2,962
稼働率	89.6%	75.4%	75.0%	80.6%	88.7%	85.6%	96.7%	94.0%	84.1%	70.3%	73.9%	59.3%	83.1%
営業日	30日	31日	30日	31日	31日	30日	31日	30日	31日	31日	28日	31日	365日

3) 介護度別利用状況

介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援 2	0	2	1	1	1	1	1	1	1	1	3	1	14
要介護 1	12	12	7	10	10	8	9	9	8	6	4	4	99
要介護 2	10	11	10	10	9	10	10	10	9	7	8	8	112
要介護 3	5	5	5	4	9	9	9	7	9	11	11	12	96
要介護 4	8	7	7	9	9	8	7	7	3	3	3	5	76
要介護 5	4	4	3	5	4	2	5	4	3	3	3	3	43
合計	39	41	33	39	42	38	41	38	33	31	32	33	440

※ 年間延利用人員 2,962名 前年度 3,344名

※ 1日平均=8.1名 1日平均=9.1名

4. 指定居宅介護支援事業所・ネオライフとみざわ

○ 事業報告

介護保険制度のもと、「医療」「介護」「地域」と連携してスムーズに在宅介護へ導入できるよう支援してまいりました。その結果、介護度が重度であって限られた時間であっても在宅介護ができるようになり、要介護3～5の方の受け入れが多くできました。

最近増加してきているケースが、単身の子が年老いた両親の介護をケースです。家族の理解力の低下やサービス導入の拒否などの問題あり、保険者や地域包括支援センターを交えて会議を重ね、インフォーマルなサービスも活用しながら支援していかなければなりません。利用者様にご理解いただけるように説明し、納得していただき安心してサービスの利用につなげることに多大な時間と労力が必要でした。

また、長期間にわたる介護生活により、介護されている方のほうが身体状況が悪化し、介護できる状況でなくなってしまう、やむを得ず施設入所しなければならないケースも多くありました。

今後も限られた時間でも構わないから、介護が必要になっても住み慣れた地域で生活したいという方のために、家族や地域との絆を大切にしながら本人、家族、地域から頼りになる存在になり支援していきます。

○ 居宅介護支援事業所研修会参加状況

平成26年4月11日

山梨県介護支援専門員峡南地区支部研修会及び峡南広域行政組合適正化事業研修会

平成26年4月17日

平成26年度山梨県介護支援専門員協会研修会
「地域包括ケアシステムにおける医療知識の必要性と医療機関との連携について」

平成26年6月25日

山梨県介護保険居宅介護サービス事業所集団指導

平成26年9月18日、10月23日

センター方式基礎研修 身延町包括支援センター主催

平成26年10月30日

南部町みんなで考える認知症の会

平成26年11月15日

南部町在宅医療連携協議会 公開セミナー
「みんなで考える褥そう対策」

平成 26 年 11 月 20 日
峡南地域介護支援専門員研修 「介護保険報酬改正からみえる介護支援専門員の役割」

平成26年12月7日
在宅医療・ケアを考える研修会 山梨県峡南保健福祉事務所主催 「在宅ケアはまち創り」

平成 27 年 1 月 27 日
多職種人材事業研修会 山梨県峡南福祉事務所主催

平成 27 年 3 月 3 日
認知症ケアパス策定検討会議 南部町地域包括支援センター主催

平成 27 年 3 月 16 日
介護保険改正説明会

平成 27 年 3 月 22 日
平成 27 年度介護保険制度改正に係る伝達研修
山梨県介護支援専門員協会主催

○ 保健・医療・福祉関係機関との連携

南部町地域包括支援センター主催による研修会 年 2 回

富士厚生会ケアマネ部会 年 3 回

各サービス事業所、医療機関とのカンファレンス 適時開催

南部町在宅ケア学習会 年 10 回開催

南部町在宅医療連携協議会 毎月第 3 水曜日

居宅介護支援費提出状況

平成26年度居宅介護支援費提出状況一覧						
	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
4月	25	20	4	9	9	67
5月	22	17	7	10	9	65
6月	23	17	6	9	9	64
7月	22	16	8	9	9	64
8月	20	17	9	8	8	62
9月	20	18	11	8	8	65
10月	18	16	13	7	9	63
11月	18	19	10	7	7	61
12月	16	18	9	7	7	58
1月	17	18	9	6	8	58
2月	17	18	12	6	6	59
3月	15	19	10	6	5	55
合計	233	213	108	92	95	741

(単位 人)

* 毎月の目標は70人

* 平均稼働率 88.2% (前年度は91.6%)

* 要介護度1～2 60% (前年度は65.3%) 要介護度3～5 40% (前年度は34.7%)

* 予防給付の方 なし

5. 事業報告書（ヘルパーステーション・さつき）

平成26年度も介護保険法及び老人福祉法等関係法令を厳守し、法人の規定に基づき事業を進めてまいりました。

新規利用者様18名ありましたが、死亡6名、家族協力が困難になり始めると利用日数・回数が多い利用者様がショート利用、施設、老健入所になり業績が低迷しました。

利用希望の多い時間帯には、訪問介護員が足りず対応できないケースもありました。

各居宅支援事業所を回り、連携をかかさないう努め情報交換しながら利用者様の掘り起こしを行いました。

新規居宅支援事業所からの依頼があり訪問介護員同士協力しながら平成27年2月より訪問開始しました。

空き時間は訪問介護員同士、利用者様の情報の共有化、同じサービスを提供するための話し合いをおこない、皆様のニーズに応えられるよう専門的研修へ参加知識、基本的技術を身につけながら、心身の変化を見逃さず、適切な判断ができるよう、さらなる向上を目指し、利用者様・家族・近隣の皆様に愛され、信頼されるヘルパーステーション・さつきを目指しております。

「ヘルパーステーションさつき」
平成26年度事業実績報告書

1). 月別利用状況

(単位:時間)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	8:00	9:00	8:00	9:00	5:00	4:00	3:00	3:00	3:00	5:00	4:00	4:00	65:00
要支援2	4:00	18:00	16:00	23:00	29:00	32:00	37:00	32:00	48:55	43:56	42:56	48:55	375:42
要介護1	37:23	78:55	57:00	61:30	29:15	40:45	55:30	58:00	52:45	51:00	46:30	61:30	680:03
要介護2	34:15	40:15	38:00	15:30	7:00	19:30	6:00	3:30	2:00	8:00	14:30	19:00	207:30
要介護3				9:00	24:15	18:15	14:45	3:00		4:00	17:00	24:00	114:15
要介護4	46:30	48:00	17:30	9:30	9:00	6:00	11:30	7:30	6:00	7:00	25:00	24:00	217:30
要介護5	14:00	10:00	14:00	38:30	14:00	28:00	65:55	50:00	50:40	57:00	57:20	62:30	461:55
合計	194:08	204:10	150:30	166:00	117:30	148:30	193:40	157:00	163:20	175:56	207:16	243:55	2121:55

2). 要介護度別利用状況

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
要支援2	1	2	2	3	4	4	4	4	5	5	5	5	44
要介護1	7	5	5	5	4	5	5	6	6	6	6	6	66
要介護2	4	5	5	4	3	4	3	2	1	2	3	4	40
要介護3	0	0	0	1	4	3	2	1	0	1	2	3	17
要介護4	3	3	3	2	2	1	2	2	2	2	5	5	32
要介護5	1	1	1	3	1	2	3	3	2	2	3	3	25
合計	17	17	17	19	19	20	20	19	17	19	25	27	236

3). 要介護度別利用状況

(単位:回数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	8	9	8	9	5	4	3	3	3	5	4	4	65
要支援2	4	18	16	23	29	32	37	32	49	44	43	49	376
要介護1	104	87	70	75	33	45	59	62	57	55	50	68	765
要介護2	48	49	47	20	9	22	7	4	2	8	20	27	263
要介護3	0	0	0	9	31	21	17	3	0	8	34	48	171
要介護4	72	76	33	19	18	12	23	15	12	14	50	48	392
要介護5	14	10	14	50	14	28	77	62	62	66	79	87	563
合計	250	249	188	205	139	164	223	181	185	200	280	331	2595



① 指定介護老人福祉施設 シャローム富士川

1. 事業実績報告

シャローム富士川では、平成26年度もユニット型施設として個別ケアを大切にしながら、利用者様一人一人への生活の支援等を行わせて頂きました。

各ユニットでは、利用者様の生活がより充実したものとなるように昨年度に引き続き、ユニット内の環境整備等に取り組んでまいりました。また、認知症ケアについて、より専門性の高い支援を実施していく為に職員が研修等に参加し、認知症対策について取り組んで来ました。口腔ケア、機能訓練にも同様に力を入れて来ました。口腔ケアについては、歯科医師のご協力により、口腔ケアの必要性について常に学習させて頂き、利用者様の健康維持に努め、機能訓練についても、機能訓練指導員が中心となり個別の訓練計画に基づいて、各利用者様一人一人に対する機能訓練、生活訓練を実施しました。更に、今後ますます必要とされる看取りケアの対応もさせて頂きました。平成26年度の当施設では7名の利用者様を最期まで看取らせて頂きました。人が終焉を迎える時の最も重要なケアのひとつとして、研修等も実施しながら各職域の協力体制も大切に、確実な看取りケアを実施させて頂きました。

施設防災に関しては、火災、地震等に対して職員一人一人が危機意識を持つことが必要とされる為、平成26年度も重点項目のひとつとさせて頂きました。南海トラフ地震、東海地震等の発生が予想されることもあり、防災関係の研修にも数多く参加させて頂き、マニュアル、備蓄食等の見直し、防災機器、非常電源などの点検も常に行って来ました。富士市内の他施設とも災害時相互応援協定を平成25年度より締結しており、災害時の協力体制をますます充実させ、富士市消防本部、健康福祉センター、近隣住民の方々との関係も大切にしています。また、毎月の避難誘導訓練は必ず実施。9月、11月には総合的な訓練も行い、消火栓、消火器等の使用も体験することにより、職員の防災意識を高めて来ました。

利用者様のコンディション等に関してですが、介護度等が上がってきたことも影響してか、平成25年度から利用者様がコンディションを崩すことが多く、平成26年度も利用者様の体調不良による入院、退所等が度々ありました。また、1月～3月はインフルエンザ、ノロウイルス等の感染症が流行する時期でもあり、今年度も外出、面会等の規制を行い、マニュアルの確認、消毒、手洗い、マスク着用等の基本対策を実施させて頂きましたが、施設内でも1月～2月にかけて利用者様、職員よりインフルエンザの発症が確認され、多くの皆様方に変なご心配をおかけしました。利用者様の高齢化等も伴い、ますます健康管理が重要となって来ました。

更に、利用者様の事故の防止、身体拘束の防止についても、全職員で常に意識を高め、感染症、事故、身体拘束への対応について定期的に委員会を開催し、対応の確認、見直し、分析等を常に行い、外部研修等にも積極的に参加させて頂きました。

最後に、地域の方々との交流と致しまして、シャロームギャラリーの活用、夏祭り、福祉祭りの開催、オカリナ、ピアノ、手品等のボランティアの受け入れ、近隣の幼稚園との交流、中高生の福祉体験などを積極的に実施し、外部の方々とも関わりを持つことにより、利用者様にも喜んで頂くことができました。また、平成24年度からおこなわれてる富士市からの派遣による介護相談員の訪問も引き続き実施させて頂きました。外部の相談員と話したり、ふれ合うことを楽しみにしていた利用者様もいました。そして、富士市広報広聴課の紹介等により、施設見学もできる限り受け入れ、一般市民の方々にもシャローム富士川のことを知って頂くことができました。

以上、シャローム富士川の平成26年度について、振り返らせて頂きました。

2. 入居者の状況（平成27年3月31日現在）

（1）入退所状況（定員80名）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入 所	2	2	0	4	2	0	1	3	3	0	3	4	24
退 所	1	2	1	4	1	0	2	4	1	0	4	3	23
現 員	80	80	79	79	80	80	79	78	80	80	79	80	

入所	待機者リスト	～ 24名	計24名
退所	死亡	～ 14名	
	長期入院	～ 9名	
	他施設	～ 0名	
	家庭	～ 0名	計23名

（2）市町村別

市町村	男	女	合 計
富士市	9	42	51
富士宮市	1	11	12
静岡市	4	7	11
南部町	2	2	4
身延町	1	1	2
計	17	63	80

（3）年齢別

定員	在 所 者 数		年 齢 階 級 別							
	計80名		64歳以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95以上
性別	男	17名	0	0	4	4	3	3	2	1
	女	63名	0	0	1	5	10	16	20	11

平均年齢 86.7歳

（4）要介護度別

要介護度	男	女	計	平均介護度 4.1
要介護 1	0	1	1	
要介護 2	2	3	5	
要介護 3	4	9	13	
要介護 4	7	21	28	
要介護 5	4	29	33	
合 計	17	63	80	

(5) 入院の状況

入院者	退 所 後 の 内 訳				
	退院	入院中	転院	長期入院	死亡
30	13	2	0	3	12

(6) 月別稼働率 ※ 1日平均不在者数 2.6人

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
稼働率	93.1%	96.0%	95.6%	97.1%	98.7%	98.2%

10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
96.3%	95.2%	98.5%	98.5%	97.0%	96.5%	96.8%

3. 食事摂取状況

主 食		
ご飯	29	36.2%
粥	34	42.5%
栄養食	13	16.3%
胃ろう	4	5.0%

副 食		
常食	24	30.0%
きざみ	9	11.3%
超キザミ	21	26.2%
ペースト食	3	3.7%
ゼリー食	6	7.5%
栄養食	13	16.3%
胃ろう	4	5.0%

4. 平成26年度事業実施状況

月	行 事	内 容	施設会議
四 月	花見遠足 ユニット調理 ユニット外出 防災訓練, 誕生会 パン移動販売, 理美容	各ユニットにて企画・実施 各ユニットにて企画・実施 各ユニットにて企画・実施	主任会議 全体会議 リーダー会議
五 月	平成26年度開設記念 ユニット調理 ユニット外出 防災訓練, 誕生会 パン移動販売, 理美容 富士市介護相談員訪問	式典、さくら台幼稚園慰問、昼食会 等 各ユニットにて企画・実施 各ユニットにて企画・実施	全体会議 主任会議 リーダー会議
六 月	ユニット調理 ユニット外出 オカリナ演奏ボランティア 衣類販売 花の苗植え 防災訓練, 誕生会 パン移動販売, 理美容 富士市介護相談員訪問	各ユニットにて企画・実施 各ユニットにて企画・実施 トラヤ	主任会議 全体会議 リーダー会議

月	行 事	内 容	施設会議
七 月	七夕 シャローム富士川夏祭り ユニット調理 ユニット外出 防災訓練, 誕生会 パン移動販売, 理美容 富士市介護相談員訪問	各ユニットにて飾り付け等 実施 屋内を主な会場として開催、ベリーダンス 盆踊り, 模擬店等 実施。ご家族様等も参加。 各ユニットにて企画・実施 各ユニットにて企画・実施	主任会議 全体会議 リーダー会議
八 月	施餓鬼供養 フロア行事 ユニット調理 ユニット外出 ピアノ演奏ボランティア 防災訓練, 誕生会 パン移動販売, 理美容 富士市介護相談員訪問	1Fホールにて供養 流しそうめん, 花火 各ユニットにて企画・実施 各ユニットにて企画・実施	主任会議 全体会議 リーダー会議
九 月	敬老会 ユニット調理 ユニット外出 総合防災訓練, 誕生会 パン移動販売, 理美容 富士市介護相談員訪問	式典、職員の演芸、ボランティア(歌手) 昼食会 等 各ユニットにて企画・実施 各ユニットにて企画・実施	主任会議 全体会議 リーダー会議
十 月	ユニット調理 ユニット外出 カラオケボランティア 防災訓練, 誕生会 パン移動販売, 理美容 富士市介護相談員訪問	各ユニットにて企画・実施 各ユニットにて企画・実施	主任会議 全体会議 リーダー会議
十 一 月	映画会 福祉まつり ユニット調理 ユニット外出 衣類販売 花の苗植え 総合防災訓練, 誕生会 パン移動販売, 理美容 富士市介護相談員訪問	各階を使用し、運動イベントを開催 利用者、地域の方々を対象に実施。施設長, 包括より講話、福祉用品, 食品等の展示 等。 各ユニットにて企画・実施 各ユニットにて企画・実施 トラヤ	主任会議 全体会議 リーダー会議

月	行 事	内 容	施設会議
十二 月	衆議院議員総選挙不在者投票 クリスマス会 餅つき 御用納め ユニット調理 ユニット外出 オカリナ演奏ボランティア 手品ボランティア ハーモニカ演奏ボランティア 防災訓練, 誕生会 パン移動販売, 理美容 富士市介護相談員訪問	各ユニットにて企画・実施 1 Fホールにて実施 1 F会議室にて昼食 各ユニットにて企画・実施 各ユニットにて企画・実施	主任会議 全体会議 リーダー会議
一 月	シャローム作品展 どんど焼き ユニット調理 防災訓練, 誕生会 パン移動販売, 理美容	当ギャラリーにて、各ユニット毎での利用者 職員の創作品を展示 建物西側広場にて実施 各ユニットにて企画・実施	主任会議 全体会議 リーダー会議
二 月	節分・豆まき ユニット調理 防災訓練, 誕生会 パン移動販売, 理美容	各ユニットにて企画・実施 各ユニットにて企画・実施	主任会議 全体会議 リーダー会議
三 月	ひなまつり 家族会 ユニット調理 防災訓練, 誕生会 パン移動販売, 理美容	各ユニットにて企画・実施 ご家族様等で懇談会, 介護保険法の改訂につい て説明実施 各ユニットにて企画・実施	主任会議 全体会議 リーダー会議

5. 職員の外部研修への参加状況

	研 修 名	研 修 場 所	参加人数	備 考
4/16	最新式加熱調理機器(スチーム コンベクション)調理実演会	中部電力 静岡営業所	1	
5/23	介護福祉士実習指導者講習会	静岡県総合福祉会館	1	
5～6月	介護職員等の喀痰吸引等研修	天竜厚生会 研修センター	1	第2号研修
6/10	給食協会富士支部 衛生・栄養管理講習会	ラ・ホール富士	1	
7/25	社会福祉施設等職員防災研修会	静岡県地震防災センター	1	
7～8月	ユニットリーダー研修	名古屋国際会議場 特別養護老人ホーム晃の園	1	
7～11月	介護従事者新任職員研修	フィランセ	2	
8/8	高齢者福祉研究大会	グランシップ	5	職員2名 研究発表。
9/29	富士圏域社会福祉施設長会 異種業経営者による講演会	フィランセ	1	

	研 修 名	研 修 場 所	参加人数	備 考
9～10月	ユニットリーダー研修	名古屋国際会議場 特別養護老人ホーム晃の園	1	
9/22,12/5	新会計基準移行セミナー	静岡労政会館 TKC 静岡会研修センター	1	
9～12月	認知症介護実践研修	富士市消防庁舎	1	
10/28～ 10/30	全国老人福祉施設協議会 老人福祉施設大会	仙台市ゼビオアリーナ	2	
11/27	ガスチームコンベクション オープン講習会	静岡ガスエネリアショールーム 富士	1	
12/2	富士圏域社会福祉施設長会 初任者研修会	フィランセ	4	
12/18	給食施設栄養管理研修会	静岡県富士総合庁舎	1	
1/23	静岡県給食協会富士支部 50周年記念講演	ロゼシアター	2	
1/30	災害時要援護者支援研修会	ロゼシアター	1	
2/7	富士市介護給付適正化セミナー	フィランセ	1	
2/9	静岡県老人福祉施設協議会 東部支部研修会	大仙家(伊豆の国市)	1	
2/18	介護保険改正セミナー	静岡県総合福祉会館	1	
2/28	富士介護サービス研究集会	ペアステージ ノイ	2	

② 短期入所生活介護 シャローム富士川

平成26年度のショートステイシャローム富士川の前年度比延利用者人数は、3282人・平均稼働率90%となり4.2%減となりました。

富士松野地域でのショートステイのニーズは増しておりますが、日中人数超過に対する考え方が県の指導により厳しくなっております。それに伴い利用者、家族のニーズと利用可能日の調整が難しくなり利用率低下の要因となりました。

また、平成27年1月から全国的にインフルエンザウイルスが猛威を振るう中、当施設も利用者様がショート利用中にインフルエンザA型を発症しました。感染症委員会での決定によりショートステイを1月5日から12日までの間、新規受け入れ停止行いました。早急な対応のため感染を最小限に抑え13日には通常受け入れ可能になりました。今後も手洗い、うがい等や利用者、家族の体調の情報収集に留意し居宅、通所介護との情報連携、感染症疑いの利用者に対しては適切に対応することや環境整備、研修参加や職員教育に努めます。

日々の入居生活の状況としましては、安全面に考慮しながら、ご家庭での生活リズムを維持出来るようケアを行い、利用者が日々の生活に張りが出るようレクリエーションや機能減退予防の体操やユニット調理も積極的に取り入れております。

また、多様になっていく利用者ニーズに応えられるよう月に1回会議を行いケアの行い方、課題解決やリスクマネジメント対策に向け話し合いも行っております。

今後も地域利用者、家族との信頼関係作りに努め、各居宅介護支援事業所等との連携を維持し、安定した稼働率確保、地域に根付く福祉サービスを展開していきます。

利用者日課表

7 : 3 0	起 床 洗 面 朝 食
9 : 0 0	口腔ケア（個人の時間） バイタルチェック
1 0 : 0 0	入 浴
1 1 : 0 0	フリータイム・レクリエーション運動
1 2 : 0 0	体 操 昼 食
1 3 : 4 5	口腔ケア（個人の時間） 入浴・レクリエーション（個人の時間）
1 5 : 0 0	おやつの時間
1 7 : 3 0	夕 食
1 9 : 0 0	口腔ケア（個人の時間） フリータイム
2 1 : 0 0	ダイニングルームの消灯 就寝
2 4 : 0 0	

※排泄・オムツ交換は利用者様に合わせて随時介助・交換をしています。

平成26年度 介護度別利用実績

介護 度 月	支援 1	支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計	稼働率 (%)
4月	0	0	40	69	107	45	20	281	93.6%
5月	0	0	49	102	89	67	19	326	105.1%
6月	0	0	74	67	90	51	17	301	100.3%
7月	0	3	43	71	79	88	29	313	100.9%
8月	0	0	25	84	93	67	25	294	94.8%
9月	0	0	25	87	87	49	24	275	91.6%
10月	0	4	44	85	90	24	25	272	87.7%
11月	0	5	35	89	94	20	19	262	87.3%
12月	0	5	28	82	82	33	18	251	81.0%
1月	0	0	27	65	79	25	10	206	66.4%
2月	0	0	39	83	83	18	16	239	85.4%
3月	0	2	38	74	100	32	14	262	87.3%
H26年 度 合計	0	19	467	958	1073	519	236	3282	90.0%

平成26年度ショートステイ 市町村別登録人数

市町村	富士市	富士宮市	静岡市	南部町
ショートステイ 登録人数	112	1	6	3

平成26年度 年間行事実績

月	行 事
4月	ユニット調理・誕生日会・防災訓練
5月	オカリナ慰問・防災訓練・ユニット調理 ・シャローム富士川開設記念式典・誕生日会
6月	防災訓練・誕生日会・衣類販売・ 歌謡ボランティア・ユニット調理
7月	・シャローム富士川夏祭り・七夕飾り・防災訓練・誕生日会・ ユニット調理
8月	・施餓鬼供養・防災訓練・誕生日会・大正琴・オカリナ慰問・ ユニット調理
9月	・敬老会・防災訓練・誕生日会・大正琴・ユニット調理
10月	・防災訓練・誕生日会・衣類販売・フラダンス・ユニット調理
11月	誕生日会・防災訓練・福祉祭り・ユニット調理
12月	・クリスマス会・餅つき大会・防災訓練・レク大会・誕生日会・ ユニット調理
1月	・どんどん焼き・シャローム富士川作品展・誕生日会・防災 訓練・ユニット調理
2月	節分・誕生日会・防災訓練・ユニット調理
3月	ひな祭り・誕生日会・防災訓練・ユニット調理

※レクリエーション(習字・絵はがき作り・手芸等)を、その日のご利用者様に要望を聞き実施。

③ 通所介護 にこにこホーム

平成26年度のデイサービスにこにこホームの前年度比延利用者人数は、6130人・平均稼働率65.2%となり1.7%減となりました。

原因としましては入所が重なり利用者様が減少したことや冬期のインフルエンザや風邪などの体調不良者の増加による利用の低下。内部の居宅に頼り、外部の居宅に対しての営業不足による新規利用者様の不足などがあります。

今後の対策としては、手洗い、うがいの継続的な実施。利用者様や家族の方の体調の把握。他事業所との情報の共有に努めていきます。又、他事業所に対しての営業活動も定期的に行い新規利用者様の獲得に努めます。

日々の通所生活の状況としましては、外部講師を招いて体操や脳トレなどを行いレクリエーション内容の充実に努めております。

又、デイサービス内の環境整備を実施しており利用者様がより安全、安楽に過ごせる環境を作っております。

多様になっていく利用者ニーズに応えられるよう月に1回会議を行いケアの行い方、課題解決やリスクマネジメント対策に向け話し合いも行っております。

今後も地域利用者、家族との信頼関係作りに努め、各居宅介護支援事業所等との連携を維持し、安定した稼働率確保、地域に根付く福祉サービスを展開していきます。

利用者日課表

8 : 3 5	送迎
9 : 0 0	水分補給・トイレ誘導 バイタルチェック
1 0 : 0 0	入 浴
1 1 : 0 0	生活リハビリ トイレ誘導
1 2 : 0 0	昼 食 口腔ケア（個人の時間）
1 2 : 3 0	静養・作品作り
1 4 : 0 0	レクリエーション 散歩等
1 5 : 0 0	おやつ トイレ誘導 音楽・カラオケ等
1 6 : 4 5	送迎

平成26年度 年間行事実績

月	行 事
4月	誕生日会・防災訓練・脳トレ
5月	オカリナ慰問・防災訓練・ユニット調理 ・シャローム富士川開設記念式典・誕生日会・脳トレ
6月	防災訓練・誕生日会・衣類販売・ 歌謡ボランティア・おやつレク・脳トレ
7月	シャローム富士川夏祭り・七夕飾り・防災訓練・誕生日会・ 脳トレ
8月	施餓鬼供養・防災訓練・誕生日会・大正琴・オカリナ慰問・ 脳トレ
9月	敬老会・防災訓練・誕生日会・脳トレ
10月	防災訓練・誕生日会・衣類販売・フラダンス・脳トレ
11月	誕生日会・防災訓練・福祉祭り・脳トレ
12月	クリスマス会・餅つき大会・防災訓練・誕生日会・脳トレ
1月	・どんどん焼き・シャローム富士川作品展・誕生日会・防災 訓練・脳トレ
2月	節分・誕生日会・防災訓練・脳トレ
3月	ひな祭り・誕生日会・防災訓練・脳トレ・健康体操

平成26年度 介護度別利用実績

介護 度 月	支援 1	支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計	稼働率 (%)
4月	7	18	154	132	91	88	18	490	62.0%
5月	9	27	150	111	109	98	17	521	64.3%
6月	8	25	120	111	101	94	16	475	63.3%
7月	9	37	125	96	134	83	20	504	62.2%
8月	9	28	108	112	152	58	16	483	59.6%
9月	8	27	127	121	151	59	14	507	65.0%
10月	9	25	145	122	148	67	14	530	65.4%
11月	7	24	135	126	129	71	13	505	67.3%
12月	6	26	155	114	152	65	14	532	65.6%
1月	7	24	112	107	111	68	12	441	58.8%
2月	10	22	99	142	111	72	12	468	60.0%
3月	13	36	106	142	102	77	21	497	61.3%
H26年 度 合計	102	319	1536	1436	1491	900	187	5953	62.90%

④居宅介護支援事業所 シャローム富士川

シャローム富士川居宅介護支援事業所として開設から10年が過ぎ、富士市西部包括支援センターを富士厚生会が委託経営に携わり4年となり包括とともに、予防支援計画書作成、福祉、介護保険制度の周知、及び理解、サービスの質の確保、向上、確実な介護保険請求の実施にむけて、様々な研修、講演参加を行い事業運営の向上に努めています。

また、地域包括ケアの充実を図る為、社会資源の把握、ご利用者様の担当人数の確保、支援事業所、医療関係との連携に重点を置き、様々な取り組みを確認し、富士市における地域住民のニーズに答えられるように、良好な関わりを持ち、細かい気配りと法令遵守の確実性を高め、社会の信頼に応えられる様、支援業務に更なる努力を重ねています。

高齢化社会に伴い、ますます地域性の濃いサービス体制になっています。特にケアマネの職務として医療、介護、福祉の一体的提供体制の構築を目指してきました。利用者が必要とするサービスを身近な日常生活圏域の中で受けられるよう居宅介護支援事業所としてしっかりした体制作りを行っています。

平成26年度から介護支援専門員3名（非常勤含む）にて稼働となりました。近年の介護保険の社会の動向として多くの事業所が設立となり利用人数の確保にばらつきが見られるようになっていきます。事業所の質の向上、介護支援専門員のレベルアップ、事業所内の体制の確立、稼働率向上、施設内の連携、他事業所連携等多くの課題が見えてきました。これからの事業所の動向としてしっかり問題意識を確認し解決に向けて更なる努力をしていきます。

また、社会福祉法人富士厚生会においては、平成25年度から在宅委員会とケアマネ委員会が合併し在宅部として発足し、在宅委員長を1年間行い法人内でも多くの研修を重ね専門職として確実な業務の遂行を目指しています。

下記の通り、平成26年度の事業内容を報告致します。

記

1. 平成26年度 相談(苦情)窓口業務を行いました。

内訳	相談件数 (21件)
内容	21件 (新規ケアマネ依頼)
	苦情なし
2. 富士厚生会の行事参加
 - ① 定例会出席 (毎月始め)
 - ② 平成26年度在宅、ケアマネ委員会研修会出席

第1回 (合同)	2014/4/17 (木)	平成26年度 初回 研修・顧問 職員顔合わせと年間研修の打ち合わせ		
第2回	2014/6/12 (木) 在宅委員会	個別支援計画について	2014/7/18 (金) ケアマネ委員会	Aグループ(スーパービジョンによる事例検討)
第3回 (合同)	2014/8/21 (木)	ソレイユ甲府施設工 事見学		
第4回	2014/10/9 (木) 在宅委員会	リスクマネジメントについて	2014/10/17 (金) ケアマネ委員会	Bグループ(草塩おんせん見学)
第5回	2014/12/11 (木) 在宅委員会	感染症について	2014/12/18 (木) ケアマネ委員会	Cグループ(平成27年度介護保険法改正について)
第6回 (合同)	2015/2/19 (木)	在宅部26年度の振り返りと次年度に向けて話し合いを行う		

③ 内部監査対応(平成26年7月8日) 指摘事項別紙参照

④ コミュニケーションマナー研修会(接遇マナーについて)
富士宮市民文化会館にて男女別に実施

⑤ 富士厚生会リスクマネジメント研修(平成26年9月1日)
【アイドリング静岡】

⑥ 主任ケアマネ研修参加平成26年8月20日～平成26年11月26日まで
全11回出席:主任介護支援専門員資格取得(望月量美)

⑦ 居宅支援請求、認知症加算確認表提出(平成22年～平成26年)
静岡県国保連、介護保険課

⑧ 平成26年度介護支援専門員合格者実務研修協力
シャローム富士川居宅利用者3名協力

3. シャローム富士川全体の行事参加

① 主任会議、全体会議出席(毎月1回)

② 行事参加

5月 シャローム富士川開設記念

7月 シャローム夏祭り

9月 敬老会、夜間非常招集(9月26日)

11月 福祉まつり

12月 餅つき大会

- ③ デイサービス見守り、ショート送迎手伝いなど行いました

4, 研修、講習 参加しました。

- ① 平成26年6月19日(木)19:00~21:00
富士市連絡協議会総会出席 研修会【言葉の力】
- ② 平成26年7月10日(木)14:00~15:30
西部地域包括支援センター 松野まちづくりセンター
関係者の顔合わせ
- ③ 平成26年8月27(水) 13:30~15:00
西部地域包括支援センター研修 田子の浦まちづくりセンター
(グループに分かれて事例検討)
- ④ 平成26年9月17日(水) 19:00~21:00
富士市連絡協議会研修【在宅で終末期を支える】北西医師
- ⑤ 平成26年9月30日(火)13:30~15:30 フィランセ4F
高齢者虐待防止講演【介護を一人で背負わないで・・・】
- ⑥ 平成27年2月6日(金) 19:00~21:00 フィランセ
富士市介護支援専門員連絡協議会【ストレスマネジメント】
- ⑦ 平成27年2月7日(土) 10:00~16:00 消防庁舎7F
富士市介護給付適正化セミナー 【多様な情報を引き出すと共に利用者・家族の意欲を高める質問力について】 高室成幸氏
- ⑧ 平成27年2月12日
平成26年度「介護サービス情報の公表」制度 PC入力
- ⑨ 平成27年3月5日(木)14:00~15:30
西部地域包括支援センター研修 富士川まちづくりセンター
事例検討・GSVについての勉強会
- ⑩ 平成27年3月7日(土)13:30~15:30 フィランセ3F
認知症の人と家族の会主催【認知症の人への関わり方】
若年発症の方を中心に・・・講師：安田秀先生

5, 平成 26 年度居宅実績請求利用者件数

介護支援（法定持ち人数 1 人×35 人）

稼働率 76.4 %

担当ケアマネ	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
望月	35	38	36	34	35	38	35	35	34	36	35	34	425
関	29	30	31	32	30	30	29	26	24	23	27	23	334
佐野	/		5	4	4	5	7	14	16	15	18	18	106
千須和		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
合計	70	68	72	70	69	73	71	75	74	74	80	75	865

予防支援（法定持ち人数×無制限）

稼働率 70.8 %

担当ケアマネ	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
望月	8	7	7	7	6	6	5	4	4	4	4	5	66
関	6	7	6	7	8	7	7	6	5	6	5	4	77
佐野	/	1	2	2	4	5	5	5	4	4	3	3	38
千須和	1	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	1
合計	14	14	15	16	18	18	17	15	13	14	12	12	182

介護保険請求は支援員(常勤)1名（介護 35 人+支援（8×0.5 人）=39 人が減算上限

平成 26 年度は職員異動が有り常勤換算に変動が有りました。

平成 27 年 4 月から常勤換算：2.9 となります。（常勤 2 名(2.0)、非常勤 1 名(0.9)）

以上

1. ユニット型地域密着型介護老人福祉施設なかざと事業報告

平成26年度なかざとは、介護保険制度の改正に向けた準備期間として、またご利用者様、ご家族様がより安心して過ごしていただける個別ケアの提供を図りました。職員の資質向上に力を入れ、各職種毎の外部研修にも積極的に参加しました。

また、感染症につきましては、日常より職員の意識、知識、実践により感染症を出すことなく予防が図れたと考えております。

26年度においても、お祭りや防災を通じて地域の方々と密接な関係作りを築いてまいりました。特に防災は、富士市役所防災危機管理課を講師にお招きし、「生きがい倶楽部」のご利用者様と職員合同で「防災講座」を開催し、危機管理意識の向上に努めました。

2. 入所者の状況

(1) H26年度入退所状況（平成26年4月1日～平成27年3月31日、定員29名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入 所	0	0	0	1	0	2	0	2	1	0	0	1	7
退 所	0	0	0	1	0	2	0	2	1	0	0	1	7
現 員	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	348

退所者7名 退所者平均年齢83.8歳 退所者平均介護度4.7
 退所理由・・・死亡 5名（うち看取り介護加算対象者5名）長期入院 1名 地域移行 1名
 入所者7名 入所者平均年齢84.8歳 入所者平均介護度3.8
 退所から入居までに要した平均日数 0.8日間

(2) 介護度・年齢別（平成27年3月31日現在）平均介護度4.03 前年度平均介護度4.24

年齢	～	60	65	70	75	80	85	90	95	100	合計	平均
要介護度(男性)	59	～64	～69	～74	～79	～84	～89	～94	～99	～		
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
要介護3	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2	75歳2ヶ月
要介護4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	70歳1ヶ月
要介護5	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	65歳11ヶ月
男性 計	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	4	71歳3ヶ月
年齢	～	60	65	70	75	80	85	90	95	100	合計	平均
要介護度(女性)	59	～64	～69	～74	～79	～84	～89	～94	～99	～		
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	94歳5ヶ月
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
要介護3	0	0	0	1	1	0	0	2	0	0	4	88歳7ヶ月
要介護4	0	0	0	0	1	2	4	3	1	0	11	87歳7ヶ月
要介護5	0	0	0	0	1	2	3	2	1	0	9	86歳5ヶ月
女性 計	0	0	0	1	3	4	7	8	2	0	25	86歳8ヶ月
合計	0	1	1	2	3	4	8	8	2	0	29	84歳7ヶ月
男性最小齢62歳2ヶ月 男性最高齢88歳2ヶ月 女性最小齢72歳9ヶ月 女性最高齢96歳10ヶ月												
男性平均介護度 3.75 男性平均年齢71歳2ヶ月 女性平均介護度 4.08 女性平均年齢86歳8ヶ月												

(3) 認知症度別 (平成27年3月31日現在) ※情報開示による

認知度	男性	女性	計	
I	0	1	1	今年度 ※認知レベルⅢ以上89%
Ⅱ a	0	2	2	
Ⅱ b	0	0	0	
Ⅲ a	2	4	6	前年度 ※認知レベルⅢ以上58%
Ⅲ b	0	3	3	
Ⅳ	2	14	16	
M	0	1	1	
合計	4	25	29	

(5) 障害レベル別 (平成27年3月31日現在) ※情報開示による

障害レベル	男	女	計	
J 1	0	0	0	今年度 ※障害レベルB以上72%
J 2	0	2	2	
A 1	1	0	1	
A 2	0	5	5	前年度 ※障害レベルB以上72%
B 1	2	1	3	
B 2	1	8	9	
C 1	0	1	1	
C 2	0	8	8	
合計	4	25	29	

3. 稼働率の状況 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	870	898	867	891	898	868	886	860	898	879	803	897
入院延日数	0	0	3	7	0	0	13	9	0	18	9	1
外泊	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0
入退所空床	0	0	0	1	0	2	0	1	1	0	0	1
稼働率	100	99.88	99.65	99.11	99.88	99.77	98.55	98.85	99.88	97.77	98.89	99.77

前年度実績 年間利用延べ人数：10517人 入院延べ日数：62日 外泊：1日 年間稼働率：99.35%

今年度実績 年間利用延べ人数：10515人 入院延べ日数：60日 外泊：4日 年間稼働率：99.33%

※入院、外泊、入所、退所については施設にいなかった日を記入してあります。

4. 面会状況 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
250	229	258	261	308	292	273	246	241	195	171	201

前年度実績 年間面会人数：2,671人 一日平均面会人数：7.31人

今年度実績 年間面会人数：2,925人 一日平均面会人数：8.01人

5. 平成26年度事業実施状況

月	行事等	備考	施設会議
四月	回診 歯科往診 読み聞かせ 書道 アロマセラピー 防災訓練 花見 遠足 レクリエーション 施設内外清掃 ほほえみ喫茶	各ユニット 国際花鳥園 パン食い競争 活け花 カラオケ 輪投げ カルタ 3種のドーナツ	主任・リーダー会議 感染症委員会 身体拘束委員会 給食会議 リスクマネジメント委員会 衛生委員会 ユニット会議 リスクマネージャー委員会
五月	回診 歯科往診 読み聞かせ 書道 レクリエーション 防災訓練 誕生会 外出 お茶会 ほほえみ喫茶 施設内外清掃 懇話会	レクリエーション (するが) 脳トレ・黒ひげ危機一髪・ボール投げ・体操 カレンダー作成 (ふじ) お茶会 (あしたか) ボール投げ・ミニトマトの苗植え 富士中央公園(バラ見) ふじ(富士南イオン・ラウンドワン) あしたか(田子の浦漁港) するが(フィランセ・中央公園・富士南イオン) ケーキ(いちご・チョコ・チーズ・モンブラン)	主任・リーダー会議 感染症委員会 身体拘束委員会 給食会議 リスクマネジメント委員会 衛生委員会 ユニット会議 リスクマネージャー委員会 運営推進会議 優先入居検討会
六月	回診 歯科往診 読み聞かせ 書道 レクリエーション 防災訓練 誕生会 クッキング 外出 ほほえみ喫茶 施設内外清掃	レクリエーション (するが) ボール投げ・カラオケ (ふじ) ボール投げ・カラオケ あしたか ひまわり・いんげん種まき、お茶会 するが(冷やしたぬきうどん) おでん・サラダ・塩むすび するが(ピアゴ・富士南イオン) あしたか(ネオパーサ沼津) アイスクリーム	主任・リーダー会議 感染症委員会 身体拘束委員会 給食会議 リスクマネジメント委員会 衛生委員会 ユニット会議 リスクマネージャー委員会 内部監査

七月	回診 歯科往診 読み聞かせ 書道 レクレーション クッキング 防災訓練 誕生会 七夕飾り 流しそうめん 誕生会 ほほ笑み喫茶 外出 施設内外清掃	レクレーション (するが) 脳トレ・体操・カルタ (あしたか) カルタ (ふじ) コーヒーフロート (するが) ベビーカステラ (あしたか) ユニット内流しそうめん ふじ・あしたか グリーンティー・水菓子 あしたか (イオン富士南・田子の浦漁港)	主任・リーダー会議 感染症委員会 身体拘束委員会 給食会議 リスクマネジメント 委員会 衛生委員会 ユニット会議 リスクマネージャー 委員会 運営推進会議
八月	回診 歯科往診 読み聞かせ 書道 レクレーション アロマセラピー 防災訓練 誕生会 施餓鬼供養 フェスタ鬼ヶ島 外出 クッキング ほほ笑み喫茶 施設内外清掃 懇話会	レクレーション (するが) カラオケ (ふじ) ふじ (イオン富士南) ふじ (どら焼き) するが (フレンチトースト) あしたか (バーベキュー) 水ようかん・グリーンティー	主任・リーダー会議 感染症委員会 身体拘束委員会 給食会議 リスクマネジメント 委員会 衛生委員会 ユニット会議 リスクマネージャー 委員会
九月	回診 歯科往診 読み聞かせ 書道 アロマセラピー レクレーション 防災訓練 敬老会 健康診断 外出 クッキング ほほ笑み喫茶 施設内外清掃	レクレーション (するが) 脳トレ・かるた・棒体操・編み物・オセロ (あしたか) ケアビクス 消防届出 ふじ (富士南イオン) あしたか (ピアゴ・富士南イオン) ふじ (スイートポテト) あしたか (バナナシェイク) お月見饅頭	主任・リーダー会議 感染症委員会 身体拘束委員会 給食会議 リスクマネジメント 委員会 衛生委員会 ユニット会議 リスクマネージャー 委員会 運営推進委員会
十月	回診 歯科往診 読み聞かせ 書道 レクレーション	レクレーション (するが) ボール体操・読み聞かせ・オセロ・脳トレ (あしたか) ボール体操	主任・リーダー会議 感染症委員会 身体拘束委員会 給食会議 リスクマネジメント

	防災訓練 富士市作品展 外出 クッキング 施設内外清掃 ほほ笑み喫茶	するが (不二家レストラン・セリア・ピアゴ) あしたか (田子の浦漁港・紅葉狩り) ふじ (どら焼き) あしたか (バーベキュー) カボチャ蒸しパン	委員会 衛生委員会 ユニット会議 リスクマネージャー 委員会 経理監査
十一月	回診 歯科往診 読み聞かせ 書道 防災訓練 遠足 外出 クッキング ほほ笑み喫茶 施設内外清掃 懇話会	レクリエーション (全体) お茶会・折り紙・かるた 消防届出・炊き出し訓練 富士川楽座 あしたか (紅葉狩り) ふじ (おでん) するが (どら焼き) 紅葉饅頭	主任・リーダー会議 感染症委員会 身体拘束委員会 給食会議 リスクマネジメント 委員会 衛生委員会 ユニット会議 リスクマネージャー 委員会 運営推進委員会 吐物処理勉強会
十二月	回診 歯科往診 読み聞かせ 書道 アロマセラピー 防災訓練 クリスマス会 餅つき ほほ笑み喫茶 施設内外清掃 期日前投票	レクリエーション (するが) ボール投げ・体操・棒体操 各ユニット ホットケーキ	主任・リーダー会議 感染症委員会 身体拘束委員会 給食会議 リスクマネジメント 委員会 衛生委員会 ユニット会議 リスクマネージャー 委員会 優先入居検討委員会
一月	回診 歯科往診 書道 レクリエーション 防災訓練 お屠蘇回り 繭玉づくり どんど焼き クッキング 誕生会 施設内外清掃 ほほえみ喫茶	レクリエーション (全体) 初日の出を見る会・かるた 町内会のどんど焼きにも参加 ふじ (お汁粉) ベビーカステラ	主任・リーダー会議 感染症委員会 身体拘束委員会 給食会議 リスクマネジメント 委員会 衛生委員会 ユニット会議 リスクマネージャー 委員会 運営推進委員会
二	回診 歯科往診 読み聞かせ 書道	レクリエーション (全体) ピラティス体操 (するが) 脳トレ・かるた (あしたか) 体操・ボール投げ・かるた	主任・リーダー会議 感染症委員会 身体拘束委員会 給食会議

月	防災訓練 クッキング 節分 誕生会 外出 施設内外清掃 懇話会 ほほえみ喫茶	夜間非常招集訓練 ふじ（おでん・チョコレートフォンデュ） するが あしたか（ピアゴ） あんまき	リスクマネジメント 委員会 衛生委員会 ユニット会議 リスクマネージャー 委員会
三月	回診 歯科往診 読み聞かせ 書道 レクリエーション 防災訓練 福祉作品展 雛祭り 誕生会 ほほえみ喫茶 施設内外清掃 防災研修	レクリエーション （ふじ）リハビリ体操・カラオケ・生け花 （するが）脳トレ シャローム富士川 するが さくらどら焼き 富士市防災危機管理課より講師を招き、地震、 津波について	主任・リーダー会議 感染症委員会 身体拘束委員会 給食会議 リスクマネジメント 委員会 衛生委員会 ユニット会議 リスクマネージャー 委員会 運営推進委員会

1. 認知症対応型通所介護なかざと事業報告

平成26年度デイサービスセンターなかざとは、ご利用様の身体状況及び病状が変化する年でもありました。当事業所を取り巻く環境は非常に厳しいものがあり、積極的に各居宅事業所周りを継続的に行い、新しい開拓に努めました。

また、認知症対応型のため職員には内外の研修にも参加し、ご家族様にも安心していただけるよう個別ケアの提供に努めてまいりました。

感染症につきましては、ご家族様の協力のもと、利用者様はじめ職員におきましてもインフルエンザやノウイルス等はありませんでした。

今後もご家族様や各居宅事業所から信頼され、選ばれる施設、選んで良かったと思われるよう努めてまいります。

1. 稼働率の状況（平成26年4月1日～平成27年3月31日、定員12名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延べ人数	137	151	140	149	125	135	143	98	130	94	88	87
営業日数	22	22	21	23	21	22	23	20	23	20	20	22
稼働率	51.89	57.19	55.55	53.98	49.60	51.13	51.81	40.83	47.10	39.16	36.66	32.95

年間利用延べ人数:1477人 営業延べ日数:259日 年間平均稼働率:47.52%

2) 介護度・年齢別（平成27年3月31日現在）

年齢	～	60	65	70	75	80	85	90	95	100	合計	平均
要介護度(男性)	～59	～64	～69	～74	～79	～84	～89	～94	～99	～		
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
要介護3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	94歳11ヶ月
要介護4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
要介護5	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	82歳11ヶ月
男性計	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2	88歳11ヶ月
年齢	～	60	65	70	75	80	85	90	95	100	合計	平均
要介護度(女性)	～59	～64	～69	～74	～79	～84	～89	～94	～99	～		
要介護1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2	86歳5ヶ月
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
要介護3	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	92歳6ヶ月
要介護4	1	0	0	0	0	0	2	1	0	0	4	80歳5ヶ月
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
女性計	1	0	0	0	0	1	2	5	0	0	9	85歳0ヶ月
合計	1	0	0	0	0	2	2	6	0	0	11	86歳2ヶ月

(4) 認知症度別 (平成27年3月31日現在)

認知度	男性	女性	計
I	0	0	0
II a	0	0	0
II b	0	1	1
III a	1	3	4
III b	1	0	1
IV	0	5	5
M	0	0	0
合計	2	9	11

前年度
※認知レベルⅢ以上75%

今年度
※認知レベルⅢ以上90%

(5) 障害レベル別 (平成27年3月31日現在)

障害レベル	男	女	計
J 1	0	1	1
J 2	0	0	0
A 1	1	0	1
A 2	0	3	3
B 1	0	1	1
B 2	1	2	3
C 1	0	1	1
C 2	0	1	1
合計	2	9	11

前年度
※障害レベルB以上25%

今年度
※障害レベルB以上54%

1. 平成26年度主な活動実施状況

月	主 な 行 事
四月	軽体操、口腔体操、書道、防災訓練、体重測定 誕生会、クッキング、読み聞かせ、散歩 変わり風呂 ガーデニング、ほほえみ喫茶(3種のドーナツ)
五月	軽体操、口腔体操、防災訓練、体重測定 誕生会、クッキング、読み聞かせ、散歩 変わり風呂 ガーデニング、ほほえみ喫茶(4種のケーキ)
六月	軽体操、口腔体操、防災訓練、体重測定 クッキング、読み聞かせ 変わり風呂 ガーデニング、ほほえみ喫茶(アイスクリーム)
七月	軽体操、口腔体操、七夕飾り、防災訓練、体重測定 誕生会、流しそうめん、読み聞かせ、書道 変わり風呂、ほほえみ喫茶(グリーンティー・水菓子) ガーデニング、富士市福祉展出品作成
八月	軽体操、口腔体操、書道、散歩、防災訓練、体重測定 誕生会、スイカ割り、読み聞かせ、ほほえみ喫茶(水羊羹) 変わり風呂 ガーデニング、富士市福祉展出品作成

九月	<p>軽体操、口腔体操、書道、防災訓練、体重測定 読み聞かせ、クッキング、敬老会、ほほえみ喫茶（お月見饅頭） 変わり風呂 ガーデニング、富士市福祉展出展作品作成</p>
十月	<p>軽体操、口腔体操、書道、防災訓練、体重測定 誕生会、読み聞かせ、ミニスポーツ大会 変わり風呂、練りきり（カボチャ蒸しパン） ガーデニング、富士市福祉展出展作品作成、見学</p>
十一月	<p>軽体操、口腔体操、書道、体重測定、防災訓練 読み聞かせ、クッキング 変わり風呂 ほほえみ喫茶（紅葉饅頭）</p>
十二月	<p>軽体操、口腔体操、書道、防災訓練、体重測定 誕生会、読み聞かせ、クリスマス会 変わり風呂 シャロームギャラリー出展作品作成 ほほえみ喫茶（ホットケーキ）</p>
一月	<p>軽体操、口腔体操、書道、防災訓練、体重測定 誕生会、読み聞かせ、どんど焼き、節分豆まき 変わり風呂、ほほえみ喫茶（ベビーカステラ） シャロームギャラリー出展作品作成</p>
二月	<p>軽体操、口腔体操、書道、防災訓練、体重測定 読み聞かせ 変わり風呂、ほほえみ喫茶（あんまき） シャロームギャラリー出展作品作成</p>
三月	<p>軽体操、口腔体操、書道、防災訓練、体重測定 誕生会、読み聞かせ 変わり風呂 ほほえみ喫茶（さくらどら焼き）</p>

3. なかざと生きがい倶楽部事業報告

平成26年度生きがい倶楽部では、新規のお客様や継続利用のお客様の定着を念頭に置き様々なサービスを提供してまいりました。特に、脳トレや貯筋体操、地域の歴史探索、外出行事等、好評を得ております。また、地域における仲間作りや交流の機会を図り、介護予防としての機能を果たしていける場の提供に努めてまいりました。

2. 稼働状況（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	131	144	138	132	118	146	128	144	121	131	129	159
営業日数	13	13	13	13	12	14	12	12	12	12	12	14
平均人数	10.1	11.1	10.6	10.2	9.8	10.4	10.7	12.0	10.1	10.9	10.8	11.4

前年度実績 年間利用延べ人数：1438人 営業延べ人数：150日 1回平均9.6人

今年度実績 年間利用延べ人数：1621人 営業延べ日数：152日 1回平均10.6人

1. 地区別登録状況（平成27年3月31日現在）

鈴川町・・・16名 大野町・・・17名 須津地区・・・9名
 今井町・・・14名 中里地区・・・8名 柏原町・・・11名

計 75名

1. 平成26年度主な活動実施状況

月	主 な 行 事
四月	健康チェック、脳トレーニング、口腔体操、足湯 近隣散歩（花見）、折り紙（傘作り）、独数、ボール遊び 回想法、貯筋体操
五月	健康チェック、脳トレーニング、口腔体操、足湯 近隣散歩（浮島ヶ原自然公園）、体力測定（市役所提出） 講座（介護保険制度について）、回想法、貯筋体操
六月	健康チェック、脳トレーニング、口腔体操、足湯 講座（熱中症について）、じゃんけんゲーム、独数、トランプ 歌に合わせた健康体操、回想法、貯筋操健康チェック、脳トレーニ
七月	健康チェック、脳トレーニング、口腔体操、足湯 近隣散歩（ひまわり畑）、七夕飾り制作及び飾り付け、歌 貯筋体操
八月	健康チェック、脳トレーニング、口腔体操、足湯 講座（浮島沼の歴史について）、独数、塗り絵、回想法 貯筋体操
九月	健康チェック、脳トレーニング、口腔体操、足湯 近隣散歩、ビデオ講座（認知症について） 輪投げゲーム、トランプ、回想法、貯筋体操
十月	健康チェック、脳トレーニング、口腔体操、足湯 近隣散歩、ミニ帽子作り、富士市の災害史 健口体操講座（富士市より松島講師）、回想法、貯筋体操

十一月	健康チェック、脳トレーニング、口腔体操、足湯 近隣散歩（紅葉狩り）、体力測定（市役所提出） 独数、歌、地震と断層について、回想法、貯筋体操
十二月	健康チェック、脳トレーニング、口腔体操、足湯 講座（インフルエンザについて）、ビデオ鑑賞 富士山女子駅伝応援、名字の由来について、回想法、貯筋体操
一月	健康チェック、脳トレーニング、口腔体操、足湯 ビデオ鑑賞（生きがいクラブの思い出） 漢字博士ゲーム、折り紙、回想法、貯筋体操
二月	健康チェック、脳トレーニング、口腔体操、足湯 ビデオ鑑賞（空からの駿河湾）ミニ額縁作り 歌、回想法、貯筋体操、貯筋体操
三月	健康チェック、脳トレーニング、口腔体操、足湯 作品展（シャローム富士川）岩本公園のい観梅 防災講座（富士市防災危機管理課）回想法、貯筋体操

1. 地域密着型介護老人福祉施設 松野の里

1. 事業実績報告

松野の里の特別養護老人ホームにおいては、入居者様一人ひとりの人権と生活を尊重し、「しっかり挨拶、目を見て会話、笑顔がこぼれる1日」を実現するための生活援助を中心に事業を展開しました。

事業実施に当たっては、主要項目として、施設経営安定のための介護料収入の確保、収入増を目指した、新たな加算算定を行いました。

サービスに於いては、入居者様への質の高いサービス提供のため、施設職員の資質向上と職業倫理の向上のための各種の研修会や会議、委員会を開催し、日々の支援と入居者と職員間、職員相互の人間関係さらに各職種の業務を円滑に、また合理的な施設の管理・運営を進めるために意見交換や検討を行い、職員の意志を反映させながら良い施設づくりを進めてきました。入居者様の穏やかな暮らしの継続、更なる発展が出来る様、紙面化した「松野の里統括表」を作成し、サービス提供においては、施設サービス計画(ケアプラン)に基づき、介護、相談及び援助、機能訓練、健康管理を行い、入居者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことが出来るようになりました。

また、インフルエンザやノロウイルス等の感染症対策に取り組み、外部研修への参加、内部研修の実施に努め、本年は職員1名のみの感染者発生に止めることができ入居者様の感染者0を実現することが出来ました。

地域密着型特別養護老人ホームの特長を生かし地域との連携に務め、基本的な援助の水準を確保し、ボランティアや実習生の受け入れ、施設行事への地域住民やご家族等の参加など、積極的な活動を展開してきました。

入居者様の安全対策として月毎に防災訓練の実施・バリアフリー化などの施設安全対策・介護器具等の環境整備の充実に努めてまいりました。さらに、情報提供・公表・相談・苦情対応、医療・看護業務及び栄養・調理業務の充実に努めてまいりました。これらをもとに26年度は関係法令を遵守し、入居者様1人ひとりが、より快適な生活を営むための援助及び日常生活環境の整備をし、入居者様1人ひとりの心身状況の把握に努め、健康及び心身機能の維持増進を図り事業を実施してきました。

2. 入居者の状況 (平成27年3月31日現在)

(1) 入退居状況 (定員29名)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入居	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	1	6
退居	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2	1	1	6
現員	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	29	

入居	待機者リスト	～	18名	計18名
退居	死亡	～	6名	
	長期入院・他施設	～	0名	
	家庭	～	0名	計 6名

(2) 年齢別

年齢階級	64歳以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100以上	計
男性	0	1	1	0	0	1	0	1	0	4名
女性	0	1	1	2	3	9	7	1	1	25名
計	0	2	2	2	3	10	7	2	1	29名

平均年齢 86.5歳

(3) 要介護度別

要介護度	男	女	計
要介護1		0	0
要介護2		0	1
要介護3		2	7
要介護4		2	11
要介護5		0	6
合計	4名	23名	29名

平均介護度 全体 … 3.82

(4) 月別稼働率

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
稼働率	99.65%	100%	98.2%	99.8%	100%	97.4%
10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
98.6%	99.54%	97.3%	96.99%	99.75%	100%	98.93%

3. 平成26年度事業実施状況

月	行事	内容	施設会議
四月	開設記念 入居判定委員会		主任リーダー会議 給食会議
五月	防災訓練 新規採用職員配属 全体会	避難訓練 新人職員研修 事業計画周知	感染症対策委員会 身体拘束廃止委員会
六月	ユニット合同行事 運営推進会議	ユニット別に各所ドライブ	主任リーダー会議 給食会議
七月	防災訓練 全体会	みんなの家合同避難訓練 研修報告会	リスクマネジメント委員会 衛生管理委員会
八月	バーベキュー大会 幼稚園ボランティア	松千代保育園(16名)	主任リーダー会議 給食会議
九月	舞踊ボランティア ユニット調理 防災訓練 全体会	仮面笑楽 おぐるまの里合同避難訓練 避難訓練 食中毒について勉強会	感染症対策委員会 身体拘束廃止委員会

七 月	ハーモニカボランティア 夏祭り 誕生会 防災訓練 全体会	由比ハーモニカクラブ 地域住民の参加 震災想定 避難訓練 研修報告会	主任リーダー会議 給食会議 リスクマネジメント委員会 運営推進会議 衛生管理委員会
八 月	施餓鬼供養 花火大会 誕生会 防災訓練 入居判定委員会	 夜間召集訓練	主任リーダー会議 給食会議 感染症対策委員会 運営推進会議 身体拘束廃止委員会
九 月	敬老会 ユニット調理 防災訓練 クラブ活動 全体会	米寿 2名 創作活動、カラオケ 感染症について勉強会	主任リーダー会議 給食会議 リスクマネジメント委員会 運営推進会議
十 月	園児ボランティア ユニット外出 防災訓練 クラブ活動 全体会	富士川第2幼稚園 夜間想定訓練 運動会 感染症対策手技研修	主任リーダー会議 給食会議 感染症対策委員会 身体拘束廃止委員会
十一 月	居酒屋企画 総合防災訓練 職場体験学習 クラブ活動 全体会	避難誘導、炊き出し訓練 岩松中学 3名 映画鑑賞 研修報告会	主任リーダー会議 給食会議 リスクマネジメント委員会 運営推進会議 衛生管理委員会 ケア連携協働委員会
十二 月	クリスマス会 そば打ち・餅つき ユニット調理 防災訓練	認知症ケア加算 ユニット毎 別企画 避難訓練	主任リーダー会議 給食会議 感染症対策委員会
一 月	繭玉作り どんど焼き ユニット外出 防災訓練 全体会	シャローム富士川と合同 入居者の避難誘導 節電対策研修	主任リーダー会議 給食会議 リスクマネジメント委員会 運営推進会議 衛生管理委員会 認知症ケア委員会
二 月	節分 ユニット調理 防災訓練	施設内での豆まき 入居者の避難誘導	主任リーダー会議 感染症対策委員会 身体拘束廃止委員会 認知症ケア委員会
三 月	ひな祭り 防災訓練 クラブ活動	行事食 雛段飾り 夜間想定訓練 映画鑑賞会	主任リーダー会議 ケア会議 リスクマネジメント委員会 運営推進会議

2. 平成26年度 富士市委託 生きがいデイサービス事業実績報告

1、対象者

- ①65歳以上の、家に閉じこもりがちな人
- ②介護保険の「要支援」「要介護」の認定を受けていない人

2、サービスの内容

- 介護予防のための体操・脳トレーニング
- 創作活動や趣味活動等
- 週3回開催[火・水・金]のうち、週2回まで利用できます。
- 利用時間は、10時30分～14時30分です。
- 利用料は200円です。(材料費等は実費負担)

3、利用人員及び委託料

- 利用申込者 58人
- 委託料
 - ①生きがいデイサービス 一人1回 1300円
 - ②いきいき介護予防教室 一人1回 400円
 - ③送迎代 一人 200円

	実施回数	延利用者	補助対象者	生きがい委託料	いきいき委託料	送迎代	合計
4月	13	261	234	304,200	93,600	45,200	443,000
5月	12	247	216	280,800	86,400	42,000	409,200
6月	12	214	216	278,200	85,600	36,600	400,400
7月	14	244	252	317,200	97,600	42,600	457,400
8月	12	207	216	269,100	82,800	34,800	386,700
9月	12	222	216	280,800	86,400	37,400	404,600
10月	14	250	252	325,000	100,000	41,400	466,400
11月	12	221	216	280,800	86,400	36,600	403,800
12月	11	213	198	257,400	79,200	36,400	373,000
1月	12	208	216	270,400	83,200	35,000	388,600
2月	11	186	198	241,800	74,400	30,200	346,400
3月	13	229	234	297,700	91,600	38,400	427,700
合計	148	2702	2664	3,403,400	1,047,200	456,600	4,907,200

※委託料限度額は1日最大利用者18人まで

3. 平成26年度地域交流センターみんなの家事業実績報告

1. 事業報告

地域交流センター「みんなの家」は、健康増進や教養の向上、またレクリエーションなどの機会を総合的に提供することを目的として、富士市より委託を受け設置されており、富士市に住む60歳以上の人を中心に利用されています。

地域のコミュニティ機関の役割も果たしています。

地域住民がふれあいを通じて心豊かな市民生活を実現することを目標としていますが、特に福祉・防災については、地域住民の助け合いの精神を高揚に活動が活性化するよう、また「地域・ふれあい・交流」の場として地域住民を支援する施設として市民の皆様とともに活動を進めて参りました。平成26年度施設概要・事業内容については以下の通りです。

2. 施設の概要

(1) 施設内容

- ①設備：多目的ホール・調理室・会議室・和室・入浴室
- ②器具：電気治療器・カラオケ。調理器具

(2) 利用対象者

富士市内に居住し、住所を有する方

- ①60歳以上の高齢者
- ②障害者（障害者手帳、療育手帳を有する方）
- ③児童（学校関係・子供会関係の行事又は団体での使用）
- ④地域の社会福祉団体・地域交流を目的とする団体
- ⑤上記、利用対象者に「入館者カード」を発行する。

(3) サービス内容

- ①開館時間：午前10時～午後4時
- ②入浴時間：午前11時～午後2時
- ③休館日：日曜、祝祭日

3. 自主事業

(1) 「旬とワンポイントの料理教室」(前後期各5回) 実施

	開催日	テーマ	参加人数
1	平成26年 6月10日	今夜の夕食に？	12人
2	平成26年 7月 8日	夏バテ予防	13人
3	平成26年 8月 5日	パンでおもてなし	11人
4	平成26年 9月 9日	乳製品を使って	12人
5	平成26年10月14日	かんたん料理	12人

6	平成26年11月11日	中華料理	13人
7	平成26年12月9日	お正月の準備に	13人
8	平成27年1月13日	乾物・発酵食品を使って	12人
9	平成27年2月10日	おもてなし料理	12人
10	平成27年3月10日	レンジでどうぞ	13人

(2) その他の自主事業： 6回実施

開催日	事業名	参加人数
平成26年5月15日	健康生活支援講習	20人
平成26年6月19日	お・も・て・な・し軽食(夏)	11人
平成26年8月22日	風鈴作り教室	13人
平成26年11月19日	クリスマスリース作り教室	22人
平成26年12月13日	凧作り教室	18人
平成27年3月4日	お菓子作り教室	16人

4. 利用状況

(1) 利用人員内訳

	開館日数	登録者 人数	高齢者 一般	高齢者 団体	障害者	児童 その他	利用者数 合計
4月	25日	5人	415人	76人	0人	0人	491人
5月	23日	6人	355人	54人	0人	0人	409人
6月	25日	9人	424人	72人	0人	1人	497人
7月	26日	4人	361人	80人	0人	0人	441人
8月	26日	8人	383人	120人	0人	4人	507人
9月	24日	11人	461人	91人	0人	60人	612人
10月	26日	7人	483人	61人	0人	0人	544人
11月	23日	2人	405人	59人	0人	10人	474人
12月	22日	4人	373人	87人	0人	0人	460人
1月	23日	10人	414人	49人	0人	0人	463人
2月	23日	14人	451人	38人	0人	0人	489人
3月	25日	27人	504人	65人	0人	0人	569人
合計	291日	107人	5,029人	852人	0人	75人	5,956人

一日平均利用者数： 20.47人

(2) 各利用者割合

高齢者一般： 84.44% 障害者： 0%
 高齢者団体： 14.30% 児童 その他： 1.26%

1. ユニット型地域密着型介護老人福祉施設草塩おんせん事業報告

今年度は体調を崩され、入院される方が多かったため、年間稼働率は前年度と比べ 1.8%の減となりましたが、平均介護度は 0.2 増の 3.79 となり、このため年間での収入は増となっています。

また、地域の高齢化により独居にて生活している方が多く、介護度の高い待機者は自宅にて生活することが難しく、町外に転居してしまうケースが多い。このため待機者が減少していますが、町や地域の医療機関等への働きかけを積極的に行い、待機者の確保に努めてきました。

感染症につきましては、職員・入居者共に発症がみられず、感染症対策の内容を職員が理解し、対応出来たからだと思います。

前年度は大雪災害のため大変な被害を受けました。本年度も積雪は数回ありましたが、施設での事前の対応を行っていたため、被害無く過ごすことができました。

2. 入所者の状況

(1) H26年度入退所状況（平成26年4月1日～平成27年3月31日、定員29名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入 所	0	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	4
退 所	0	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	4

退所理由

死亡のため・・・1名

病院への入院を希望したため・・・3名

(2) 年齢別（平成27年3月31日現在）

	在所要者数		年 齢 階 級 別							
	計	29	64歳以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95以上
性別	男性	10	1	0	1	0	4	1	2	1
	女性	19	0	0	0	1	5	6	6	1

平均年齢

平均 85歳6ヶ月

(最高 97歳1ヶ月 ・ 最小 64歳7ヶ月)

(3) 要介護度別（平成27年3月31日現在）

平均介護度

要介護度	男性	女性	計
要介護 1	1	0	1
要介護 2	1	2	3
要介護 3	0	4	4
要介護 4	6	8	14
要介護 5	2	5	7
合 計	10	19	29

※平均介護度 3.79

(4) 認知症度別 (平成27年3月31日現在)

認知度	男性	女性	計
I	1	3	4
II a	0	0	0
II b	1	1	2
III a	5	9	14
III b	1	4	5
IV	2	2	4
M	0	0	0
合計	10	19	29

※認知レベルⅢ以上79%以上

(5) 障害レベル別 (平成27年3月31日現在)

障害レベル	男	女	計
A1	0	1	1
A2	3	5	8
B1	2	2	4
B2	2	10	12
C1	2	0	2
C2	1	1	2
合計	10	19	29

3. 稼働率の状況 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用延人数	830	783	810	870	892	842	866	831	873	860	731	870
入院延日数	40	116	60	29	7	28	33	39	26	39	81	29
外泊	0	0	2	0	4	0	0	0	0	3	0	0
稼働率	95.4	88	93.1	96.7	98.7	96.7	96.3	95.5	97.1	95.6	90	96.7

年間利用延べ人数：10058人 入院延べ日数：527日 外泊：9日

年間稼働率：95.02%

※入院、外泊については施設に在籍していない日を計算しています。

過去の年間稼働率

年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
稼働率	88.6%	95.5%	96.5%	95.0%

4. 食事摂取状況 (平成27年3月31日現在)

主 食	
ご飯	8人 27.5%
粥	13人 44.8%
粥ミキサー	5人 17.2%

副 食	
並	5人 17.2%
粗きざみ	5人 17.2%
超きざみ	11人 37.9%
ミキサー	5人 17.2%
経管栄養	3人 10.3%

5. 平成26年度事業実施状況

月	行事等	備考	施設会議
4月	回診 防災訓練 花見	火災想定による避難訓練 施設前桜並木・クラフトパークにて実施	主任・リーダー会議 感染症委員会 リスク委員会 ユニット会議 給食会議 運営推進会議
5月	回診 防災訓練 集団外出 ユニット計画	地震想定による避難訓練 入居者5名参加・フォレストモールにて実施 かつら：個別外出2名	主任・リーダー会議 感染症委員会 ユニット会議
6月	回診 防災訓練 バーベキュー	火災想定による避難訓練 施設中庭にて実施	主任・リーダー会議 感染症委員会 リスク委員会 ユニット会議 給食会議 運営推進会議
7月	回診 防災訓練 そうめん大会 スイカ割り	地震想定による避難訓練 各ユニットにて実施	主任・リーダー会議 感染症委員会 ユニット会議
8月	回診 防災訓練 夏祭り ユニット調理	火災想定による避難訓練 施設内にて実施 早川中学校の体験学習受け入れ 2名 かつら：天ぷら	主任・リーダー会議 感染症委員会 リスク委員会 ユニット会議 給食会議 運営推進会議
9月	回診 防災訓練 敬老会 ユニット調理	被災想定 炊き出し訓練 ご家族参加 ボランティア若竹の会に協力頂く やませみ：焼きそば・お好み焼き かつら：コロッケ	主任・リーダー会議 感染症委員会 ユニット会議
10月	回診 防災訓練 紅葉見学 ユニット調理	火災想定による避難訓練 入居者3名参加 西山方面にて実施 ※2日間の日程を組んでいたが、1日は雨のため中止とする。 つつじ：焼きそば・お好み焼き	主任・リーダー会議 感染症委員会 リスク委員会 ユニット会議 給食会議 運営推進会議
11月	回診 防災訓練	地震想定による避難訓練	主任・リーダー会議 感染症委員会

月	おやつ作り	薩摩芋を使用したおやつ作りを全ユニットにて実施	ユニット会議
12月	回診 防災訓練 クリスマス会 正月飾り作り	火災想定による避難訓練 ユニットにて開催する。 しめ縄等の正月飾りの作成を行う。	主任・リーダー会議 感染症委員会 リスク委員会 ユニット会議 給食会議 運営推進会議
1月	回診 防災訓練 新年会 まゆだま作り どんど焼き	地震想定による避難訓練 各ユニットにて実施 各ユニットにて実施 施設庭にて実施	主任・リーダー会議 感染症委員会 ユニット会議
2月	回診 防災訓練 節分	火災想定による避難訓練 各ユニットにて実施	主任・リーダー会議 感染症委員会 リスク委員会 ユニット会議 給食会議 運営推進会議
3月	回診 防災訓練 雛祭り	夜間招集訓練 雛飾り鑑賞	主任・リーダー会議 感染症委員会 ユニット会議

6. 平成26年度 面会状況 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
161	113	118	114	191	123	110	128	84	37	14	68

年間面会人数：1,261人 1日平均面会人数：3.45人

7. 平成26年度 苦情受付件数

苦情受付 0 件

平成26年度 特別養護老人ホーム ソレイユ甲府 事業実績報告書

1. 事業実績報告

ソレイユ甲府は、平成27年1月1日に開設し、施設理念である「その人らしい暮らし」、「礼儀正しい誠実なケア」、「居心地のよい空間」、「ゆったりとした時間」を意識し、また講師によるユニットケア教育を進めながら個別ケア推進も含めた施設運営を行っております。

現在、ソレイユ甲府では、入居者様の体調不良に対応すべく、嘱託医と連携し健康管理や看護師による体調管理や医療的な知識についての研修を進め、看護師、ケアワーカーの一人ひとりの技術の向上を目指しています。

開設して3ヶ月が経ちました。新しい施設ではありますが、介護度が高い重度の入居者も入居し、2月で79名となりました。

甲府を中心とした、地域と一体の運営を積極的に推し進め、山梨県での特養ソレイユを確立し、しっかりとした施設運営を行っていきたいと思います。

2. 入居者の状況 (平成27年3月31日現在)

(1) 入居状況 (定員80名)

(人)

月	1月	2月	3月	計
入 所	69	10	1	80

現在の待機者数

125名

(2) 市町村別

(人)

市町村	男 性	女 性	計
甲府市	8	35	43
甲斐市	1	3	4
山梨市	7	1	8
甲州市	3	2	5
笛吹市	5	6	11
南アルプス市	0	2	2
大月市	0	1	1
韮崎市	0	1	1
早川町	0	1	1
市川三郷町	0	1	1
南部町	1	0	1
千葉匠瑛市	0	1	1
群馬沼田市	0	1	1
合 計	25	55	80

(3) 年齢別

(人)

定員性別	入居者数		年 齢 別							
		計 80名	64歳以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95以上
性 別	男	25名	0	2	4	4	8	2	5	0
	女	55名	0	2	4	4	13	13	10	9

平均年齢 85.9 歳

(4) 要介護度別

(人)

要介護度	男	女	計
要介護 1	0	0	0
要介護 2	2	1	3
要介護 3	10	30	40
要介護 4	7	18	25
要介護 5	6	6	12
合 計	25	55	80

平均介護度
3.7

3. 防災訓練

1月 第一回防災訓練

- ①日常点検の担当者と日常点検時の注意事項
- ②消防設備について
- ③避難訓練の方法について（甲府消防本部・貸出DVDの鑑賞）
- ④防災訓練の実施要領について

2月 第二回防災訓練

- ①日常の予防担当者と日常の注意事項
- ②消防設備について
- ③避難訓練の方法について（甲府消防本部・貸出DVDの鑑賞）
- ④防災訓練の実施要領について

3月 第三回防災訓練

- ①日常の予防担当者と日常の注意事項
- ②消防設備について
- ③避難訓練の方法について（甲府消防本部・貸出DVDの鑑賞）
- ④防災訓練の実施要領について

4. 食事摂取状況

主 食	
ご飯	24人 31%
粥	45人 61%
ペースト	3人 4%
胃ろう	3人 4%

副 食	
常食	22人 31%
きざみ	45人 61%
超キザミ	0人 0%
ペースト	3人 4%
ゼリー食	0人 0%
栄養食	0人 0%
胃ろう	3人 4%

5. 平成26年度事業実施状況

月	行 事	内 容	施設会議
一 月	ユニット調理 防災訓練、誕生会 パン移動販売、理美容	各ユニットにて企画・実施	主任会議 全体会議 リーダー会議
二 月	ユニット調理 防災訓練、誕生会 パン移動販売、理美容	各ユニットにて企画・実施	主任会議 全体会議 リーダー会議
三 月	ひなまつり 家族会 ユニット調理 ユニット外出 防災訓練、誕生会 パン移動販売、理美容	各ユニット毎に甘酒とあられの振る舞い ご家族様等で懇談会、利用料金改定の説明実施 各ユニットにて企画・実施	主任会議 全体会議 リーダー会議

平成26年度 ショートステイ・ソレイユ甲府 事業実績報告

平成27年1月にソレイユ甲府が開所し、それに合わせてショートステイも開始しました。

平成26年度のショートステイ・ソレイユ甲府の延利用者人数は、497人・平均稼働率55.9%にとどまりました。これは、年度途中のスタートであったこと、また、甲府市周辺は事業所が多く、特にロングショートの利用率が高いことから同じ事業所にとどまってしまうということが考えられます。このため、主任相談員や施設長等と相談しながらこの状況を臨機応変に対応していきます。また、ソレイユ甲府の居宅介護支援事業所と情報交換、情報共有が出来る場を設けてショートステイの利用にも繋げていけるよう努めていきます。

日々の生活状況と致しましては、家庭での生活リズムをそのまま継続できるようケアを行い、安心して生活が送られる環境づくりを心がけております。また体操やゲーム、歌などのレクリエーションやユニット調理なども積極的に取り入れ利用者間での交流も図られるよう努めております。

ケアの見直し、統一などを図るため、月に1回ユニット会議を行い課題解決、事故対策、ユニットケアの方向性等の話し合いをおこなっております。

まだ稼働率が不安定なため、今後は今まで問い合わせがなかった事業所に足を運び新規開拓に努め、今まで以上に各事業所との連携を密に図り、安定した運営、安心出来る福祉サービスの提供を目指していきます。

	1月	2月	3月	合計
利用率 (%)	26.8	75.7	65.2	55.9
延人数(人)	83	212	202	497

利用者日課表

7 : 30	起床 洗面 朝食
9 : 00	口腔ケア (個人の時間) バイタルチェック フリータイム・レクリエーション運動 体操
11 : 30	昼食 口腔ケア (個人の時間)
14 : 00	入浴・レクリエーション (個人の時間)
15 : 00	おやつ
17 : 30	夕食 口腔ケア (個人の時間)
21 : 00	就寝

※排泄・オムツ交換は利用者様に合わせて随時介助・交換をしています。

平成26年度事業実績報告書

デイサービスセンターつくし

平成27年1月1日、オープンに向けて、11月・12月入職のスタッフにより、取り組んできました。12月から、利用者様獲得のため、まず営業に力を入れ、居宅営業を中心に、ポスティング、各市町村への挨拶、テレビ撮影等を行い、その結果、2月、3月と徐々に利用者様も増え、稼働率は3月で、11.9%まで増やすことができました。

デイサービスつくしでは、心身機能の向上、維持、日常生活を継続できるように無理のない、機能訓練も兼ねたレクリエーションを考え提供してきました。また、浴室、特浴機
の設備の充実もあり、入浴も楽しみにされている利用者様も多々おられます。26年度の
経験を生かし、稼働率アップ、利用者様へのより良い支援（ソレイユ甲府の理念に基づ
く）を目指してスタッフ一同、取り組んでまいります。

1. 月別利用状況

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
稼働日数(日)										0	24	26	50
延べ人数(人)										0	25	62	87
1日あたり平均利用者数(人)										0.0	1.0	2.4	1.74
稼働率(%) (定員20名)										0	5.2	11.9	8.7

2. 要介護度別利用状況 延べ人数 (単位:人)

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
要支援1	男										0	1	1
	女										0	1	1
要支援2	男										0	0	0
	女										0	0	1
要介護1	男										0	2	2
	女										0	1	1
要介護2	男										0	1	2
	女										0	0	2
要介護3	男										0	0	0
	女										0	0	1
要介護4	男										0	0	0
	女										0	0	1
要介護5	男										0	0	0
	女										0	0	1
総合計	男										0	4	5
	女										0	2	8
	合計										0	6	13

3. 日課経過表

8:30	朝礼後、送迎開始
9:30	施設到着・健康チェック・水分補給・トイレ誘導
10:00	軽体操・入浴開始
11:00	入浴、整容、
11:50	口腔体操
12:00	昼食・口腔ケア
13:00	食後休憩・トイレ誘導
14:00	レクリエーション・個別機能訓練
15:00	おやつ
	レクリエーション
16:00	トイレ誘導・送迎車誘導
16:30	送迎開始

4. 平成26年度行事実施状況(デイサービスつくし)

実施年月	行事名	参加利用者様人数
1月	親睦会	0 名
2月	節分・豆まき	3 名
	防災訓練	0 名
3月	ひな祭り	5 名
	吹奏訓練	0 名

平成26年度 事業実績報告

居宅介護支援事業所 ソレイユ甲府

平成27年1月1日に居宅介護支援事業所ソレイユ甲府が開設してから3ヵ月が経過しました。利用者様の担当人数を確保するために、介護支援事業所及び医療関係を訪問し当事業所の周知を図りました。地域包括支援センター職員や事業所周辺の自治会長と面談し、地域住民の方々への介護保険制度の理解と高齢者サービス支援のお手伝いをさせていただけるようお願いしました。

また、確実な介護保険請求の実施にむけて、様々な研修会や講演会への参加を行っております。

これからも利用者様が必要とするサービスを身近な日常生活圏域の中で受けられるよう、生活実態、実情に即した支援の提供を推進し、居宅介護支援事業所として魅力ある事業所として成長出来るよう、しっかりした体制づくりを行ってまいります。

下記のとおり、平成26年度の事業内容を報告致します。

記

1. 平成26年度 相談(苦情)窓口業務の開催。
内訳 件数(6件)
内容 3件は包括からの新規依頼で、他は全て介護保険サービス利用に関する質問。
2. 富士厚生会への行事参加
① 仕事始め式出席(1/6)
3. ソレイユ甲府への行事参加
① 全体会議、主任会議(毎月1回)
② 居宅会議(毎月1回)

4. 研修会、講習会への参加

- ① 平成27年2月22日(13:00～17:10) 於：山梨県立中央病院
「山梨県在宅緩和研修会」
(1) がん患者の症状コントロール(疼痛)
(2) 在宅緩和ケアにおける関係職の連携
- ② 平成27年2月28日(14:00～16:00) 於：山梨県立文学館
「認知症の方の在宅生活支援」
- ③ 平成27年3月12日(13:30～16:00) 於：甲府市東部市民センター
介護支援専門員交流会
「チームによる効果的な課題解決を学ぶ」
- ④ 平成27年3月20日(9:45～11:50) 於：山梨県中北保健事務所
介護保険指定居宅サービス事業者等集団指導
- ⑤ 平成27年3月22日(13:00～16:30) 於：山梨県立文学館
「介護報酬改定説明会」

5. 平成26年度居宅実績請求利用者件数

介護支援													(件)
担当 ケアマネ	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
高瀬										1	1	4	6
柳澤										0	0	1	1
合計										1	1	5	7

1. 事業所名 障害者支援施設 三和荘

1. 事業実績報告

平成 26 年度は障害者総合支援法に変わり 2 年目の年となりました。情報収集すると共に関係法令を遵守し、職員へのさらなる周知を図りました。

また、利用者様の施設での生活の意向をラポールタイム等を利用しながら聞き取り、日中活動や行事等にも反映し、花火大会や、開設記念祭、クリスマス会等では、今までと違った催し物を行い、少しでも施設生活を楽しんでいただけるよう職員一同で工夫して参りました。

そして、職員のマナー向上のため、利用者様に対して自分の気を付けている点を朝礼にて日替わりで発表し、責任を持った行動ができるよう職員全体の底上げを図りました。

リスクマネジメントの部分では、小さなインシデントにも気付き、そこから大きな事故を予防するという観点からヒヤリハットの報告も安定して参りました。(報告件数 458 件)

感染症対策の関係では、ノロウイルスの発生がありましたが、消毒等の対応の徹底を図り拡大を最小限にと止めるべく最善を尽くしました。

防災面でも火災と地震等を想定しながら訓練を行い、今後とも利用者様に安心安全な施設生活を送っていただけるよう努力して参ります。

2. 施設利用者状況

施設入所支援 (サービス提供日数 365 日)

ア、年間利用者延人員数	28,657人
イ、年間平均利用者数	78.5人
ウ、年間利用者率	98.1%

入所

生活介護 (サービス提供日数 269 日)

ア、年間利用者延人員数	21,099人
イ、年間平均利用者数	78.4人
ウ、年間利用者率	98.0%

通所

生活介護 (サービス提供日数 269 日)

ア、年間利用者延人員数	3,834人
イ、年間平均利用者数	14.2人
ウ、年間利用者率	83.5%

(平成 27 年 3 月より稼働率が上昇して参りました。)

3. 利用者状況

①-1 市町村別（施設入所支援、入所生活介護）

平成27年3月31日現在

市 町 村		男 性	女 性	計
東 部 地 区	富士宮市	9	10	19
	富士市	10	9	19
	沼津市	8	4	12
	御殿場市	2	0	2
	三島市	1	1	2
	熱海市	1	1	2
	裾野市	0	1	1
	伊東市	0	1	1
	伊豆市	0	1	1
	伊豆の国市	2	1	3
	小山町	2	0	2
	清水町	1	0	1
	函南町	0	1	1
	西伊豆町	1	0	1
	中 部	静岡市	4	3
藤枝市		1	1	2
牧之原市		2	0	2
東京	東京都町田市	1	0	1
合 計		45	34	79

①-2 市町村別（通所生活介護）

平成27年3月31日現在

市 町 村	男 性	女 性	計
富士宮市	20	14	34

②-1 障害支援区分・障害等級（施設入所支援、入所生活介護）

平成27年3月31日現在

区分	区分 6	区分 5	区分 4	区分 3	区分 2	合 計	平均 支援 区分
男性	30	9	5	1	0	45	
女性	21	8	4	1	0	34	
計	51	17	9	2	0	79	
等級	1 級	2 級	3 級	4 級	療育手帳	精神手帳	合計
男性	32	10	1	0	0	2	45
女性	23	8	1	1	1	0	34
計	55	18	2	1	1	2	79

②-2 障害支援区分・障害等級（通所生活介護）

平成27年3月31日現在

区分	区分 6	区分 5	区分 4	区分 3	区分 2	合 計	平均 支援 区分	
男性	7	1	2	5	5	20		
女性	10	1	2	1	0	14		
計	17	2	4	6	5	34		4.58
等級	1 級	2 級	3 級	療育手帳保持		精神福祉手帳保持		合計
男性	12	5	0	2		1		20
女性	9	2	0	3		0		14
計	21	7	0	5		1		34

③-1 年齢別（施設入所支援、入所生活介護）

平成27年3月31日現在

年齢	29歳以下	～39歳	～49歳	～59歳	60歳以上	合計
男性	0	0	8	11	26	45
女性	0	2	4	9	19	34
計	0	2	12	20	45	79

③-2 年齢別（通所生活介護）

平成27年3月31日現在

年齢	29歳以下	～39歳	～49歳	～59歳	60歳以上	合計
男性	1	5	6	1	7	20
女性	2	3	5	3	1	14
計	3	8	11	4	8	34

④-1 主たる障害名別（施設入所支援、入所生活介護）

平成27年3月31日現在

障害名	男性	女性	合計
視覚障害	4	5	9
体幹機能障害	2	4	6
下肢機能障害	3	0	3
痙性麻痺	2	0	2
脳血管障害	11	5	16
頸椎損傷	6	0	6
脳性麻痺	7	11	18
水頭症	1	0	1
ベーチェット症候群	0	1	1
両耳全聾・啞	1	0	1
脊髄小脳変性症	0	1	1
四肢機能障害	1	0	1
上下肢機能障害	3	2	5
網膜色素変性症	0	1	1
筋ジストロフィー	1	1	2
パーキンソン	0	1	1
慢性関節リウマチ	0	1	1
頭部外傷	1	0	1
知的障害	0	1	1
精神障害	2	0	2
計	45	34	79

④-2 主たる障害名別（通所生活介護）

平成27年3月31日現在

障害名	男性	女性	合計
脳性麻痺	5	6	10
脳血管障害	3	0	3
頭部外傷	4	0	4
網膜色素変性症	1	1	1
モヤモヤ病	0	2	2
多発性硬化症	0	1	1
知的障害	2	3	5
頸椎損傷	2	0	2
両下肢機能障害	1	1	2
慢性肝不全	1	0	1
亜急性連合変性症	1	0	1
計	20	14	34

4. 入浴

毎週 5 回（月・火・木・金・土）一般浴・機械浴（施設入所支援、入所生活介護）
 毎週 5 回（月・火・水・木・金）機械浴（通所生活支援）

5. 送迎（通所生活介護）

・リフト付車両にて、基本的に自宅玄関から施設までの送迎を実施しました。

<車両運行状況>

総運行日数：269日 総距離：47891km 輸送延人員：5719人

6. 苦情

8件（未解決事案 なし）

7. 職員関係

1) 職員研修

職員の研修については、県及び東海北陸地区・全国身体障害者施設協議会等の行う職種研修に参加させ、研修者は研修終了後他の職員に対し研修報告を行い利用者へのサービス向上に寄与しました。

2) 法人内部研修

新規採用職員研修（合同研修）・新規採用職員研修（実務研修）・理事長研修
 中途採用職員研修・職員接遇マナー研修・産業医研修・リスクマネジメント研修
 三和荘施設内部研修

上記の研修の他、外部研修にも参加し利用者へのサービス向上、職員の知識向上に寄与しました。

8. 非常災害対策訓練の実施状況

非常災害対策訓練は事業計画にもとづき実施しました。避難訓練は毎月行いその他に初期消火・避難誘導・救急救護（応急手当・心肺蘇生）・夜間緊急職員召集訓練・職員火災器具操作研修等を行いました。

9. 実習生・ボランティア・施設見学者

実習生	人	ボランティア	人	施設見学者・面会者	人
富士宮東高校	14	シルバー	10	見学	36
静岡福祉医療専門学校	2	ジャトコ	30	面会	469

10. 平成26年度年間事業実施報告

月	施設行事	施設会議
4月	1. 日中活動（書道・スポーツ・創作・カラオケ・映画会・音楽） 2. 外出（自由旅行・個別外出） 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. バイキング 6. 懇話会 7. 保護者会総会 8. お好み給食 9. 昼の集い 10. 雑祭り 11. PT体操 12. 花見	1. 各種会議 （主任会議・行事打合せ・給食 会議・職員会議・現場研修会 ・サービス担当者会議） 2. 各種委員会 （衛生・感染症対策・リスクマ ネジメント・身体拘束廃止・ 虐待防止権利擁護・マナー向 上・メンテナンス・交通安全 ・広報ホームページ）
5月	1. 日中活動（書道・スポーツ・創作・カラオケ・映画会・音楽） 2. 外出（自由旅行・個別外出） 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. パーベキュー 6. 懇話会 7. お好み給食 8. 昼の集い 9. PT体操 10. ラポートタイム	1. 各種会議 2. 各種委員会
6月	1. 日中活動（書道・スポーツ・創作・カラオケ・映画会・音楽） 2. 外出（自由旅行・個別外出） 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. バイキング 6. 懇話会 7. お好み給食 8. 昼の集い 9. PT体操 10. 遠足 11. ラポートタイム	1. 各種会議 2. 各種委員会
7月	1. 日中活動（書道・スポーツ・創作・カラオケ・映画会・音楽） 2. 外出（自由旅行・個別外出） 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. 懇話会 6. 開設記念祭 7. お好み給食 8. 昼の集い 9. PT体操 10. ラポートタイム	1. 各種会議 2. 各種委員会
8月	1. 日中活動（書道・スポーツ・創作・カラオケ・映画会・音楽） 2. 外出（自由旅行・個別外出） 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. バイキング 6. 懇話会 7. お好み給食 8. 昼の集い 9. PT体操 10. 施餓鬼供養 11. 七夕 12. 花火大会 13. ラポートタイム	1. 各種会議 2. 各種委員会
9月	1. 日中活動（書道・スポーツ・創作・カラオケ・映画会・音楽） 2. 外出（自由旅行・個別外出） 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. バイキング 6. 懇話会 7. 施設内外清掃 8. お好み給食 9. 昼の集い 10. PT体操 11. ラポートタイム	1. 各種会議 2. 各種委員会

10. 平成26年度年間事業実施報告

月	施設行事	施設会議
10月	1. 日中活動（書道・スポーツ・創作・カラオケ・映画会・音楽） 2. 外出（自由旅行・個別外出） 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. 懇話会 6. スポーツ大会 7. お好み給食 8. 昼の集い 9. PT体操 10. ラポートタイム	1. 各種会議 2. 各種委員会
11月	1. 日中活動（書道・スポーツ・創作・カラオケ・映画会・音楽） 2. 外出（自由旅行・個別外出） 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. バイクキング 6. 懇話会 7. お好み給食 8. 昼の集い 9. PT体操 10. 遠足 11. ラポートタイム 12. カラオケ大会	1. 各種会議 2. 各種委員会
12月	1. 日中活動（書道・スポーツ・創作・カラオケ・映画会・音楽） 2. 外出（自由旅行・個別外出） 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. クリスマス会 6. 餅つき 7. 懇話会 8. すず払い 9. お好み給食 10. 昼の集い 11. PT体操 12. ラポートタイム	1. 各種会議 2. 各種委員会
1月	1. 日中活動（書道・スポーツ・創作・カラオケ・映画会・音楽） 2. 外出（自由旅行・個別外出） 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. バイクキング 6. 新年会 7. 懇話会 8. どんど焼き 1. お好み給食 10. 昼の集い 11. PT体操 12. ラポートタイム	1. 各種会議 2. 各種委員会
2月	1. 日中活動（書道・スポーツ・創作・カラオケ・映画会・音楽） 2. 外出（自由旅行・個別外出） 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. バイクキング 6. お好み給食 7. 懇話会 8. 昼の集い 9. PT体操 10. ラポートタイム	1. 各種会議 2. 各種委員会
3月	1. 日中活動（書道・スポーツ・創作・カラオケ・映画会・音楽） 2. 外出（自由旅行・個別外出・ナイト居酒屋） 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. バイクキング 6. 懇話会 7. 施設内外清掃 8. お好み給食 9. 昼の集い 10. PT体操 11. いちご祭り 12. ラポートタイム	1. 各種会議 2. 各種委員会

2. 事業所名 三和荘 短期入所事業

1. 事業実績報告

平成26年度は新規の利用者様の発掘、また、三和荘通所系生活介護を利用されている利用者様の利用の安定を保つことに努めました。他サービスへ移行する利用者様がいる中で、稼働率並びに登録利用者数共に増加する結果となりました。

今後のご家族様との連携を密にし新規利用者様、リピーターの確保を図っていくことで稼働率増加につなげていきます。

2. 施設利用者状況

ア、年間利用者延人員数	136人
イ、年間利用日数	933日
ウ、稼働率	51.1% (前年比 +1.5%)
エ、年間利用市町	富士宮市・富士市・裾野市

3. 苦情

1件 (未解決事案 なし)

4. 月別男女別利用状況・日数

	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数
男性	9	72	9	74	8	71	7	45	10	50	10	54
女性	6	23	3	37	6	43	3	37	5	17	5	36
計	15	95	12	111	14	114	10	82	15	67	15	90

10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数	総人員	総日数
7	50	9	51	8	55	2	35	6	38	6	42	91	637
5	46	4	19	3	12	1	3	3	16	1	7	45	296
12	96	13	70	11	67	3	38	9	54	7	49	136	933

5. 障害支援区分・障害等級 (平成27年3月31日現在)

区分	区分 6	区分 5	区分 4	区分 3	区分 2	区分 1	合計
男性	8	1	1	3	3	0	16
女性	6	3	0	2	1	1	13
計	14	4	1	5	4	1	29
等級	1 級	2 級	3 級	療育手帳保持	精神保健福祉手帳		合計
男性	7	3	0	6	0		16
女性	5	2	0	5	1		13
計	12	5	0	11	1		29

6. 年齢別 (平成27年3月31日現在)

年齢	29歳以下	～39歳	～49歳	～59歳	60歳以上	合計
男性	1	7	4	0	4	16
女性	0	2	8	2	1	13
計	1	9	12	2	5	29

7. 障害名別

障害名	男性	女性	合計
脳性麻痺	6	6	12
頭部外傷	2	0	2
知的障害	4	5	9
レンノックス・ガストー症候群	1	0	1
脳血管障害	2	0	2
モヤモヤ病	0	1	1
ダウン症	1	0	1
統合失調症	0	1	1
計	16	13	29

3. 事業所名 特定相談 三和荘

●経緯

平成24年4月の障害者自立支援法の一部改正により、障害福祉サービスを利用する方は、サービス等利用計画を作成することが必須となりました。

おおむね平成26年度末までに計画の作成をすることから、法人内障害福祉サービス施設、また各行政機関との協議、調整した上で、三和荘で法人内の障害施設入所者を対象とした計画相談を開始する事となりました。

今後も利用者様・ご家族、また行政機関との連携を密にしていきます。

●事業開始日

平成26年11月1日 (事業所番号2232100053)

●行政機関、及び利用者申請、計画作成人数

富士宮市	30名	小山町	3名
富士市	63名	伊豆の国市	6名
沼津市	3名	伊豆市	3名
三島市	4名	伊東市	7名
御殿場市	5名	西伊豆町	1名
裾野市	1名	牧之原市	2名
熱海市	5名	藤枝市	2名
長泉町	1名	町田市	1名
函南町	1名		
清水町	2名	合計	140名

1.障害者支援施設くぬぎの里

1. 平成26年度実績報告

本年度、職員一人一人が法令遵守に努め質の高い、サービス提供ができ、施設利用率も98.68%でありました。

平成26年度の報酬改定につきましては、消費税対応でありましたが比較的安定した運営決算でありました。

職員の資質向上の観点から、外部研修（全国大会・東海北陸大会・県内障害施設QOL委員会）、内部研修（接遇マナー・産業医研修）等に参加いたしました。

防災の備えであります、毎月の防災訓練も危機意識を持って取り組み、非常食の見直しを行い、有事の支援徹底をいたしました。

障害者福祉サービス報酬改定の3年後の見直しに向けて、引き続き課題を見極め、準備を行ってまいります。

2. 施設入所支援

定員 50名

年間利用者延人員数 18,010人 1ヶ月平均利用者数 49,34人

年間利用率 98.68%

※亡くなられたことによる退所2件 措置変更による退所 1件 入所3件

○施設利用者状況

(1) 市町別利用状況 (平成27年3月末日)

市町	富士市	富士宮市	沼津市	御殿場市	御殿場市	伊東市	伊豆市	伊豆の国市	清水町	静岡市	合計
男性	10	5	9	2	1	0	1	1	1	1	31
女性	8	1	7	0	0	1	1	1	0	0	19
合計	18	6	16	2	1	1	2	2	1	1	50

(2) 年齢別

年齢	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	70歳以上	計
男性	2	4	5	12	8	31
女性	0	3	10	3	3	19
計	2	7	15	15	11	50

平均年齢 男性 61.6歳 最年少者 34.8歳 最高齢者 77歳
 女性 59.3歳 最年少者 44.6歳 最高齢者 77歳
 平均 60.8歳

(3) 障害支援区分別

区分	3	4	5	6	計
男性	0	2	8	21	31
女性	0	2	4	13	19
計	0	4	12	34	50

平均支援区分 5.6 (H27年3月31日現在)

(4) 障害等級

等級	1級	2級	3級	4級	計
男性	22	9	0	0	31
女性	10	6	2	1	19
計	32	15	2	1	50

(5) 障害名別

※重複者あり

障害名	男性	女性	計
肢体	8	3	11
機能障害（体幹・上肢・下肢）	7	3	10
脳血管	10	6	16
脳性麻痺	7	4	11
視覚・聴覚・言語	2	2	4
リウマチ・パーキンソン	1	0	1
脊髄障害	3	0	3
計	38	18	56

○受診、入院の状況

(1) 月別受診人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	21	16	14	10	15	12	13	11	17	9	14	14	166
女性	16	24	13	18	16	12	14	15	15	15	14	14	186
計	37	40	27	28	31	24	27	26	32	24	28	28	352

(2) 受診科別年間受診人数

	内科	外科 整形外科	神経科	泌尿器科	耳鼻科	眼科	歯科	皮膚科	透析	その他	計
男性	28	5	45	41	1	3	6	29	0	0	158
女性	7	6	14	2	3	0	4	2	151	2	191
計	35	11	59	43	4	3	10	31	151	2	349

(3) 月別入院者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	1	2	2	0	0	0	0	0	1	1	2	1	10
女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	1	2	2	0	0	0	0	0	1	1	2	1	10

○平成26年度事業実施状況

月	施設行事	月	施設行事
4月	・外出行事（小グループ外出・花見遠足） ・ 雛祭り	10月	・外出行事（小グループ外出・バスハイク（田子の浦）） ・運動会 ・ 富士市作品展見学
5月	・外出行事（小グループ外出） ・ 端午の節句	11月	・外出行事（小グループ外出・バスハイク（田子の浦）） ・開設記念（食事会）
6月	・外出行事（小グループ外出・バスドライブ）	12月	・外出行事（小グループ外出） ・クリスマス会 ・ 鍋パーティー ・正月準備（門松作り、餅つき、すす払い、正月飾り）
7月	・外出行事（小グループ外出） ・ 納涼祭	1月	・外出行事（小グループ外出）
8月	・外出行事（小グループ外出）	2月	・外出行事（小グループ外出） ・ 節分
9月	・外出行事（小グループ外出） ・ 彼岸	3月	・外出行事（小グループ外出） ・ 梅狩り

◎ 月1回の定例行事

- ・主任会議 ・ 職員会議、現場研修会 ・ 給食会議 ・ 感染症、食中毒対策委員会
- ・懇話会 ・ 誕生会 ・ 防災訓練 ・ リスク検討委員会
- ・モーニングサービス ・ ランチサービス ・ 選択メニュー ・ お好み給食

その他

- ・珈琲ショップ：3回/月
- ・トーストの日：2回/月

3. 生活介護

- ◎ 学習・映画 : 利用者の達成感を感じていただくと同時に、集中力・面白さの発見、脳の活性化を目的とする。

活動内容 : 書道、脳トレ(なぞなぞ)、トランプ。
土曜・日曜・祝日の午後、ダイルूमにてレンタルビデオを借りてきたビデオの上映。

- ◎ 創作活動 : 作り上げていく楽しさ、面白さ、達成感を体験していただき、利用者同士、職員とのコミュニケーションをはかる機会を増やす。
1つの作品を利用者全員で作ることにより、団結力を高める。
手先、指先を使うことによる運動。

活動内容 : 季節行事に応じた作品づくり、ぬり絵、ティッシュケース作り

- ◎ クラブスポーツ : PT、OTと連携をとりながら、残存機能の維持・向上をはかる。
障害者でも、気軽にできるスポーツを実施し、体力作りコミュニケーション機会の増幅と新陳代謝の促進・ストレスの蓄積予防を目的とする。

活動内容 : 風船バレー、輪投げ、ボーリング、ゲーム等

- ◎ カラオケ : 大きな声を出すことにより、ストレスの発散、心身のリフレッシュと職員、利用者間でのコミュニケーションの向上の場とする。

活動内容 : 通信カラオケを使用して、懐メロ等を歌う。

- ◎ 全体リハ : 個別リハとは別に、月・火・木・金の午後、ダイルूमにて開催。

: 全体で運動をしたり、発声練習を機能訓練として行う。
また、間違い探しなどの頭の体操を行う。

- ◎ 書道 : 字を書くことにより、日常生活の中での手先の訓練を兼ねると同時に作品を作り上げる喜びを感じていただく。

: 季節ごとの題材をお手本とし、書いていただく。

: 作品展・施設内の掲示により、見ていただく喜びを感じていただく。

4. 職員研修

◎内部研修

H26	4月	2日	3日	4日	新採・中途採用職員研修
H26	10月	9日			中堅職員研修
H26	9月	29日			職員接遇マナー研修（女性職員）
H26	3月	23日			職員接遇マナー研修（男性職員）
H26年度 防災研修					
H26年	6月	2月			産業医研修

◎外部研修

H26	7月	29日	30日	全国障害者施設協議会研究大会（神奈川）
H26	9月	25日	26日	東海北陸身体障害者職員研究大会（福井）
H26年度 静岡県QOL委員会（年4回）				

上記の法人内部研修の他、様々な外部研修にも参加し利用者の処遇改善、職員の知識向上に寄与しました

5. 非常災害対策訓練の実施状況

非常対策訓練は事業計画に基づき実施致しました

4月	5月	6月	7月	8月	9月
火災を想定した 避難訓練	火災を想定した 避難訓練 消火設備の講習 職員研修	火災を想定した 避難訓練 職員研修（消火器使用）	火災を想定した 避難訓練	火災を想定した 避難訓練	東海地震を想定した 避難訓練 炊き出し訓練 消防届け出

10月	11月	12月	1月	2月	3月
火災を想定した 避難訓練 夜間想定訓練	火災を想定した 避難訓練 法人招集訓練	火災を想定した 避難訓練	火災を想定した 避難訓練	火災を想定した 避難訓練	火災を想定した 避難訓練 消防届け提出

6. 実習生受け入れ状況

①福祉系大学、高校の実習受け入れ

富士宮東高校	1年生	5名×3日、2年生10名×5日
サマーショートボランティア		1名×5日間

②介護体験

鷹岡中学	2年生	4名×2日
岩松中学	3年生	10名×1日

7. 指導監査・立ち入り検査

・なし

8. ひやり・はっと、事故報告

ひやり・はっと	: 185件
事故報告	: 18件

9. 苦情受付 0件

2. 障害者支援施設くぬぎの里の運営する短期入所事業

1. 実績報告

平成26年度の実績として、年間利用日数811日であり、昨年を下回る稼働率となりました。新規の利用者を各市町、センターを通して開拓し、リピーターとしての利用者の定着に努め、新年度は稼働率増加に努めてまいります。

2. 施設利用者状況

ア、年間利用者数（延べ）	77人
イ、年間利用日数	811日
ウ、年間利用市町村	富士市、沼津市

3. 月別男女別利用状況・日数

	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数
男性	3	14	4	25	6	52	5	43	4	26	4	25
女性	4	66	5	70	4	54	2	34	3	52	3	37
計	7	80	9	95	10	106	7	77	7	78	7	62

10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数
3	14	3	14	4	19	2	11	2	35	6	78	46	356
2	48	4	55	4	39	0	0	0	0	0	0	31	455
5	62	7	69	8	58	2	11	2	35	6	78	77	811

4. 障害支援区分

区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
男性	0	0	1	1	1	4	7
女性	0	0	2	1	2	4	9
計	0	0	3	2	3	8	16

5. 障害等級

等級	1級	2級	3級	その他※	合計
男性	4	2	1	0	7
女性	8	1	0	0	9
計	12	3	1	0	16

6. 年齢別

年齢	29歳以下	～39歳	～49歳	～59歳	60歳以上	合計
男性	0	0	2	2	3	7
女性	1	2	3	2	1	9
計	1	2	5	4	4	16

7. 障害名別

障害名	男性	女性	合計
脳血管	2	2	4
脳性麻痺	3	3	6
視覚・聴覚・言語	0	0	0
特定疾患・難病	0	3	3
脊髄障害・頸椎・腰椎障害	1	1	2
高次脳機能障害	1	0	1
計	7	9	16

1. デイサービスセンター くぬぎの里

1. 実績報告

くぬぎの里デイサービス事業は、障害者総合支援法の「生活介護」として運営してまいりました。

利用者様の年齢による介護保険制度への移行等で減少することもありましたが、支援センター、市役所障害福祉課を通して新規利用者様の契約にもいたり、年間を通して安定した運営ができました。

今後も質の高いサービス提供をモットーに稼働率を高め、地域に密着したデイサービスセンターとして事業展開いたします。

●基本事業

[機能回復訓練]

平行棒 階段の昇降 立ち上がり 筋力トレーニング

施設内・中庭・屋上での歩行訓練・散歩

[社会適応訓練]

年月日	行事名	実施内容	参加人数
26. 4. 14	いちご狩り	外神いちご屋さんにていちご狩り	8名
17	いちご狩り	外神いちご屋さんにていちご狩り	9名
18	いちご狩り	外神いちご屋さんにていちご狩り	5名
6. 23	ショッピング	ジャスコ富士宮店にて買い物	10名
26	ショッピング	ジャスコ富士宮店にて買い物	
10. 20	ショッピング	ジャスコ富士宮店にて買い物	10名
23	ショッピング	ジャスコ富士宮店にて買い物	
11. 10	バス遠足	沼津港にて買い物	10名
13	バス遠足	沼津港にて買い物	

[利用実績]

平成26年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度計
開所日数(日)	22	23	22	23	23	22	23	22	23	23	20	23	269 日
区分2	11	13	11	15	11	12	13	11	10	12	12	13	144
区分3	92	89	91	92	80	85	92	86	91	84	79	86	1047
区分4	40	46	38	30	27	26	24	25	34	38	31	40	399
区分5	30	42	42	45	48	45	47	55	55	53	48	56	566
区分6	47	50	44	48	41	44	47	41	34	35	32	30	493
全利用者数(人)	220	240	226	230	207	212	223	218	224	222	202	225	2649

[厚生相談]

- ・車椅子・補装具の申請手続きの助言
- ・デイサービス利用問い合わせ
- ・その他の福祉サービスの助言

[介護支援相談]

- ・家庭における安全な介護の基本
- ・家庭での散歩時における歩行中の注意点 ・障害の認識について

[スポーツ・レクリエーション]

年月日	行事名	実施内容	参加人数	
26. 8.	25	バーベキュー	屋外でのバーベキュー	9名
	28	バーベキュー	屋外でのバーベキュー	9名
12.	5	クリスマスツリー	クリスマスツリーの飾り付け	8名
	8	クリスマス飾り	飾り花作り	11名
	9	クリスマス飾り	飾り花作り	9名
	15	クリスマス会	クリスマス会及び開設記念式典	13名
	18	クリスマス会	クリスマス会及び開設記念式典	10名

※ その他、トランプ、オセロ、カラオケ、ボール投げ、散歩は随時実施

[健康相談]

看護師によるバイタルチェック・ストレッチ体操

●創作的活動・・・材料の下準備補助、整合性確認、創作補助

ジグソーパズル、スキルスクリーン スキルギャラリー ビータッチアート
 ティッシュケース スタンドグラス ちぎり絵 絵描き ビーズアクセサリーなど

●入浴サービス

状 況	男 性	女 性	合 計
自 力	0	0	0
一部介助	12	3	15
全 介 助	6	2	8
	18	5	23

・一般浴、機械浴を実施しました

●給食サービス

状 況	男 性	女 性	合 計
自 力	0	0	0
一部介助	21	13	34
全 介 助 (胃ろう含む)	1	2	3
計	22	15	37

・特別食をはじめ、キザミ食、普通食と各個人にあった昼食を提供しました。

●介護サービス

- ・日常生活を送る上での困難な動作の介護（着脱、食事、排泄、移動等）
- ・日常動作の改善のためのアドバイス

●送迎サービス

- ・リフト付車輻にて、基本的に自宅玄関から施設までの送迎サービスを実施しました。

<車輻運行状況>

	デイ新リフト	デイリフト	その他の車輻
総運行日数	269日	269日	269日
総 距 離	10,367	17438	7,201
延人員	1,060	1,225	364

3. 日課表

時 間	内 容
9:00	利用者 迎え
10:00	
10:30	バイタルチェック・ストレッチ体操・入浴サービス・創作活動
12:00	昼食
13:00	創作活動・運動
14:30	おやつ
15:00	利用者 送り

4. 会議及び研修

富士厚生会定例会（1回／月）

デイサービス職員会議（1回／月）

くぬぎの里職員会議・現場研（1回／月）

くぬぎの里主任会議・行事打ち合わせ（1回／月）

指導員部会（1回／月）

在宅部会（1回／隔月）

5. 非常災害対策訓練の実施状況

非常災害対策訓練は事業計画にもとづき実施しました。避難訓練は毎月行いその他に初期消火・避難誘導・救急救護（応急手当・心肺蘇生）・夜間緊急職員召集訓練・職員火災器具操作研修の内より必ず1項目以上を行いました。

4.平成26年度 障害者生活支援センター くぬぎの里

相談支援(指定相談支援事業所 くぬぎの里)として、身体障害の他、知的・精神等障害種別を問わない相談支援を実施。

富士市との契約、県高次脳機能障害支援普及事業とも契約を致し、24時間365日体制にて相談対応致しました。

在宅福祉サービスの利用援助、社会資源の活用支援、専門機関との連携等々の他、障害程度区分認定調査の実施。

また、富士市障害者自立支援協議会・各研修会・連絡会・調整会議等への出席にて、担当職員の各地域での位置づけが明確になり、相談支援機能の強化を図り、迅速且つ適切に対応致しました。

1. 相談受理(対応)件数

経路・形態		身体障害	重度心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他	合計
富士市	来所(面接)	3		16		10	20		49
	電話・メール等	358		26	19	29	367		799
	訪問	42		6	4	1	124		172
	同行	9		0	0	0	0		9
	他機関との連絡調整	83		2		4	59		148
	ケア会議及びケース会議等	3				4	20		27
	計	368		52	24	34	566		1,204

※圏域外も含む

※1 来所はセンター来所の他、フィランセ窓口への来所(面接)を含む。

※2 訪問は世帯訪問の他、関係機関等への訪問を含む。

※3 他機関との連絡調整は電話の他、メール、来所、訪問による連絡調整を含む。

2. 支援センター事業・研修の受講等

① 富士市障害程度区分認定調査受託 障害程度区分認定調査(60件実施)

② 就労支援(復職・再就職支援・就労支援事業所利用支援)／11ケース

③ 富士保健福祉圏域支援センター連絡会としてのとりくみ(毎月開催／12回)

ケース研究・検討等を中心に各障害の理解を深める。

各機関の取り組みや情報交換等を行う

富士市高齢者包括支援センターとの会合(年2回)

④ 県委託事業「高次脳機能障害者支援拠点機関事業」を受け、県の連絡会、検討委員会等出席

富士圏域ネットワーク連絡会議の開催・ケース検討会主催・研修会・講演会の主催・共催

富士圏域の高次脳機能障害者(児)の相談支援

圏域外であっても、必要により相談支援を実施(ケース)

関係機関へのレクチャーを実施

富士圏域高次脳機能障害医療相談会(県主催)への協力(相談受付・同行支援等)

富士地域リハビリテーション広域支援センターと協力

⑤ 「脳外傷友の会しずおか」の活動に協力。総会・東部地区勉強会等への参加

⑥ 静岡県高次脳機能障害リハビリテーション講習会出席(実行委員)

⑦ 厚生労働省高次脳機能障害者支援コーディネーター研修会出席

⑧ 厚生労働省 高次脳機能障害支援普及全国連絡協議会出席

⑨ 厚生労働科学研究費「高次脳機能障害者に対する地域支援ネットワークの構築に関する研究」

高次脳機能障害支援普及事業に支援拠点機関等全国連絡協議会委員依嘱

東海ブロック連絡協議会委員依嘱 (東海ブロック連絡協議会への出席)

⑩ 「視覚障害者訪問自立支援事業」アセスメント支援 歩行訓練等補助 研修会・会議に出席

⑪ 静岡県視覚障害者協会事業等への協力

⑫ 富士市自立支援協議会に参画 (運営委員・身体障害担当) 運営委員会参画、研修会開催

⑬ 富士市手をつなぐ育成会事業への協力

⑭ 富士地区障害者雇用連絡調整会議委員として各種会議に出席

その他、各種会議・研修会等への出席・参加

1. 障害者支援施設 きぼうの里

【事業実績報告】

平成26年度のきぼうの里（入所）は、新事業（施設入所支援、生活介護）体制下での安定した運営を目標に事業を展開して参りましたが、利用者の高齢化と重度化に伴う予期せぬ入院が続き若干の稼働率の低下を招くこととなりましたので、高齢化、重度化への対応を次年度の課題の一つとして施設全体で取り組んで行きたい。

利用者への支援においては、安定した衣食住の提供と健康管理を基本に、集中力、持続力等の向上を目的とした創作的活動や、就労やものを作ることの楽しさを実感して頂く為の内職作業、手工芸等の作業を提供するなど、利用者一人一人がより生き生きと生活して頂けるよう配慮しております。また、他施設でのおむつ畳み、近隣の園芸店での就労、奉仕等、地域社会との係わりも大切にしています。これらの活動以外にも、農作業や園芸活動で野菜や花を作る喜びを体験したり、絵画等の芸術活動や創作活動では富士市福祉展、市民福祉まつり、愛護ギャラリー展等に作品を出展・出品し、社会参加や地域交流を活発に行っています。特に、愛護ギャラリー展での活躍はめざましく、25年度に続き2度目の「県社会福祉協議会長賞」を受賞する等、内容も年々レベルアップしています。

また、より安心で安全な施設にしていく為に、誤嚥、転倒、他害、自傷等、事故防止に努め、地震、火災等にも備え、防災対策の見直しにも取り組んでいます。なお、感染症対策では数名のインフルエンザ感染者こそ出しましたが、職員の不断の努力により、大規模な施設内感染を防ぐことが出来ました。

そして、施設内だけでなく各市・町、近隣施設、協力医療機関、保護者会、地域の方々との連携が重要であることを常に意識しながら、利用者様への支援に取り組ませて頂きました。

【施設入所支援】

利用者の施設利用状況（平成26年4月～平成27年3月）

- | | |
|------------|---------------|
| ①年間利用者延人員数 | 17,741名 |
| ②年間利用率 | 97.3% |
| ③年間入所者数 | 0名 |
| ④年間退所者数 | 0名 |
| ⑤年間入院者数 | 6名（男性3名・女性3名） |

【生活介護】

利用者の施設利用状況（平成26年4月～平成27年3月）

①年間利用者延出席数 13,089名

②年間利用率 97.4%

1. 利用者障害支援区分

（平成27年3月31日 現在）

区分	3	4	5	6	計
男性	0名	8名	12名	11名	31名
女性	3名	3名	9名	4名	19名
計	3名	11名	21名	15名	50名

2. 利用者援護実施機関状況

（平成27年3月31日 現在）

	男性	女性	計
富士市	18名	9名	27名
富士宮市	3名	2名	5名
沼津市	1名	3名	4名
伊東市	3名	2名	5名
御殿場市	0名	2名	2名
三島市	1名	0名	1名
熱海市	3名	0名	3名
伊豆の国市	1名	0名	1名
長泉町	0名	1名	1名
小山町	1名	0名	1名
計	31名	19名	50名

3. 利用者年齢

(平成27年3月31日 現在)

	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計	平均
男性	1	12	8	4	6	31	46
女性	1	4	3	9	2	19	49
計	2	16	11	13	8	50	47

【男性最高68歳，女性最高65歳】

4. 行事等年間実施状況

月	実施内容（利用者）	実施内容（職員、その他）
	<p>【常時実施したもの】</p> <p>※防災訓練，利用者夕礼，喫茶，回診，体重測定，選択メニュー，特別（お楽しみ）メニュー，誕生日メニュー 〔毎月1回実施〕</p> <p>※機能回復訓練 〔毎月2回実施〕</p> <p>※おしゃれ工房 〔毎月2回実施〕</p> <p>※衛生検査 〔第2、第4水曜日〕</p> <p>※消毒日 〔毎週日曜日〕</p> <p>※床屋 〔年10回実施〕</p> <p>※自販機デイ，お菓子の日 〔それぞれ隔週で日曜日実施〕</p> <p>※読み聞かせ会 〔毎月最終火曜日〕</p>	<p>【常時実施したもの】</p> <p>※定例会議，職員会議，主任会議 ケース検討会，給食会議，経営会議 感染症・食中毒対策委員会，事故防止委員会 〔毎月1回実施〕</p> <p>※古紙回収 〔年6回実施〕</p> <p>※検便（直接処遇職員） 〔年6回〕</p>
4月	花見外出 運動会	富士市自立支援協議会（サビ管部会） ワックス掛け清掃
5月	端午の節句会 ゴールデンウィークお楽しみ外出 就労・個人グループ外出 フライングディスク記録会	県知協施設長・主任者合同会議 富士市自立支援協議会（サビ管部会）
6月	バーベキュー 利用者検便 創作グループ外出 就労グループ外出	県知協大会 県給食協会研修 富士市自立支援協議会（サビ管部会） 厚生会産業医研修（食中毒） 施設間交流（くぬぎの里施設長来荘）

7月	七夕会 きぼうの里祭り 歯科検診 創作グループ外出 骨密度測定	県知協看護医療講座，心理学療法講座 富士市自立支援協議会（サビ管部会） サービス管理責任者部会研修 他職種協働おおぶちパス
8月	夏休みお楽しみ外出 夕涼み会 流しそうめん スポーツ巡回指導	静岡県虐待防止研修 県知協心理学療法講座， サービス管理責任者部会事例検討会 防火管理者勉強会
9月	バス遠足 わかふじスポーツ大会 （フライングディスク，ボウリング） 富士圏域成人施設スポーツ交歓会 健康診断 個人活動グループ外出	富士市自立支援協議会（サビ管部会） 厚生会リスクマネジメント研修 厚生会マナー研修，厚生会中堅職員研修 職員健康診断 施設内虐待防止研修
10月	開設15周年記念行事 富士市福祉展出展・見学 親子バス遠足 ほうとうの日 就労グループ外出	県感染症対策研修 富士市自立支援協議会（サビ管部会） 富士市福祉祭り出店 厚生会産業医研修（インフルエンザ） 保護者会環境美化
11月	いも煮会 インフルエンザ予防接種 忘年会（各作業グループ毎）	県知協障害者支援施設部会研修 県実地指導・障害支援区分研修 富士市自立支援協議会（サビ管部会）
12月	大掃除・絵手紙教室 愛護ギャラリー展表彰・見学 クリスマス会，年末お楽しみ外出	富士市自立支援協議会（サビ管部会）
1月	新年会 まゆ玉作り どんど焼き	富士市自立支援協議会（サビ管部会） サービス管理責任者部会事例検討会 厚生会仕事初め式
2月	節分祭 カレーバイキング	富士市自立支援協議会全体会 厚生会節分祭 シャロームギャラリー出展
3月	桃の節句 健康診断	富士圏域自立支援協議会会議 富士市自立支援協議会（サビ管部会） 厚生会マナー研修

5. 実習生受け入れ

- ① 6月30日(月)～7月4日(金)
静岡県立富士特別支援学校高等部2年生1名 職場体験
- ② 7月15日(火)～7月22日(月)
静岡県立富士宮東高校2年生4名
- ③ 7月24日(木)～7月30日(水)
静岡県立富士宮東高校2年生4名
- ④ 8月26日(火)～28日(木)
静岡県立富士宮東高校1年生4名
- ⑤ 11月13日(木)～14日(金)
富士市立鷹岡中学校6名(2年) 福祉体験
- ⑥ 11月20日(木)
富士市立岩松中学校8名(1年) 福祉体験

6. ボランティア受け入れ

- ①絵本の読み聴かせボランティア；通所利用者の保護者 毎月最終火曜日
- ②きぼうの里運動会ビデオ撮影；シルバー人材センター 4月30日
- ③きぼうの里祭りビデオ撮影；シルバー人材センター 7月30日
- ④きぼうの里祭り踊り披露；安来節保存会 どじょっこ 7月30日
- ⑤開設15周年記念ビデオ撮影；シルバー人材センター 10月4日
- ⑥開設15周年記念和太鼓演奏；太鼓衆・春夏秋冬 10月4日
- ⑦環境美化(杉田の畑・施設内整備)；きぼうの里保護者会 10月29日

7. 非常災害対策に関わる教育・訓練

非常災害時における、施設利用者の安全を確保するため、消防法並びに大規模地震対策特別措置法に基づき、きぼうの里自主防災計画及び地震防災計画を策定し、次の教育・訓練を実施しました。

- ①教育：新人採用職員教育，消防計画及び地震防災計画の周知
大規模地震対策特別措置法の解釈，非常放送設備類の機器等の操作
消火器及び屋内消火栓の取り扱い
- ②訓練：年間12回実施(通所，地域活動支援センターと合同で実施)
【内容】初期消火，避難誘導，応急救護等

8. 苦情受付・解決状況

- ①苦情受付件数：1件
- ②苦情の分類：ケアと収容に係る事項
- ③想定原因：説明・情報不足
- ④解決状況：解決済み

2. きぼうの里 短期入所事業

1. 事業実績報告

平成26年度きぼうの里 短期入所事業では、利用者様、ご家族様のご希望を常に意識し、ご家庭での生活が困難なってしまった利用者様の緊急利用、緊急対応など、困難な状況にもできる限り対応して来ました。様々な障害状況の利用者様に、安心して安全なご利用をして頂く為、利用者様の特性を理解しながらサービスの提供に努め、宿泊訓練、社会適応訓練等にも力を入れ、ご家族様の負担の軽減、利用者様の在宅生活への援助を常に行って参りました。

また、広報活動などを大切にし、各市・町、生活支援センター、他の短期入所・通所事業所などとの連携も密にすることで、利用者様にとってより利用しやすい状況を作り、新規の利用者様や富士市外からの利用者様も定着し、多くの利用者様にご利用頂いております。

2. 施設利用状況

ア 年間利用者延人数 1,808人

イ 年間開所日数 365日(5床)

ウ 年間利用市町村 富士市、富士宮市、山梨県南部町

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男性	110	121	115	110	132	142	141	125	124	87	118	133	1458
女性	24	20	25	34	28	24	31	27	30	38	35	34	350
計	134	141	140	144	160	166	172	152	154	125	153	167	1,808

(年間稼働率99.1%)

3. 障害支援区分別利用者数

	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1
男性	127	460	672	175	24	0
女性	55	120	167	8	0	0
計	182	580	839	183	24	0

3. きぼうの里 通 所

1. 事業実績報告

平成26年度も、「安全に・明るく・楽しい通所」を念頭に、利用者及びご家族の皆様より、信頼され親しまれる施設づくりを目指してきました。通所事業はご家族との関わりが非常に強いために、利用者だけでなく、ご家族への精神ケアも併せて実施し、利用者・ご家族の精神的安定が図れるよう努めてきました。その成果により、本年度も売上げがアップする事が出来ました。今後も、保護者様との理解・信頼を深めていく意味でも、親子遠足・大掃除・ご家族交歓会など、家族に参加して頂く行事を企画・実行し、利用者様・保護者様職員間の信頼関係の構築に努めて行きたいと思っております。また、毎日の連絡ノートなどを通じて、家庭での様子・施設での様子などを情報交換し、利用者様にとって最善の支援が出来るよう、家庭との連絡を密にとり、家庭と施設とで統一した支援を実施して行きたいと思っております。

2. 利用者状況

障害程度別利用者数

療育 身障	重度	重度	重度	中軽度	中軽度	中軽度	なし	合計
	1~2級	3級~	なし	1~2級	3級~	なし	なし	
		5	15		2			22

利用者年齢別 内訳

年齢	15~19	20~29	30~34	35~39	40~44	45~4	50~54	合計	平均
男	0	4	4	1	6	1	1	17	37.0
女	0	0	2	2	1			5	36.2
合計	0	4	6	3	7	1	1	22	36.8

A.D.L

障害程度区分

区分	自力	一部介助	半介助	全介助	計	区分	1	2	3	4	5	6	合計
食事	5	10	6	1	22	男	0	0	2	7	6	2	17
排泄	3	13	5	1	22	女	0	0	0	1	2	2	5
移動	9	8	5	0	22	合計	0	0	2	8	8	4	22
更衣	4	7	10	1	22	平均4.7							

I. Q

区分	測定不能	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	合計
男	9		4	1			1		2	17
女	4		1							5
合計	13		5	1			1		2	22

利用者状況

平成26年度			
	在籍	開所日	延利用人数
4月	23	21	438
5月	23	20	422
6月	23	21	454
7月	23	22	477
8月	23	19	416
9月	23	20	436
10月	23	22	479
11月	23	18	389
12月	23	21	454
1月	23	19	406
2月	23	19	399
3月	22	22	452
合計		244	5,222

3. 年間行事実施報告

月	行 事 ・ 活 動
4月	椎茸狩り、運動・散歩、花見外出、誕生会、アロマの日、一日散歩 ① 運動・散歩（火曜・午後） 富士総合運動公園・広見公園・大淵公園 ② 多目的活動（木曜・午前） ラジオ体操、ボール蹴り、玉入れ、ウォーキング ③ 音楽活動（木曜・午後） カラオケ ④ 衛生の日（木曜・午後） 爪・耳等の衛生面介助 ⑤ リトミック（金曜・午後） 音楽療法、機能訓練的活動 ※①～⑤は毎月実施した
5月	創作活動、アロマの日、施設外清掃、防災訓練、一日散歩、誕生会 運動・遊具遊び、バスドライブ、
6月	バスドライブ、ビデオ鑑賞、誕生会、アロマの日、トマト栽培、一日散歩、 リトミック、防災訓練
7月	アロマの日、七夕、誕生会、バスドライブ、一日散歩、歯科検診、個別外出

8月	夏祭り、プール活動、アロマの日、バスドライブ、誕生会、個別外出、ビデオ鑑賞、防災訓練
9月	ビデオ鑑賞、健康診断、バスドライブ、アロマの日、誕生会、1日散歩、個別外出 スポーツ交歓会、防災訓練、BBQ
10月	バスドライブ、アロマの日、誕生会、ビデオ鑑賞、個別外出、防災訓練 運動会、一日散歩
11月	開設記念行事、総合防災訓練、バスドライブ、誕生会、一日散歩、アロマの日 インフルエンザ予防接種、シャローム富士川展示見学会、個別外出
12月	誕生会、ビデオ鑑賞、バスドライブ、大掃除・忘年会、アロマの日、クリスマス会 餅つき、個別外出、防災訓練
1月	凧揚げ、繭玉作り、どんど焼き、バスドライブ、初詣、防災訓練、アロマの日 新型インフルエンザ予防接種、個別外出
2月	節分、バスドライブ、アロマの日、個別外出、防災訓練、ビデオ鑑賞、リトミック
3月	親子遠足・雛祭り、健康診断、バスドライブ、防災訓練、アロマの日ビデオ鑑賞

4. 作業内容

◆壁画作り【紙粘土製作】

各工程を用意し、利用者を選択して頂き、選択出来ない方には、職員にてレベルにあつた行程に配置した。

- ① 牛乳パックの解体、適当な大きさにカットする。
- ② 表面のコーティングを剥がす（両面）
- ③ 芯に使われている紙を千切る。（粗く→細かく）
- ④ すり鉢等で、水に浸した物を潰し繊維を出す。
- ⑤ ミキサーにて更に細かくする。
- ⑥ 糊を混ぜ、型に詰め乾燥させる。
- ⑦ 乾燥した物に着色する。
- ⑧ 下絵に合わせて、同色の物をボンドで接着する。

その他の活動

1. 体力維持の為の運動・散歩（多目的ホール活動と外出先での散歩）を実施した
2. カラオケ、ビデオ鑑賞を実施した
3. 年間行事による遠足を実施した（親子遠足1回）
4. 希望目的地別グループによる、個別外出を実施した
5. 開設記念、夏祭り等を実施した
6. 防災訓練を実施した
7. 誕生会を実施した

健康管理

1. 爪、耳あか等のチェックの施行
2. 昼食、おやつ前の手洗い施行
3. 昼食後の投薬チェック、歯磨き施行
4. 毎朝バイタルチェック施行
5. 体重測定施行
6. 医務による定期検診、予防接種の施行
7. 排泄の施行（失禁防止）

保護者との関わり

1. 毎日の連絡帳で、相互の意思疎通を図った
2. 行事への参加呼びかけ、保護者会や個別支援計画等の面談を実施をした
3. 年末の大掃除実施にあたり保護者にも出席して頂いた（忘年会）
4. 3月に親子遠足を実施、ご家族・職員等の親睦交換を実施した
5. 1年間の行事を中心とした活動記録（写真）を個別のアルバムにして年度末にプレゼントした。

4. 障害者地域活動支援センターきぼうの里事業実績報告

事業の実施に当たっては、利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立と生きがいを高める日常生活を営むことができるよう、必要な日常生活上の支援を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消、及び身体機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図る。

以上を基本方針として、施設経営の見直し等を図り、さらにサービス向上をめざし、ご家族・利用者との信頼関係を構築し、希望ある、明るい未来を作りあげて行きたいと考えております。

1 利用実績報告

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
開所日数（日）	21	20	21	22	19	20
登録者数（人）	24	23	23	24	24	24
月間利用者数（延べ人数）	387	345	361	424	366	378
月平均利用率（％）	92.1	86.3	86.0	96.4	96.3	94.5

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年比
22	18	21	19	19	22	244	±0
24	24	24	24	24	23	285	△7
400	344	375	359	355	364	4,492	△137
90.9	95.6	89.3	94.5	93.4	90.5	92.0	△2.9

2 利用者の状況《平成27年3月31日現在》

①年齢別

年 齢	男	女
20歳以下	0	0
20歳～29歳	4	2
30歳～39歳	6	3
40歳～49歳	1	2
50歳～59歳	3	0
60歳以上	0	2
計	14	9

②受給者証程度区分

区 分	男	女
区分 S	6	3
区分 3	8	5
区分 2	0	1
区分 1	0	0
計	14	9

3 事業内容

(1) 営業日 月曜日～金曜日 時間 9:30～16:00

(2) 年間行事実施報告

月	実 施 内 容
4月	お花見ドライブ（富士宮方面）、運動会
5月	ショッピング（ジャスコ富士宮店）、保護者会総会
6月	ボランティア交流会（オカリナ演奏会）、利用者検便
7月	七夕会、きぼうの里夏祭り
8月	利用者歯科検診
9月	総合防災訓練、クッキング（お菓子作り） 定期健康診断
10月	開設記念行事
11月	ボランティア交流会（創作活動） インフルエンザ予防接種
12月	クリスマス会
1月	新年会、繭玉作り、どんど焼き、初詣（富士宮浅間大社）
2月	節分（豆まき）、クッキング（ところてん）
3月	ひな祭り、いちご狩り、定期健康診断
その他	送迎（2回/日）、健康チェック（1回/日）、給食（1回/日） 入浴サービス（月・火・木・金曜日）、体重測定（1回/月） 選択給食（1回/月）、防災訓練（1回/月）

4 職員研修

- ① 6月25日(水)
産業医研修「食中毒」(1名) ロゼシアター会議室
- ② 6月27日(金)
産業医研修「食中毒」(1名) ロゼシアター会議室
- ③ 10月27日(月)
産業医研修「インフルエンザ」(1名) ロゼシアター会議室
- ④ 10月28日(火)
産業医研修「インフルエンザ」(1名) ロゼシアター会議室
- ⑤ 3月20日(木)
職員マナー研修(1名) 富士宮市民文化会館

5 実習生受け入れ

- ① 7月17日(木)
静岡県立富士宮東高校2名(女子2名)
- ② 7月22日(火)
静岡県立富士宮東高校2名(女子2名)
- ③ 7月25日(金)
静岡県立富士宮東高校2名(男子1名・女子1名)
- ④ 7月29日(火)
静岡県立富士宮東高校2名(女子2名)
- ⑤ 8月26日(火)
静岡県立富士宮東高校2名(女子2名)
- ⑥ 8月28日(木)
静岡県立富士宮東高校2名(男子1名・女子1名)
- ⑦ 11月10日(月)～14日(金)
静岡県立富士特別支援学校1名(高等部2年・男子) 体験実習
- ⑧ 11月20日(木)
富士市立岩松中学校2名(女子2名) 福祉体験

富士宮市立長生園 事業実績報告書

1. 事業報告

富士宮市から委託、指定管理者施設を受託し12年経過し、安全・安心な施設運営を目指し、利用者の皆様に対し見守り、声かけ等に努めて参りました。

これまでの間、行政側の協力により定期的に入所判定委員会が開催され50名の措置人員に欠員を出すことなく運営してきました。

ノロウィルス、インフルエンザ等の感染症への予防も職員・利用者共に手洗い・うがい等の予防に努め一人の感染者も出す事も無く、諸行事、地域との交流、小・中学校の児童、生徒並びに保育園児らとのふれあい等々実施して参りました。

災害時の対応として、月一度の防災訓練を実施し、日頃の防災に対する意識をみなで共有出来るようにして参りました。

静岡県共同募金会より、平成26年度NHK歳末たすけあい助成金の交付を受け、年末年始の諸行事の経費として利用者の皆様に楽しんでいただきました。

2. 利用者の施設利用状況

ア. 年間利用者延人員数(利用率) 18,173名(99.5%)
(H26.4~H27.3)

イ. 利用者性別・年齢別(3月31日現在)

年齢 性別	60~ 64歳	65~ 69歳	70~ 74歳	75~ 79歳	80~ 84歳	85~ 89歳	90~ 94歳	95~ 100歳	計
男性	2	5	5	5	6	3	0	0	26
女性	0	1	2	6	8	4	1	1	23
計	2	6	7	11	14	7	1	1	49

平均年齢 78歳4ヶ月
平均在園 7.8年

ウ. 月別入退所数(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所	2	1	0	0	0	1	0	1	2	0	2	0	9
退所	1	0	0	0	1	0	1	2	0	2	0	1	8

エ. 外出(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	66	65	54	70	53	61	75	65	57	58	41	71	736
女性	32	39	43	41	26	40	28	26	34	32	23	31	395
計	98	104	97	111	79	101	103	91	91	90	64	102	1131

オ. 外泊(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
女性	0	0	0	1	1	0	3	1	1	1	0	1	9
計	0	0	0	1	2	0	3	1	1	1	0	1	10

カ. 面会状況(延べ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	2	5	7	4	4	7	3	0	12	12	5	4	65
女性	13	15	13	5	22	14	6	8	13	10	11	7	137
計	15	20	20	9	26	21	9	8	25	22	16	11	202

キ. 月別入院数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男性	0	2	1	2	0	0	1	0	2	1	0	2	11
女性	3	1	0	1	0	0	1	2	0	2	0	4	14

ク. 措置期間状況(3月31日現在)

	富士宮市	牧之原市	計
男性	26	0	26
女性	22	1	23
計	48	1	49

3. ADL現況

ア. 移動状況(名)

自力歩行 (杖等使用含)	歩行器使用	車椅子 自走	車椅子 半介助	車椅子 全介助	計
42	4	1	2	0	49

イ. 食事状況(名)

自力	一部介助	全介助	計
49	0	0	49

ウ. 給食状況(名)

常食	粗刻み食	刻み食	ペースト	計
24	10	15	0	49

エ. 排泄状況(名)

誘導	紙パンツ (全日)	紙パンツ (夜間)	パット	おむつ (全日)	おむつ (夜間)
2	12	0	1	2	0

4. 実習生受け入れ状況

期間	日数	人数	内容	学校名等
8月5日～8月7日	3日間	2名	職場体験	上野中学校
8月23日	1日間	32名	ボランティア講座	富士宮市内小学校
10月10日	1日間	5名	上陵学習	上野中学校

5. 会議等

- | | | | |
|-------------|-----|----------------|-----------|
| ・ 法人定例会議 | 月1回 | ・ 感染症委員会 | 3ヶ月1回及び随時 |
| ・ 職員会議 | 月1回 | ・ 運営委員会 | 月1回 |
| ・ 処遇会議 | 月1回 | ・ 利用者全体会 | 月1回 |
| ・ 主任会議 | 月1回 | ・ リスクマネジメント委員会 | 随時 |
| ・ 給食会議 | 月1回 | | |
| ・ 行事打ち合わせ会議 | 月1回 | | |

6. 月別実施報告書

月	行 事	概 要	参加人数
4月	花見	大石寺にて桜見学	29名
5月	花見	下の坊藤棚、妙蓮寺牡丹見学	13名
	バラ見学	富士市中央公園へバラ見学	11名
	映画鑑賞会	園内にて「東京家族」を鑑賞	12名
6月	八幡温泉	大衆演劇やカラオケを満喫	32名
	防災講演	砂防事務所による防災講演	35名
	木村久美子ショー	木村先生によるボランティアショー	35名
7月	夏ドライブ	白糸の滝	19名
8月	施餓鬼供養	善能寺副住職による供養	40名
9月	地区防災訓練	地域避難所の精進川浅間神社(通称:氏神さん)避難	4名
	長寿の祝い	長寿対象者11名	47名
	上野地区敬老会	上野会館にて行われた	5名
	ぶどう狩り	山梨県勝沼町	25名
10月	ふれあい祭り	上野小、北山小、上野中も参加し世代交流	45名
11月	運動会	全員参加をねらい屋内で行う	41名
	映画鑑賞会	園内にて「網走番外地」を鑑賞	19名
	バス遠足	国際花鳥園	22名
12月	地区防災訓練	地域避難所の精進川浅間神社(通称:氏神さん)避難	5名
	クリスマス会	東保育園児の慰問	44名
	作品展見学	シャロームに作品展示	9名
	門松作り	門松作成	6名
	餅つき	利用者も手伝い餅つきを行う	38名
	忘年会	夕食時、出前寿司を食べながら1年をねぎらう	46名
1月	初詣	浅間大社にて初詣参拝	15名
	繭玉作り	どんど焼きに合わせ繭玉飾り	15名
	どんど焼き	1年間の無病息災を祈願する	18名
	浅間大社節分慰問	厄除け祈願、お囃子、豆まき等	43名
	映画鑑賞会	園内にて「寅次郎恋いやつれ」鑑賞	14名
	新年会	芝川苑にて入浴、カラオケ	27名
2月	長生園節分	無病息災を祈願し豆まき	39名
	木村久美子ショー	木村先生によるボランティアショー	35名
	作品展見学	富士宮市福祉作品展見学	10名
3月	桃の節句	集会室に雛飾りし、三色もちをつく	45名
	マグロ解体ショー	魚国さんによる解体ショーとマグロ丼を食べる	43名

富士市西部地域包括支援センター

1. 事業実施報告

平成 26 年度は富士市からの委託を受け、運営を開始してから 4 年目となった。

運営体制については、富士市内の 8 つの生活圏域ごとに 1 か所ずつの包括センターが設置されているが、当包括支援センターのみ引き続き富士南部圏域（富士駅南地区・富士南地区・田子浦地区）と富士川圏域（富士川地区・松野地区）の 2 圏域 5 地区を担当し、本所・支所の体制で運営をおこなった。職員配置人数は 6 名（主任介護支援専門員 1 名、保健師 1 名、社会福祉士 2 名、介護支援専門員 2 名）で業務にあたったが、事務所が駅南、富士川の 2 か所に分かれており三職種も分かれている為、センター内会議を月 2 回開催し、業務の進捗や情報共有、協議、協働を図った。

総合相談支援事業については、新規相談件数は 647 件で年々増加している。介護保険や福祉サービスについての相談が多いが、認知症対応や虐待の相談もあり継続した対応をおこなった。民児協や福祉推進会の会合に定期的に参加し顔の見える関係づくりを心掛け、事業内容や相談実態等の広報活動、関係委員からの個々の相談にあたることができた。医療機関や司法関係者との連携が求められるケースが増え対応にあたった。

権利擁護事業については、相談件数は 16 件であった。そのうち成年後見制度の相談が 12 件、消費者被害の相談が 3 件、財産管理の相談が 1 件であった。また消費者被害防止啓発講座を開催した。

包括的・継続的ケアマネジメント支援事業については、地域ケア会議を富士駅南・富士南・田子浦・富士川・松野の 5 地区で開催し、各地区での具体的な事例を通じて、地域の情報・課題の共有とネットワークの構築を図った。また事例検討会を開催し、エリア内のケアマネジャーとの連携を図った。また対応困難者への対応ではケアマネジャーと同行訪問やケース会議で連携を図った。

介護予防ケアマネジメント事業については、一般高齢者を対象とした包括センター主催の介護予防教室を 6 回開催した。特定高齢者の 2 次予防事業の申込み、アセスメント、評価の実施。また要支援者の予防給付事業は、直営と委託のバランスを勘案し、委託事業所との連携をとりながら実施した。

今後は、高齢化の急速な進展で、高齢者の増加に伴う要介護・要支援者の増加、ひとり暮らしや夫婦のみの高齢者世帯の増加で、支援を必要とする高齢者の増加が予測される。平成 27 年度も担当エリアの高齢者が住み慣れた地域で安心して、その人らしく暮らすことができるように、また高齢者や家族が課題に応じた社会資源を適切に活用できるように、各事業の推進に努める。

2. 介護予防支援業務

1) 給付管理数

直営	要支援1	205
	要支援2	491
	小計	696
委託	要支援1	1087
	要支援2	1844
	小計	2931
合計		3627

2) ケアプランの作成数

直営	要支援1	新規	3
		更新	33
		小計	36
	要支援2	新規	8
		更新	77
		小計	85
健康づくりシニア		110	
合計		231	
委託	要支援1	新規	45
		更新	112
		小計	157
	要支援2	新規	121
		更新	232
		小計	353
合計		510	

3) ケアプランの評価

<要支援>

直営	評価件数合計	161
	プラン継続	2
	プラン変更	153
	・介護給付に変更	7
	・予防給付中での変更	120
	・健康づくりシニアに変更	26
	・一次予防施策に変更	
終了	6	
委託	評価件数合計	355
	プラン継続	
	プラン変更	329
	・介護給付に変更	31
	・予防給付中での変更	298
	・健康づくりシニアに変更	
	・一次予防施策に変更	
終了	26	

4) サービス担当者会議

要支援	503
要介護	22

5) 訪問状況

要支援へのアセスメント、 モニタリング、評価等	実人数	379
	延人数	460
健康づくりシニアへのアセスメント、 モニタリング、評価等	実人数	131
	延人数	136

6) 健康づくりシニア実態把握

介護予防事業勧め	電話	295
	訪問	21
	合計	316

3. 包括的・継続的ケアマネージメント支援業務

1) 介護支援専門員に対する個別支援

相談窓口	回数	2
	人数	2
支援困難事例を抱える介護支援専門員への対応	回数	14
	人数	11
個別事例に対するサービス担当者会議開催支援	回数	3
	人数	2
質の向上のための研修	回数	2
	人数	67
介護支援専門員に対する情報交換	回数	2
	人数	2
ケアマネ同行訪問	回数	8
	人数	8

2) 地域ネットワークづくり

①関係団体の会議等への参加	48
・町内会	2
・福祉推進会	46
・生涯学習推進会	
・健康推進会	
・その他	
②民生児童委員会への関わり	62
・民生児童委員会への参加	47
・民生児童委員個別訪問	15
③地区組織への参加	26
・いきいきサロン	16
・悠容クラブ	2
・社会福祉センター	
・ボランティア団体	8
④ネットワーク会議開催	
・各地区ネットワーク会議	
⑤その他	13
医療機関	3
警察署・交番	2
その他地区施設	8
合計	149

4. 総合相談業務

新規相談	来所	延人数	233
	電話	延人数	381
	移動相談	延人数	
	見守り訪問	延人数	18
	訪問	延人数	15
	合計	延人数	647
相談者 (延人数)	本人	57	
	家族・親族	299	
	知人・友人	19	
	民生・児童委員	89	
	医療機関	40	
	行政機関	55	
	介護支援専門員	60	
	介護保険サービス事業所	19	
	高齢者地域支援窓口事業所	5	
	警察	2	
	関係委員	2	
	障害福祉関係機関		
	合計	647	
相談内容 (延人数)	介護相談（介護方法等）	111	
	介護予防事業について	12	
	介護保険について	383	
	生活全般に関する事	121	
	保健・医療相談	29	
	福祉サービスについて	95	
	権利擁護（成年後見・消費者被害等）	16	
	虐待相談	12	
	認知症	38	
	その他	62	
合計	879		
相談結果 (延人数)	助言終了	32	
	継続支援（見守り含）	31	
	他機関紹介	58	
	介護保険の紹介	188	
	福祉サービスの紹介	51	
	受診のすすめ	17	
	要訪問	51	
	その他	89	
合計	517		

5. 権利擁護業務

相談内容	相談件数	16
	成年後見制度に関する相談	12
	日常生活自立支援事業の相談	
	消費者被害による相談	3
	債務に関する相談	
	財産管理・生活全般	1
相談者	申し立て書類の習得等について	
	本人	2
	家族・親族	6
	知人・友人	
	民生・児童委員	
	医療機関	1
	行政機関	
	ケアマネ	7
	介護保険サービス事業所	
	高齢者地域支援窓口	
	警察	
	関係委員	
	障害福祉関係機関	
性別	男	8
	女	8
対応状況	成年後見制度の助言指導	8
	成年後見制度の申立支援	1
	関係機関紹介	5
	・社会福祉協議会	1
	・消費生活センター	2
	・行政機関	1
	・司法関係	1
	・障害福祉関係機関	
	介護保険サービス利用	
	継続支援	3
福祉制度利用		

6. 会議・研修

1) 会議等への参加

地区事業等の会議に参加	回数	1
	参加人数	1
各種団体主催の会議 (グループホーム等運営推進会議)	回数	26
	参加人数	27
市主催の会議(運営協議会他)	回数	7
	参加人数	9
権利擁護広域ネットワーク会議	回数	7
	参加人数	7
虐待防止ネットワーク会議	回数	2
	参加人数	2
地域包括支援センター センター長会議	回数	12
	参加人数	12
地域包括支援センター 主任ケアマネ会議	回数	6
	参加人数	6
地域包括支援センター 社会福祉士会議	回数	12
	参加人数	13
地域包括支援センター 保健師会議	回数	12
	参加人数	12
高齢者地域支援窓口事業連絡会	回数	6
	参加人数	11
主任ケアマネ連絡会	回数	4
	参加人数	3
合 計	回数	95
	参加人数	103

2) 研修への参加

富士市で開催した研修会	回数	40
	参加人数	41
・介護支援専門員研修	回数	7
	参加人数	7
・虐待防止研修会	回数	2
	参加人数	2
・成年後見研修会	回数	
	参加人数	
・介護予防研修会	回数	16
	参加人数	16
・その他の研修会	回数	15
	参加人数	16
地域包括支援センターで 開催した研修会	回数	49
	参加人数	77
・認知症サポーター養成講座	回数	8
	参加人数	15
・一般を対象としたもの	回数	207
	参加人数	41
県・国で開催した研修会	回数	41
	参加人数	62
・主任ケアマネジャー研修	回数	579
	参加人数	12
・包括支援センター職員研修	回数	13
	参加人数	
・その他研修会	回数	4
	参加人数	5
・ケアマネ更新研修他	回数	6
	参加人数	6
各種団体主催の研修	回数	2
	参加人数	2
その他の研修	回数	17
	参加人数	27
合 計	回数	13
	参加人数	14
合 計	回数	131
	参加人数	881